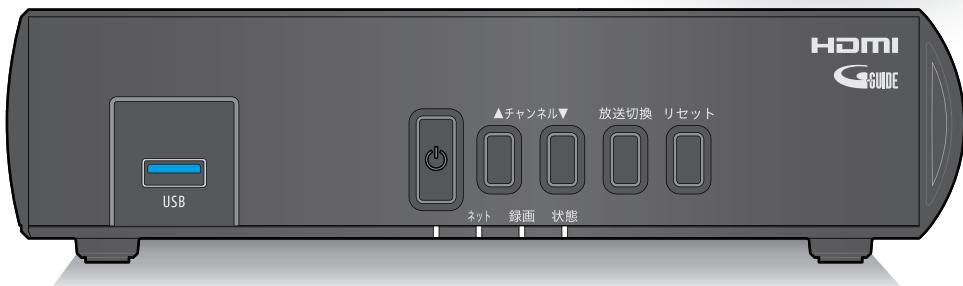


ケーブルプラスSTB

取扱説明書

品番 C02AS1/C02AS2
C02AS3/C02AS4
C02AS5/C02AS6
C02AS7/C02AS8



- このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださいまして、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」(☞6~8ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 識別表示および電源定格などの情報は、本体およびACアダプターの底面に表示されています。

G-GUIDE®

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

dlna™
TECHNOLOGY COMPONENT

目次

はじめに

- 4 本機の特長
- 6 安全上のご注意
- 6 安全にお使いいただくために必ずお読みください
- 7 ご使用にあたって
- 8 知的財産権について
- 8 返却などされる場合の留意事項
- 8 お客様情報に関するご注意
- 9 各部の名称とはたらき
- 9 本機(前面)
- 9 本機(側面・左扉内)
- 10 本機(背面)
- 11 リモコン
- 12 本機の設置方法
- 12 設置方法
- 13 基本的なリモコンの使い方
- 13 リモコンの使い方
- 14 電池の入れかた
- 14 本機とリモコンをペアリング(登録)する(Bluetooth)
- 15 本機とリモコンのペアリングを解除する
- 15 マイクの使い方
- 16 検索しよう
- 16 横断検索(マイク)

基本画面

- 17 テレビメニューの操作
- 17 テレビメニュー
- 20 本体設定
- 22 ヘルプ
- 23 お知らせ

Android TVホーム

- 24 Android TVホーム
- 24 Android TVホーム画面を表示するには
- 24 Android TVホーム画面

番組を見る

- 25 テレビ放送を視聴する
- 25 テレビメニューから番組を見る
- 25 番組の詳細メニューを見る
- 26 テレビ全画面表示中の番組選局
- 26 チャンネル番号を入力して選局する
- 27 選局時の番組名表示

- 28 現在放送中番組
- 28 多重音声放送時の音声切換
- 29 字幕表示
- 29 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を視聴する
- 30 データ放送の表示
- 30 視聴制限の一時解除
- 31 サブメニューの表示
- 33 4K映像を見る
- 34 番組表を使う(EPG)
- 34 番組表(EPG)の表示
- 36 番組詳細を確認する／番組を視聴する
- 36 簡単に録画予約する
- 36 番組表の日付を変更する
- 36 番組表の表示を切り換える
- 37 番組表で録画予約／視聴予約する
- 37 番組詳細から検索する
- 38 マイチャンネル
- 39 サブメニュー
- 40 音声で番組を検索
- 40 視聴制限一時解除
- 41 マイチャンネル
- 41 視聴中のチャンネルをマイチャンネルに登録／削除する
- 41 マイチャンネルで選局する
- 42 マイチャンネルメニュー
- 43 マイチャンネルを編集する
- 44 お気に入り
- 44 お気に入りの表示方法
- 44 お気に入りの登録方法
- 45 お気に入りワード
- 45 お気に入りワードから番組を見る
- 45 お気に入りワードの編集
- 47 おすすめ・関連番組
- 47 おすすめ番組
- 47 関連番組

録画・再生

- 48 USBハードディスクの設定
- 48 本機とUSBハードディスクの接続方法
- 49 USBハードディスク録画に関するご注意
- 51 機器登録する
- 52 登録済みUSBハードディスクの設定
- 55 番組を即時録画する
- 55 視聴中の番組を録画する
- 55 放送中の2番組を同時に録画する
- 55 録画を停止する
- 56 録画予約する
- 56 録画予約時のご注意

はじめに

基本画面

Android TVホーム

番組を見る

録画・再生

接続・設定

便利な機能

外部機器との接続

必要なとき

目次

56	番組表(EPG)から録画予約する
57	録画予約の詳細設定
60	検索して録画予約する
63	条件指定して自動録画予約する
65	タイムシフト
66	マイ検索
67	録画予約の確認・修正・消去
68	音声で番組を予約
69	USB/ハードディスクの番組を再生・操作する
70	録画番組一覧画面の操作
70	ジャンル別に表示する
71	ブループ(フォルダ)表示
72	再生中のリモコン操作について
73	メニュー操作(録画番組)
73	編集メニュー操作(録画番組)
77	フォルダ編集
78	DLNA(ホームネットワーク)の準備
79	本機で利用できるDLNA対応機器や機能
80	本機で受信した番組や録画済みの番組を、DLNA対応機器で再生する(DMS機能)
81	パソコンなどのDMC機器からの操作で、他の機器の番組を再生する(DMR機能)
82	DLNA(ホームネットワーク)について
82	DLNA対応機器の番組を本機で再生する(DMP機能)
83	メニュー操作(DLNA)

便利な機能

103	マイページ
103	マイページの表示方法
104	マイページの編集方法
105	ダビングする
105	本機と録画機器の接続(ブロードバンドルーター経由)
105	本機と録画機器の接続(本機と直接接続)
107	ダビングする
108	ダビングを中止する
109	ダビングの履歴を見る
110	インターネットをしよう
110	インターネット(ブラウザアプリ)画面
112	YouTubeを見よう
112	YouTube起動方法
112	YouTube動画を閲覧する
113	アプリをダウンロードしよう
113	アプリケーションのダウンロード方法
113	アプリケーションの起動方法
113	アプリケーションのアンインストール
114	スマートフォン・タブレットでSTBを操作する
114	ケーブルプラスRemoteでできること
114	必要となるアプリケーションについて
115	本機側の設定

接続・設定

84	本機とアンテナケーブルの接続
85	本機とテレビの接続
86	本機とネットワーク機器との接続
86	インターネットへの接続について
86	ネットワーク機器(DLNA対応機器など)との接続
88	本機と無線LAN(Wi-Fi)との接続
90	B-CAS/C-CASカードの挿入
91	設定
91	チャンネル設定
93	地域設定
93	OS起動時の表示画面
93	チャンネルマスキング
94	機能待機
95	HDMI端子の出力設定
96	緊急警報放送受信設定
97	録画機能設定
99	ネットワーク関連の設定
99	LANの設定
100	ネットワーク接続状態
101	ホームネットワーク(DLNA)設定

外部機器との接続

120	HDMIでの本機とテレビの連動設定
120	HDMI機器制御設定
121	本機とテレビの電源を連動する
121	テレビのリモコンで本機を操作する
122	Bluetooth®対応機器を接続する
122	Bluetooth対応機器を本機にペアリング(登録)する

必要なとき

- 123 文字入力について
 - 123 キーボードを使って文字を入力する
 - 123 ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する
- 125 最新の状態にする
 - 125 システムアップデート
 - 126 アプリアップデート
- 127 便利な設定(テレビ)
 - 127 順送りできるチャンネルを設定する
 - 127 チャンネルの入力方式を設定する
 - 127 文字スーパーを設定する
 - 127 字幕を設定する
- 128 便利な設定(リモコン)
 - 128 本機のリモコンにテレビのメーカーを設定する
- 129 使い方に合わせて利用する
 - 129 録画時の設定を変更する
 - 129 有料番組や視聴年齢制限を設定する
- 132 本機のいろいろな情報を確認する
 - 132 放送メールを確認する
 - 133 購入履歴を確認する
 - 133 購入履歴の送信状態を確認する
 - 134 B-CAS/C-CASカードの番号などを見る
 - 134 ストレージの残容量を確認する
- 135 本機を初期化する
 - 135 データの初期化
- 136 本体設定メニュー
 - 139 アイコン一覧
- 140 インターネット有害サイトの閲覧を制限する
 - 140 Web脅威対策の設定
 - 140 Webフィルタの設定
- 141 USBハードディスク/ハブ動作確認一覧
(推奨品)
- 142 同時動作と優先動作について
- 143 本機の表示ランプについて
- 144 故障かな!?と思ったら
- 146 メッセージ表示一覧
- 147 使用上のご注意
- 150 設置するときのご注意
- 151 お願い(その他)
- 152 仕様
 - 152 本体
 - 152 Android
 - 152 リモコン
- 153 GPL・LGPLについて
- 154 登録商標について
- 155 電波に関する注意事項

- 156 無線LAN(Wi-Fi)に関する注意事項
- 156 無線LAN(Wi-Fi)ご使用時におけるセキュリティのご注意
- 158 さくいん
- 160 付属品の確認

本機の特長

本機は、地上／BSデジタル・CATV放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックスです。本機に接続したUSBハードディスクを使い、番組の録画/再生することができます。トリプルチューナー搭載により、2番組同時録画中に裏番組を視聴することもできます。

また、本機をインターネットに接続することにより、インターネット閲覧(ブラウザアプリ)、YouTube視聴、Android TVアプリケーション等を利用することができます。

- ご加入のケーブルテレビ局により番組内容・サービス内容が異なる場合があります。詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

デジタル放送の視聴

本機では、地上デジタル・BSデジタル・CATV(JC-HITS)放送を視聴することができます。

■地上デジタル

地上波を用いたデジタル放送で、高画質のハイビジョン放送や双方向番組を楽しむことができます。

■BSデジタル

放送衛星(Broadcasting Satellites)を用いたデジタル放送です。

視聴するにはご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要ですが、民放局(BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSジャパン、BSフジなど)では無料放送を行っています。

■CATV (JC-HITS)

有線のテレビ放送(Cable television)サービスです。

映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの放送は有料です。視聴するにはご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。

番組表を使う(EPG)

地上デジタル／BSデジタル／CATV (JC-HITS) 放送の各チャンネルを、番組表(EPG)を使って簡単に番組検索、録画予約／視聴予約することができます。

(表示内容は、ご加入のケーブルテレビ局により異なる場合があります。)

- 番組表は、Gガイドを使用しています。

番組を探す

- 「フリーワード」「ジャンル」「人物」「カテゴリー名」「カテゴリー」の条件でお好みの番組を探し、視聴や予約ができます。
- 付属リモコンのマイクを使い、音声による検索もできます。

番組を録画する

本機とUSBハードディスクを接続することで番組の録画／再生ができます（本機にUSBハードディスクの登録が必要です）。

また、同じホームネットワーク上のDLNA対応録画機器^{*1}（本機と録画機器の両方でネットワーク設定が必要）に録画（LAN録画）することもできます。

- ・録画番組を録画中に再生することができます（USBハードディスクによる録画のみ）。
- ・トリプルチューナー搭載により、2番組同時録画中に裏番組の視聴ができます^{*2}。
- ・番組表（EPG）から条件指定（フリーワード、ジャンル、人物、カテゴリーネーム、カテゴリーコード）による自動録画予約ができます。

^{*1}JLabs SPEC-020（一般社団法人日本ケーブルラボ）に準拠した録画機器

最新情報は、<http://www.jlabs.or.jp/judging/judging-dlna/dlna-equipment>をご確認ください。

^{*2}2番組同時録画+番組視聴は録画をUSBハードディスクで行った場合に限りません

（LAN録画のみによる2番組同時録画はできません）。

ダビングする

本機のUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワーク上のDLNA対応録画機器^{*}へダビングすることができます。

^{*}JLabs SPEC-020（一般社団法人日本ケーブルラボ）に準拠した録画機器

インターネットを使う

インターネットに接続することができます。

※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりご利用になれない場合があります。詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

Android TVTM（アンドロイド）／アプリ（アプリケーション）

本機ではAndroid TVアプリケーションを利用することができます。

インターネットに接続することでストア（Google PlayTMストアなど）からアプリケーションやコンテンツをダウンロードすることができます。

Bluetooth[®]対応機器の接続について

Bluetooth[®]対応機器（キーボード、ゲームコントローラー等）を使用することができます。

- ・ご使用の前に、本機とBluetooth対応機器のペアリング（登録）が必要です。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他人の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。

本書中のマーク説明

⚠ 警 告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願 い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本機の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お 知 ら せ	この表示は、本機を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B (VCCI:情報処理装置等電波障害自主規制協議会)

ご使用にあたって

- ・本書はケーブルプラスSTBの取り扱いに関する注意事項について説明しています。
- ・ご使用の際は本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ・本機に搭載されているソフトウェアの取り出し／解析(逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど)、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- ・本機(本書、ソフトウェアを含む)は日本国内向け仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。

This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.

- ・本機(ソフトウェア含む)は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は、同法による許可が必要です。
- ・本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、万一、本機に登録された情報内容や本機に接続したUSBハードディスクなどの記憶装置に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失が起きたとしても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本機に登録された情報内容は別にメモをとるなどして保管してください。

- ・本書掲載の図・画面はイメージであり、実際の表示と異なる場合があります。
- ・本機を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- ・本書に、他社商品の記載がある場合は、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません(推奨機器の記載があるものを除く)。
- ・本書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- ・お客さまは、本機に添付されているプログラム(以下「プログラム」といいます。)の全部または一部の解析、改造、複製、改変、取り出し、第三者への売却、譲渡、その他プログラムに関する著作権等を侵害する行為を行ってはならないものとします。

安全上のご注意

知的財産権について

本機を利用してインターネット上のコンテンツを利用する場合は、著作権法などの法規を守ってお使いください。

返却などされる場合の留意事項

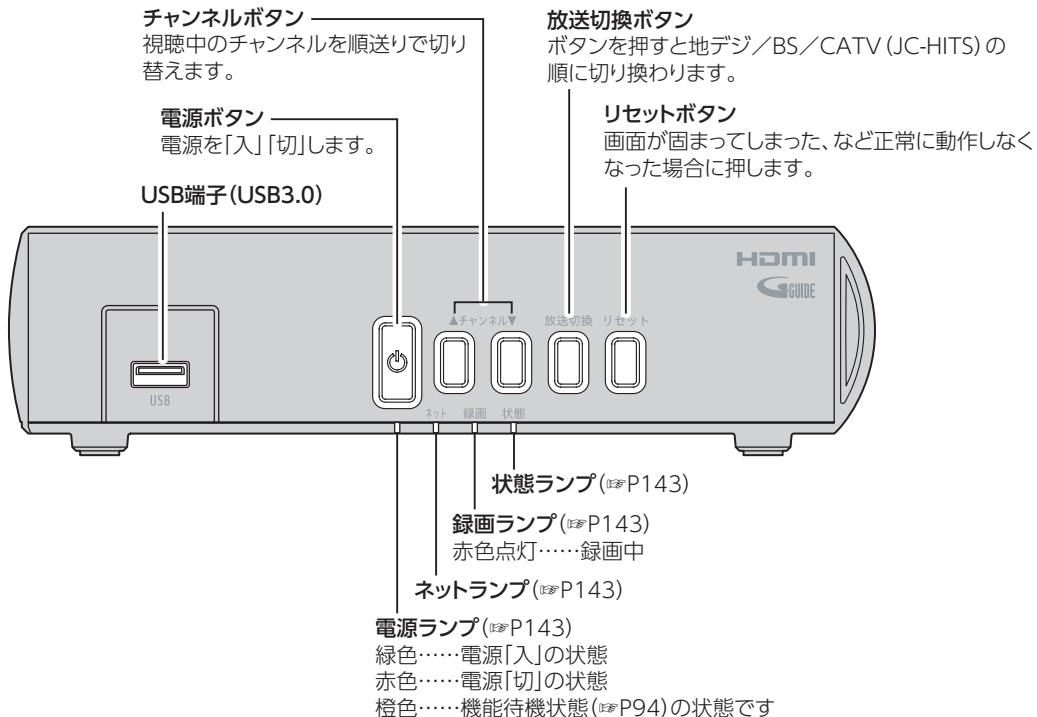
本機は、お客さま固有のデータを登録または保持可能な商品です。本機内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本機を返却などされる際には、本書をご覧のうえ、本機内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願ひいたします。

お客さま情報に関するご注意

本機は、お客さま固有のデータを登録または保持可能な商品です。本機内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがあります。データの管理には十分お気をつけください。

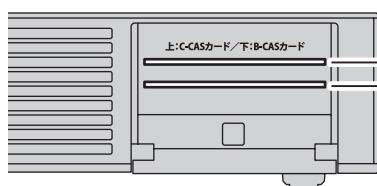
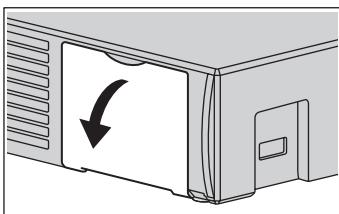
各部の名称とはたらき

本機(前面)



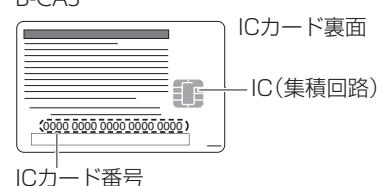
本機(侧面・左扉内)

扉の開けかた

ICカード挿入口([P90](#))

C-CAS

B-CAS



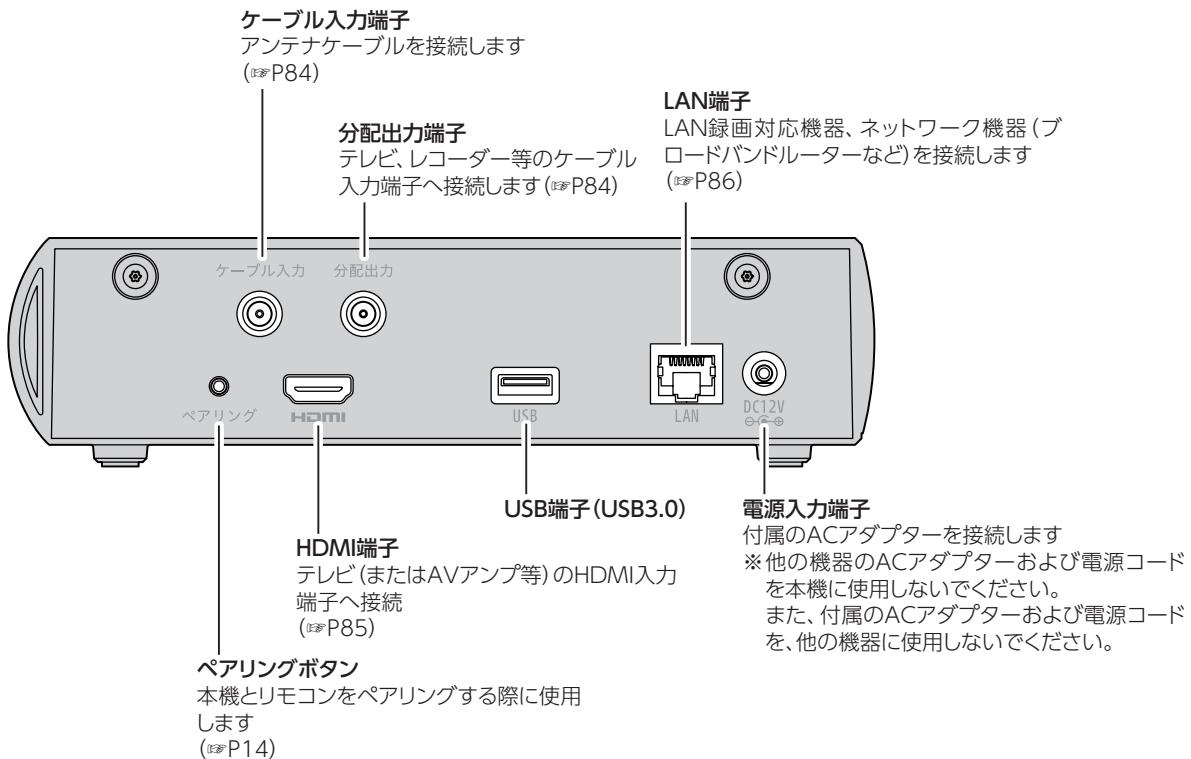
※B-CAS/C-CASカードはカードの矢印表示面が下になるように(ICチップが上になるように)取り付けてください。

お願い

- 電源「切」状態(電源ランプ:赤色点灯)および機能待機(電源ランプ:橙色点灯)でも、デジタル放送からの情報受信や有料番組の視聴記録の送信を自動的に行っています。本機を最新の状態に保つため、未使用時は電源「切」もしくは機能待機状態にしてください。
(※電源「切」状態でも、電源入力端子およびACアダプターの電源コンセントは抜かず、そのままの状態でご使用ください。)
- 電源ランプが消灯している場合でも、一部の回路は通電しています。

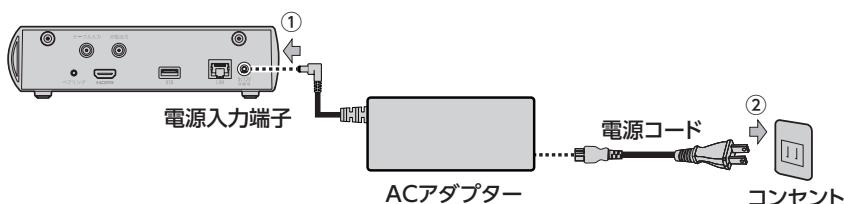
各部の名称とはたらき

本機(背面)



ACアダプターを接続する

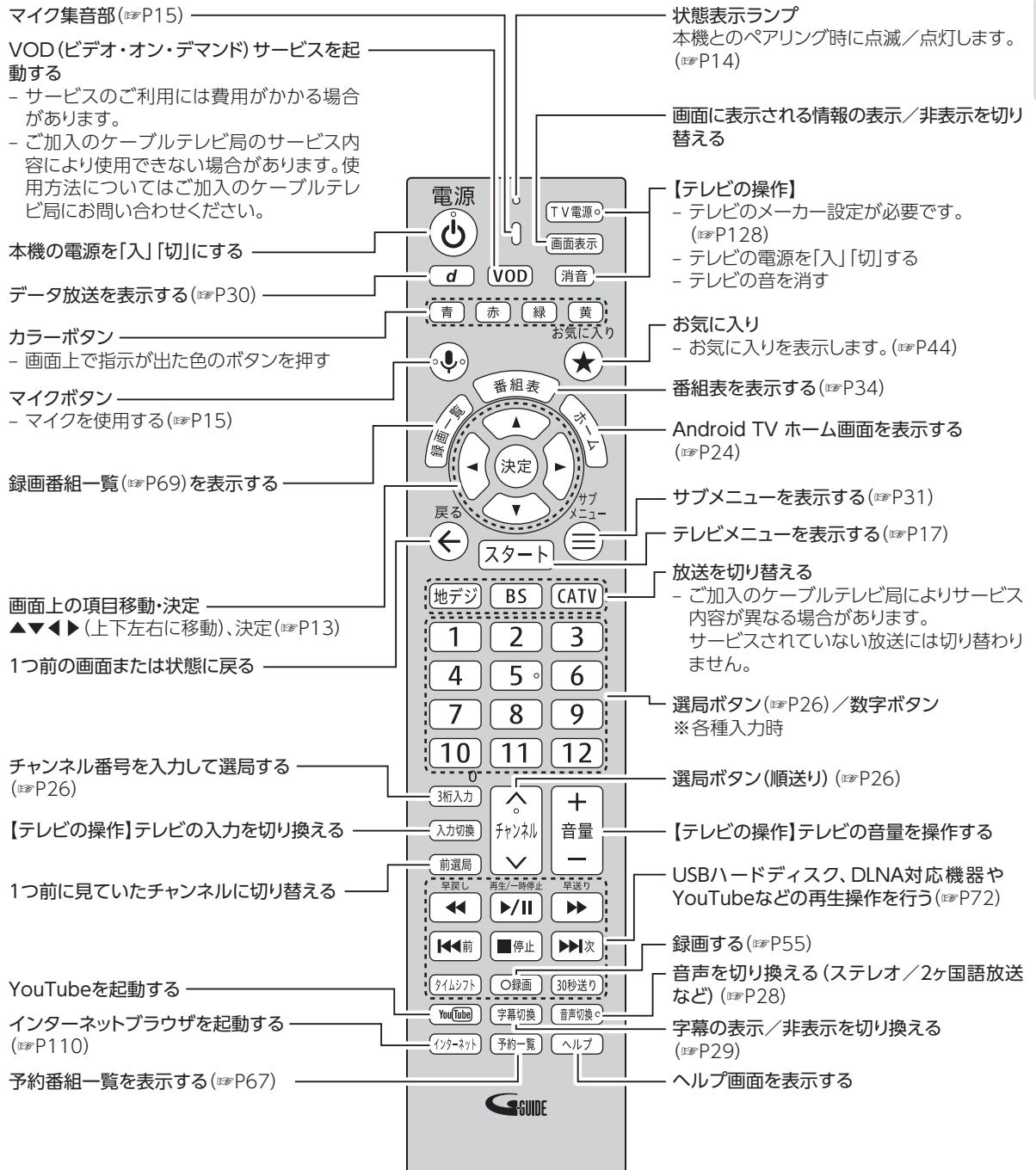
- 電源入力端子にACアダプターのプラグを接続
- 電源コードをACアダプターに取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む
※長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



お知らせ

- 本機はHDMI入力端子をもたない機器には接続できません。
- HDMI規格に準拠したHDMIロゴのついたケーブルをご使用ください。
- 4K対応テレビに接続するときは、4K対応HDMIケーブルをご利用ください。

リモコン



お願い

- ・リモコンを高所から落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- ・リモコンに液状のものをかけないでください。故障の原因となります。
- ・【テレビの操作】と記載されているボタンは赤外線で動作します。それ以外のボタンはBluetoothで動作します。

本機の設置方法

本機は、横置きで設置されることを推奨します。

※お客様の環境に合わせて縦置きでも設置できます。ただし、縦置きする場合は専用のスタンド(オプション)をご利用ください。

※ご加入のケーブル局によっては、専用スタンド(オプション)を取り扱っていない場合があります。

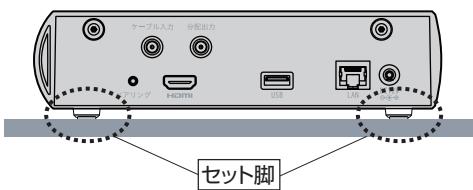
※設置に関するご注意については、「設置するときのご注意(☞P150)」もご参照ください。

設置方法

■横置き(推奨)

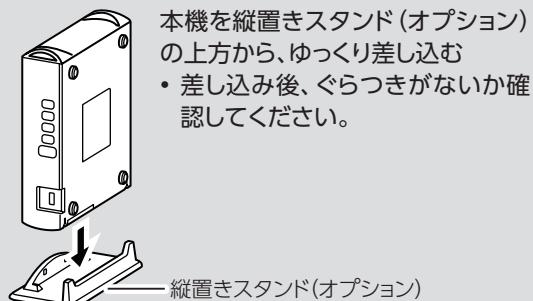
セット脚を下にして設置する

※本機が水平になるように、安定した場所に設置してください。



・縦置きで設置する場合

- 本機を縦置きスタンド(オプション)の上方から、ゆっくり差し込む
- 差し込み後、ぐらつきがないか確認してください。

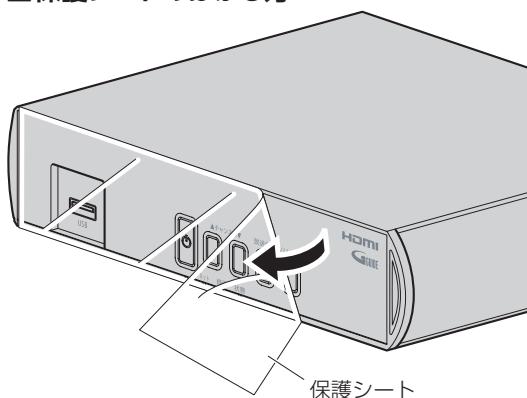


本機の保護シートについて

装置正面に保護シートが貼ってある場合は、必ずはがしてからご利用ください。

汚れの原因となる可能性があります。

■保護シートのはがし方



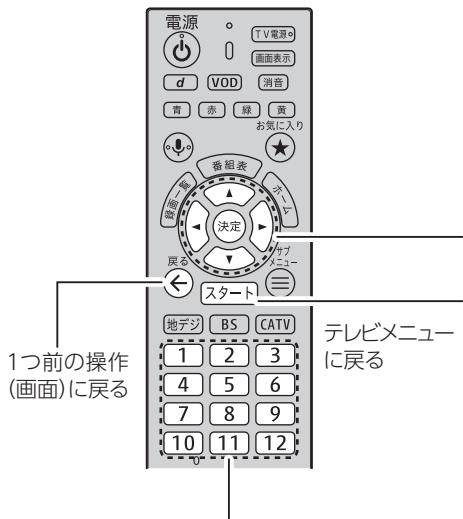
お知らせ

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
- 本体側面にある吸排気口をふさがないでください。
- 縦置きにするときは、必ずオプションの縦置きスタンドを使用してください。
- 周囲に10cm以上の間隔をあけて設置してください。

基本的なリモコンの使い方

リモコンの使い方

はじめに



■数字を入力するとき

リモコンボタン	入力文字 (表示内容)
1 ~ 9	1~9
10 0	0

文字入力について(P123)

設定を行うとき

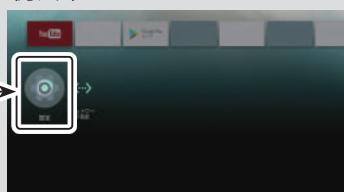
スタートを押す →
※ご加入のケーブルテレビ局により、ボタンが違う場合があります。



▼を押してフォーカスを画面下まで移動
▶で「設定」を選び、
決定ボタンを押す



方法1



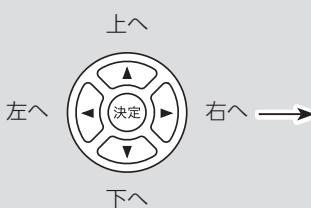
設定の詳細は136ページをご覧ください。



を押す →

▼を押してフォーカスを画面下まで移動
▶で「設定」を選び、
決定ボタンを押す

画面上で選ぶとき



▲▼◀▶で選び、決定ボタンを押すと、次の画面に移ります。

※本取扱説明書では

上へ 下へ



で選択する操作を▲▼で説明しています。

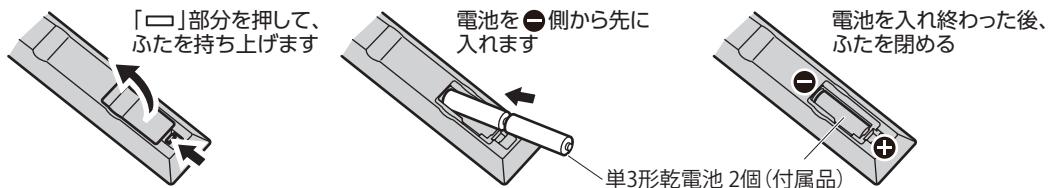
左へ 右へ



で選択する操作を◀▶で説明しています。

基本的なリモコンの使い方

電池の入れかた



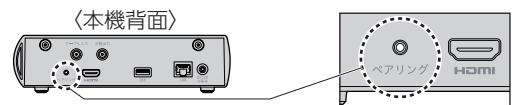
- 付属の乾電池は『試供品』です。電池切れが原因でリモコンの動作が悪くなりましたら、新しい乾電池(単3型)と交換してください。
- リモコンに電池を入れるときは、電池の(+) (-)を間違わないでください。液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 電池を一般的のゴミとして廃棄しないでください。お住まいの地域の、自治体の条例に従って廃棄してください。

本機とリモコンをペアリング(登録)する(Bluetooth)

リモコンは、本機とBluetoothで接続しています(初回設置時に設定済み)。何らかの理由で本機とリモコンのペアリングが解除された場合は、以下の手順で再度ペアリングを行ってください。

① 本機背面にあるペアリングボタンを2秒以上押す

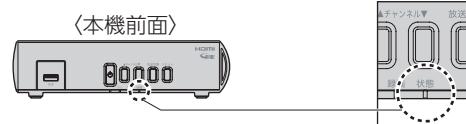
- 本機前面の状態ランプが緑点滅します。



ペアリングボタンを2秒以上押します。

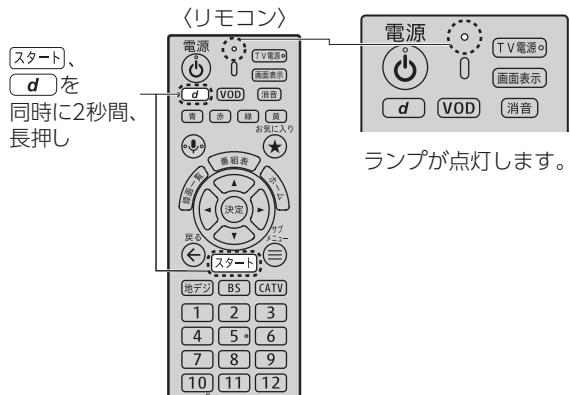
② リモコンの[スタート]、[d]を同時に2秒間長押しする

- リモコンのランプが点滅します。



状態ランプが緑点滅します。

③ リモコンを本機に近づけ、ランプが2秒間点灯し、その後、消灯するとペアリング成功です



ランプが点灯します。

本機とリモコンのペアリングを解除する

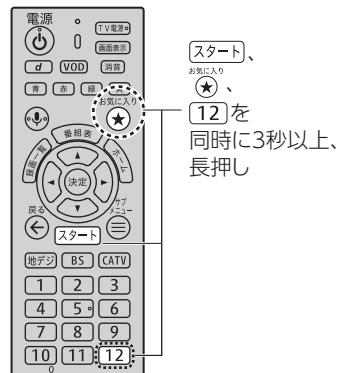
本機とリモコンのペアリングを解除したい場合は、以下の手順でアンペアリング（解除）することができます。

① リモコンの [スタート]、お気に入り [★]、[12] を同時に3秒以上上押し続ける

- 本機とリモコンのペアリングが解除されます。
※解除中、および解除後にランプは点滅しません。

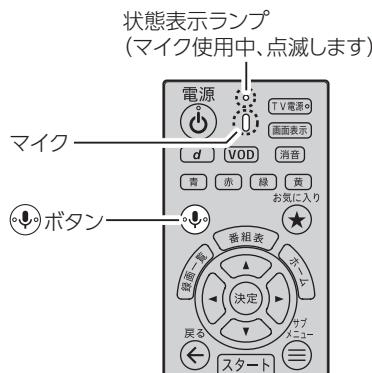
お知らせ

- 上記の手順をおこなうとリモコンから本機の操作ができなくなりますのでご注意ください。
- もう一度リモコンをお使いになる場合は、P14「本機とリモコンをペアリング（登録）する（Bluetooth）」手順より再登録を行ってください。



マイクの使い方

を押した後（ランプが点滅します）リモコン上部にあるマイクに話しかけると、音声で検索ワードを入力することができます。（P16）



検索しよう

本機では、リモコンのマイクやソフトウェアキーボードを使い、放送／録画番組・YouTube等のコンテンツを一括検索する横断検索機能が搭載されています。

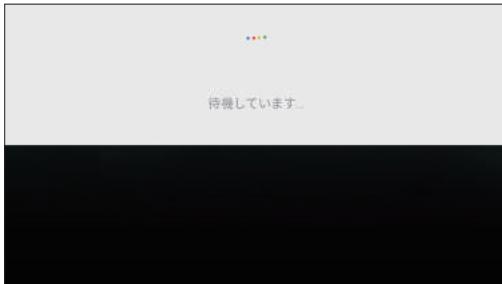
※テレビ視聴中や虫眼鏡アイコンの出ている画面で検索できます。

横断検索(マイク)

マイクを使って検索を行います。

① マイクを押す

- マイク受付画面が表示されます



マイクに向かって
話す



② 画面上に「待機しています…」と表示されたら、マイクに向かって検索ワードを話す

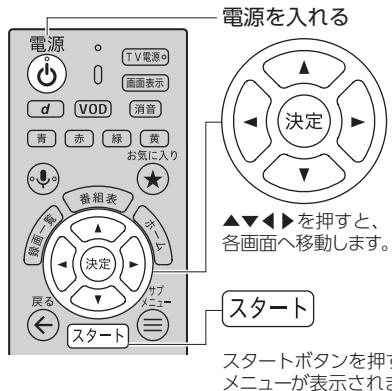
- 検索ワードで検索を開始します。

テレビメニューの操作

テレビメニュー

本機の起動後、テレビメニューが表示されます。

- ・ケーブルテレビ局ポータルサイトが表示される場合があります。
- ・起動時に表示できる画面は変更できます(☞P93)。



※スタートを押して、テレビメニューが起動するかどうかは、各ケーブルテレビ局によって異なる場合があります。

〈テレビメニューTOP〉

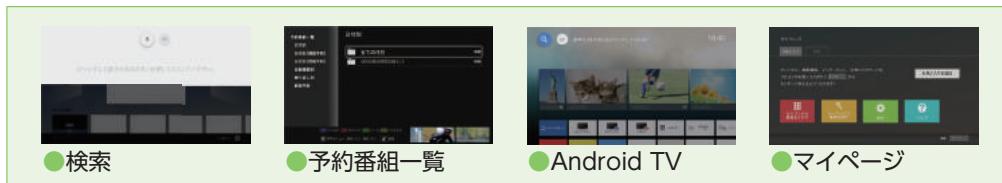


通知バー
(☞P23)

プレビュー画面
最後に視聴していたチャンネルの現在放送中の番組が中央に表示されます。

テレビメニュー内の移動のしかた

〈テレビメニュー内のアイコン〉



〈録画番組一覧〉



〈テレビメニューTOP〉



〈テレビエリア〉



左

右

下へスクロール

〈おすすめ番組 / マイチャンネル〉



下へ
スクロール

〈お気に入りワード / 番組検索・設定〉



※画面レイアウトは、各ケーブルテレビ局により、異なる場合があります。

テレビメニューの操作

■ テレビメニュー

※ご加入のケーブルテレビ局により表示されるメニューが異なる場合があります。

・テレビメニュー内アイコン

- マイページ(☞P103)
- 検索(☞P16)
- 予約番組一覧
- Android TV(☞P24)

・おすすめ番組

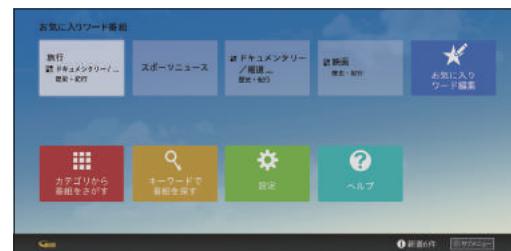
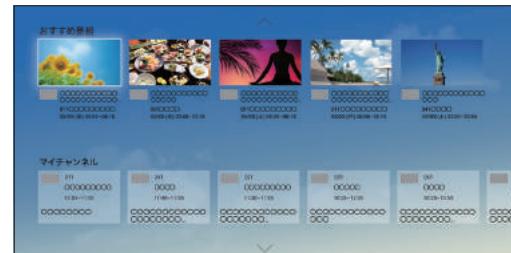
ご視聴の番組から、あなたへのおすすめ番組を表示します。

・マイチャンネル(☞P41)

・お気に入りワード(☞P45)

・検索・設定・ヘルプ

- カテゴリーから番組を探す(☞P62)
- キーワードから番組を探す(☞P60)
- 設定(☞P20)
- ヘルプ(☞P22)



■ テレビエリア

・現在放送中

地デジ/BS/CATV (JC-HITS) 等、現在視聴可能な放送が表示されます。(☞P25)

・マイチャンネル

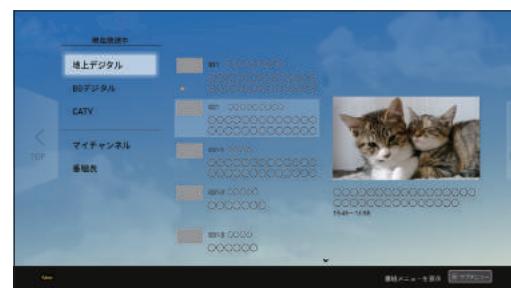
お気に入りチャンネルの登録／削除等の操作を行う画面が表示されます。(☞P41)

・番組表

番組表を表示します。(☞P34)

・ストリーミングチャンネル

アプリケーションが提供するストリーミングチャンネルが表示される場合があります。



録画番組一覧

・録画番組一覧

USBハードディスクやDLNA対応機器に録画した番組を再生することができます。(☞P69)



お知らせ

- ・テレビメニューおよび各画面はバージョンアップなどの更新により、自動的に表示内容やデザインが変更されることがあります。
- ・「OS起動時の表示画面」(☞P93)の設定で、電源「入」時の表示を変更することができます。

テレビメニューの操作

本体設定

■ 本体設定メニューを表示する

- ① テレビメニューより▼を押してフォーカスを画面下まで移動
- ② ▶を押して「設定」を選び、(決定)を押す

〈テレビメニュー〉



▼で移動
(画面がスクロールします)



▶で選択

■ 本体設定メニューの操作

- ③ ▲▼で設定メニューを選ぶ
- ④ ◀▶で設定項目を選び、(決定)を押す
- ⑤ ▲▼◀▶で設定内容を選び、(決定)を押す
・画面の内容に従い、設定してください。

〈本体設定メニュー画面〉



本体設定メニューの内容

詳細はP136「本体設定メニュー」をご参照ください。

放送・システム

- 視聴設定
- 録画機能設定
- 録画用ハードディスク一覧
- 制御項目設定
- 設置設定
- 緊急警報放送受信設定
- 情報表示

設定

- 日付と時刻
- 言語
- キーボード
- ホーム画面
- 検索
- 音声
- ユーザー補助

ネットワーク関連設定

- ネットワーク設定
- ネットワーク接続状態
- ホームネットワーク(DLNA)設定
- ダビング設定
- リモート視聴設定
- リモート録画予約設定

リモートとアクセサリ

- アクセサリを追加

ユーザー設定

- アプリアップデート
- ID設定
- 位置情報
- セキュリティと制限
- ログ関連機能利用設定
- アカウントを追加

機器設定

- HDMI設定
- デフォルト録画先
- スマホ・タブレット連携

端末設定

- Google Cast
- システム音
- アプリ
- 機能待機
- スクリーンセーバー
- ストレージとリセット
- 端末情報

テレビメニューの操作

ヘルプ

表示している画面でできることが分からず、ネットワークに繋がらず、録画が失敗する、録画番組が視聴できない等、お困りのときはヘルプを呼び出します。

- ① テレビメニューTOPより▼を押して
フォーカスを画面下まで移動する
- ② ▶を押して「ヘルプ」を選び、決定を押す

※リモコンの[ヘルプ]を押してヘルプを表示することもできます。

〈テレビメニュー〉



▼で移動
(画面がスクロールします)



▶で選択

お知らせ

本機のアップデート情報、通知、事業者、各アプリからのお知らせを表示します。

① テレビメニューのTOPで、を押す

- お知らせ画面が表示されます。
- ◀▶でお知らせが絞込み表示されます。

② ▲▼で確認したいお知らせにカーソルを合わせる

③ お知らせ確認後、すべてのお知らせを削除したい場合はを押す

- すべてのお知らせが削除されます。

④ お知らせ画面でまたは、を押す

- テレビメニューに戻ります。

〈テレビメニュー〉



〈お知らせ画面〉



Android TVホーム

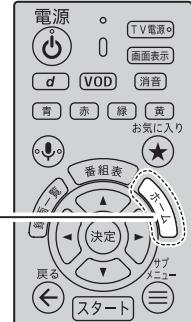
Android TVホーム画面を表示するには

- ・テレビメニュー画面より▲▼◀▶で各種機能ボタンにあるAndroid TVを選び、(決定)を押します。

※リモコンのを押すとAndroid TVホーム画面をワンタッチ表示します。

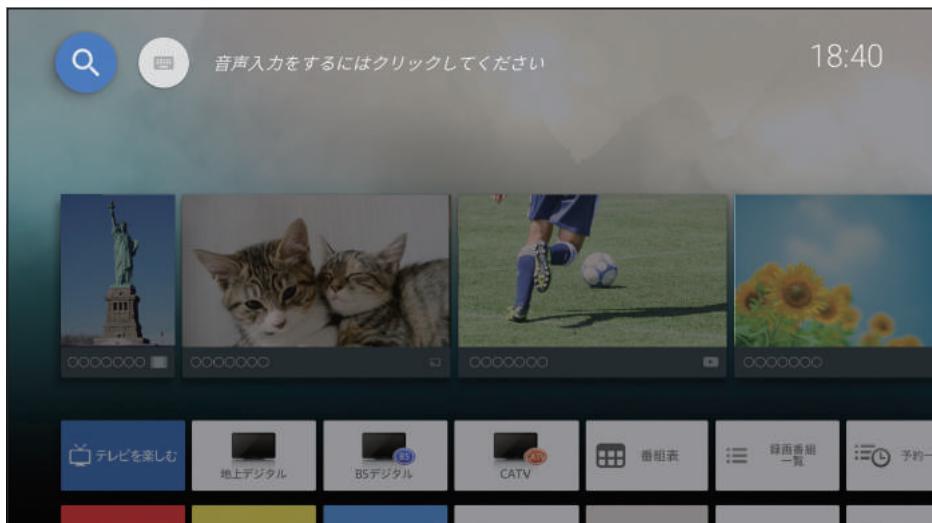


テレビメニュー画面内
「Android TV」を選んで
(決定)を押すか、
リモコンのを押します。



Android TVホーム画面

Android TVホーム画面にはさまざまなアプリケーションが登録されています。



Google Playストアさまざまなアプリケーションをダウンロードし使用することができます。

※たくさんのアプリケーションのダウンロードを行う場合には、ストレージの
残容量をご確認の上、実行ください。(☞P134)

テレビ放送を視聴する

テレビメニューから番組を見る

① [スタート]を押す

※[地デジ] [BS] [CATV]を押しても、テレビ放送を見ることができます(番組表表示中は除く)。



※[決定]を押すと、プレビュー中の番組が全画面で表示されます。

② ▶を押す

・テレビエリアが表示されます。



③ ▲▼で視聴したい番組を選び、[決定]を押す

・選択した番組が全画面表示されます。

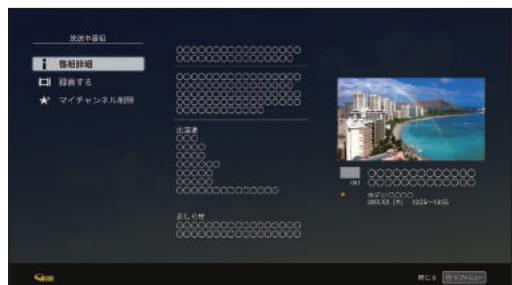


番組の詳細メニューを見る

③ ▲▼で視聴したい番組を選び、[決定]を押す

・選択した番組の詳細情報が表示されます。

※CATV(JC-HITS)を選び、サブメニューを押すと、ジャンルから番組を絞り込んで表示することができます(下記画像は地上デジタル、BSデジタルの画面)。



詳細メニュー

■番組詳細

番組詳細文が表示されます。詳細文が長い場合は、▲▼で文をスクロールします。

■録画する

視聴中の番組を録画します。

■マイチャンネル登録

マイチャンネルの登録／削除ができます。

(☞P41)

Android
TVホーム

番組を
見る

テレビ放送を視聴する

テレビ全画面表示中の番組選局

P25「テレビメニューから番組を見る」手順③で画面をテレビ全画面表示にする



① 本体の「放送切換」ボタンを押し、放送を切り換える

- ・選局入力方式が「3桁入力」の場合はそのまま「チャンネル番号を入力して選局する」の手順②へ

■放送切換ボタン

地デジ 地上デジタル放送

BS BSデジタル放送

CATV CATV(JC-HITS)放送

(CATVの放送が複数ある場合は、押すたびに放送が切り換わります)

- ・ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により視聴できない放送がある場合があります。

② チャンネルを切り換える

■選局ボタン

1 数字ボタンでチャンネルを選ぶ

- ・選局入力方式が「ワンタッチ入力」の場合、数字ボタンを押して放送局を選局できます。

(はじめに3桁入力)を押すと「3桁入力」もできます。)



順送りで選ぶ

- ・押すたびに、チャンネルを順番に選局します。
- ・「選局対象」と「チャンネルアップ/ダウン」で設定したチャンネルを選局します。
(P127)

※前選局を押すと、1つ前に選局したチャンネルに戻ります。

チャンネル番号を入力して選局する

① 3桁入力を押す

② 1～10₀で3桁のチャンネル番号を入力する

- ・画面右上に3桁番号入力画面が表示されます。
- ・数字ボタンの3桁目を押すと同時に選局されます。
- ・入力したチャンネル番号と同じ番号の放送局が複数ある場合は、選択画面が表示されます。
この場合は、さらに▲▼で見たいチャンネルを選び、決定を押すと、選んだチャンネルが選局されます。

お知らせ

- ・番組表(EPG)からも選局できます(P36)
- ・数字ボタン(1～12)に対応するチャンネルを変更することもできます(P91)
- ・同じチャンネル番号の放送局が複数受信可能な場合、末尾に枝番号が追加されます

③を押し、▲▼で枝番選局を選び、視聴したいチャンネルを選んでください。

※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により選択できない場合があります。

選局時の番組名表示

チャンネル選局時、番組名などが表示されます。

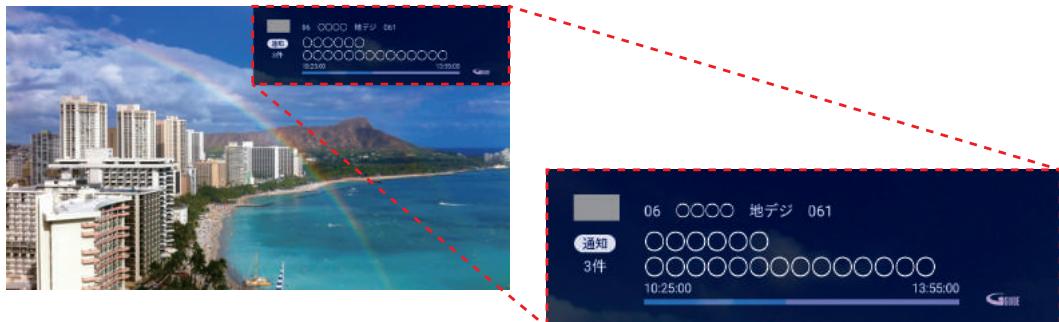
番組名表示は「大」、「小」の2種類があり、チャンネル選局時に「大」が表示され、一定時間たつと消えます。

【画面表示】を押して番組名を表示した場合は、「大」表示から一定時間で「小」表示に切り替わり、画面に常に表示されます。

※「小」表示を消したい場合は再度、【画面表示】を押してください。

番組名表示(大)

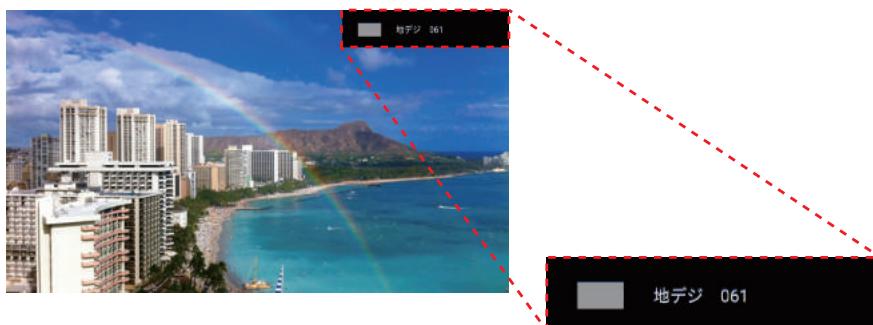
- ・チャンネル選局時に表示されます(表示は一定時間たつと消えます)。



番組名表示(小)

- ・【画面表示】を押して番組名表示を行うと、番組名表示(大)が消えた後に表示されます(常に表示されます)。

※表示を消したい場合は再度【画面表示】を押すと消えます。



テレビ放送を視聴する

現在放送中番組

- ① テレビ全画面表示中に(○)を押す
 - ・サブメニューが表示されます。(☞P31)
- ② ▲▼で「現在放送中番組」を選び、(決定)を押す
 - ・画面下に「現在放送中番組」が表示されます
- ③ ◀▶で見たいチャンネルを選び、(決定)を押す
 - ・選択したチャンネルに切り替わります。
 - ・▲▼を押すと、地デジ→BS→CATV (JC-HITS) の順に切り替わります。

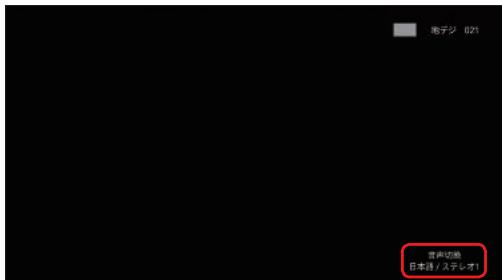
サブメニュー



多重音声放送時の音声切換

視聴している番組が多重音声放送のときは、音声を切り換えることができます。

(音声切換○)を押すたびに、以下の順に音声が切り替わります。



※切り換わる順番はサブメニューから信号切換で、▶を押した場合と同じです。(☞P31)

字幕表示

字幕付き番組のときは、字幕の表示／非表示を切り換えることができます。

- 字幕切換
- 押すたびに、字幕の表示／非表示を繰り返します。

※「字幕や文字スーパーを設定する」(☞P127)

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を視聴する

ペイ・パー・ビューとは、視聴したい番組を番組単位で購入し、視聴した分だけ料金を支払う視聴方法です。

- 視聴にはご加入のケーブルテレビ局との契約と有料番組の契約、画面上の購入操作が必要です。
- インターネットへの接続が必要な場合があります
(☞P86)

① 有料番組を選局し、**決定**を押す

- 番組購入画面が表示されます。
- 番組によっては未契約の場合でも、一定時間視聴ができるサービス(プレビュー)を提供している場合があります。

② ◀▶で項目を選び、**決定**を押す

- 番組によって、選べる項目が変わります。



• 購入する

番組を購入し、視聴・録画が可能となります。

※録画できない番組もあります

• 購入しない

番組を購入しません。

• はい(視聴画面へ)

番組を購入します(視聴できます)。

• はい(録画画面へ)

※料金を払うと録画できる場合に表示され、番組を購入して、視聴・録画が可能です。

※購入確認画面が表示された場合は、表示内容を確認の上、画面の指示に従い操作してください。

番組を
見る

お知らせ

• 録画できない番組について

デジタル放送には、著作権保護のために録画を制限している番組があり、録画禁止番組は録画することができません。

※録画禁止番組は「録画購入」の項目は表示されません。

• 購入した番組の視聴中でも他のチャンネルに切り換えることができますが、購入操作が完了している場合、番組を視聴しなくても料金は請求されますのでご注意ください。

テレビ放送を視聴する

データ放送の表示

データ放送とは、BSデジタル放送や地上デジタル放送で実施しているサービスで、番組に関連した情報のほか、お住まいの地域の気象情報や地域情報をリアルタイムに閲覧したり、ショッピングや双方向（インターラクティブ）サービスによる視聴者参加番組などを利用できるサービスです。

① デジタル放送視聴中

d を押す

- ・ 視聴中の画面にデータ放送画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で画面内の項目を選び、 (決定) を押す

- ・ (決定)以外のボタン（カラーボタンなど）を使うことがあります。画面の指示に従い、指定のボタンを押してください。

■通常の視聴に戻るとき

d を押す

視聴制限の一時解除

視聴年齢制限のある番組は、本機の「視聴可能年齢」(☞P129)で設定した年齢を超えると、番組が表示されず、暗証番号入力画面が表示されます。

1 ~ **10** で暗証番号を入力することで制限が一時的に解除され、番組が視聴可能になります。



サブメニューの表示

テレビ全画面表示中にサブメニューを表示し、各種設定/操作を行うことができます。

① テレビ全画面表示中に^{サブ}を押す

- ・サブメニューが表示されます。

② ▲▼で項目を選び、決定を押す

- ・各操作項目が表示されます。



サブメニュー

番組視聴中

番組視聴中のサブメニュー項目は、以下のとおりです。

サブメニュー項目	参照ページ
番組詳細	下記
マイチャンネル登録/削除	下記
現在放送中番組	P28
放送切換	P26
信号切換	下記
データ放送表示オフ	下記
受信状況	下記
枝番選局	P26
オフタイマー	下記

番組詳細

- ・番組の詳細が表示されます(←を押すと表示が消えます)。



マイチャンネル登録／削除

- ・現在、視聴しているチャンネルをマイチャンネルに登録します。

登録済みの場合はマイチャンネルから削除します。

(マイチャンネル登録／削除確認画面で) 決定を押し、◀▶で「はい」を選ぶ

※マイチャンネルについて(P41)

信号切換

- ・1つの番組に複数の映像や音声がある場合、映像/音声を切り替えることができます。

「信号切換」を選び、決定を押すと、信号の選択画面になります。

項目	値
映像	映像1↔映像2
音声	日本語/ステレオ ⇒デュアルモノ／主 ⇒デュアルモノ／副 ⇒デュアルモノ／主+副
二重音声	主⇒副⇒主+副
字幕	オフ↔オン
字幕言語	第一言語↔第二言語

- ・▲▼で項目を選び、◀▶で値が順次、切り換わります。

お知らせ

- ・信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。
- ・信号切換で切り換えた映像や音声が有料の場合もあります。

データ放送表示オフ

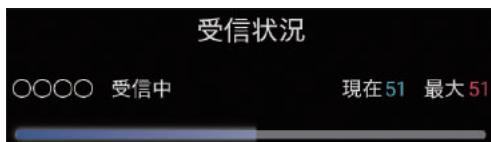
- ・データ放送の表示をオフにします。
※再びデータ放送を表示するには d を押してください。

番組
見る

テレビ放送を視聴する

受信状況

- 受信している信号の強さを表示します。



※ 強さの目安を示す簡易表示です。

消去

- 録画番組を消去します。

◀▶で「はい」を選び、(決定)を押すと、消去が完了します。

この録画番組を消去しますか？

はい

いいえ

お知らせ

- タイムシフト、追いかけ再生中、保護された録画番組は消去できません。

オフタイマー

- 設定した時間に本機の電源を自動で切る機能です。
▲▼で設定時間を使い、(決定)を押すとオフタイマーが設定されます。

録画番組再生中

録画番組再生中のサブメニュー項目は、以下のとおりです。

サブメニュー項目	参照ページ
停止	下記
番組詳細	P31
信号切換	P31
消去	下記

停止

- 再生中の録画番組を停止します。

4K映像を見る

■4Kとは?

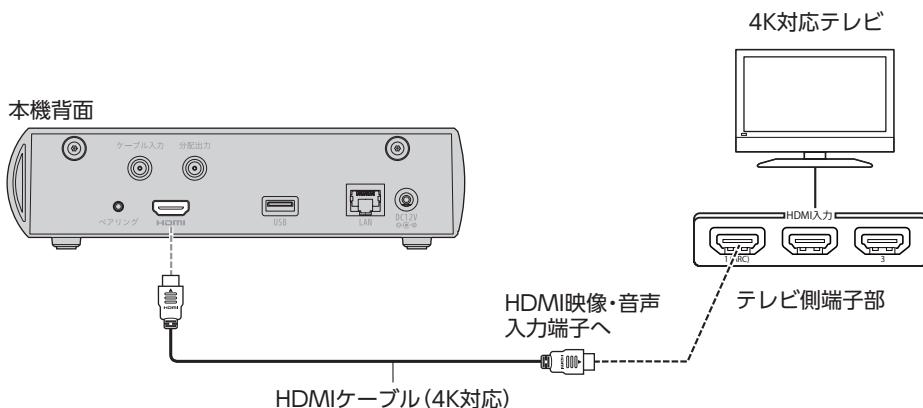
フルハイビジョンの4倍もの解像度を持つ、次世代のテレビ規格のことです。
横3840(水平画素)×縦2160(垂直画素)で合計829万4400画素の極め細やかな画像で、フルハイビジョンでは表現しきれなかった細部の再現まで楽しむことができます。

■4K映像を楽しむには?

4K対応テレビ、および4K対応HDMIケーブル(HDMI2.0)をご用意いただき、本機と接続してください。
※高度BSデジタル放送は非対応です。
※ケーブルテレビ局の放送方式によってはケーブル4Kの放送が視聴できない場合があります。

■接続方法

4K対応テレビと接続する場合



番組を
見る

お知らせ

- VOD(ビデオ・オン・デマンド)の4Kコンテンツを視聴するには、契約が必要となる場合があります。
- ケーブルテレビ局が配信する4K放送の視聴、契約に関するご質問は、各ケーブルテレビ局へお問い合わせください。

番組表を使う(EPG)

番組表(EPG)を使って簡単に番組検索、録画予約／視聴予約することができます。

画面上に8日分^{*}の番組表、および番組情報が表示されます。

(表示内容は、ご加入のケーブルテレビ局により異なる場合があります。)

※本機をインターネットに接続することにより、チャンネルによっては1ヶ月分の番組表を表示することができます。

番組表(EPG)の表示

以下の操作により、番組表を表示します。

■リモコンから

- ① 番組表を押す

■テレビメニューから

- ① ▶を押す
 - ・テレビエリアが表示されます。
- ② ▲▼◀▶で「番組表」を選び、○決定を押す



番組表(EPG)の説明



番組表ご利用の際の注意事項

本機は電源「切」時も、定期的に番組情報などを更新しています。電源を切るときはACアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜かず、本機またはリモコンの電源ボタンを使い電源を「切」にしてください。

お知らせ

- 3桁入力ボタンを押し、数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力した場合、指定したチャンネルの番組表が表示されます。
- 視聴年齢制限([P129](#))を設定している場合、年齢の制限を超える番組は「・・・」で表示されます。

番組を見る

番組表を使う(EPG)

番組詳細を確認する／番組を視聴する

- ① 番組表を表示中に、▲▼◀▶で現在放送中の番組から視聴したい番組を選び、**決定**を押す

・番組詳細画面が表示されます。



- ② ◀▶で「選局」を選び、**決定**を押す

・選択した番組が全画面表示されます。

簡単に録画予約する

- ① 番組表より、▲▼◀▶で録画したい番組を選び、**赤**を押す

番組表の日付を変更する

- ① 番組表を表示中に、**青**を押す

- ② ▲▼◀▶で日付を選び、**決定**を押す

お知らせ

・◀◀前、▶▶次を押すと1日単位で日付が切り替わります。

番組表の表示を切り換える

放送を切り換える

- ① 番組表を表示中に、**地デジ**、**BS**、**CATV**を押す
・番組表が放送別に切り換わります。

全チャンネル番組表

全チャンネルの番組表を表示します。

- ① 番組表を表示中に**三**を押す
・サブメニューが表示されます。
- ② ▲▼で「番組表」を選び、**決定**を押す
- ③ ▲▼で「全チャンネル番組表」を選び、**決定**を押す
・番組表が全チャンネル表示に切り換わります。

1チャンネル番組表

番組表の表示を1チャンネル(1週間)表示に切り換えます。

- ③ ▲▼で「1チャンネル番組表」を選び、**決定**を押す
・番組表が1チャンネル(1週間)表示に切り換わります。
・画面左のチャンネル変更バーを選び、▲▼でチャンネルを切り換えることができます。

マイチャンネル番組表

番組表を登録済みのマイチャンネル([P38](#))表示に切り換えます。

- ③ ▲▼で「マイチャンネル番組表」を選び、**決定**を押す
・番組表がマイチャンネル番組表の表示に切り換わります。

番組表で録画予約／視聴予約する

番組表で録画予約／視聴予約ができます。

① 番組表より、▲▼◀▶で録画予約／視聴予約したい番組を選び、(決定)を押す

- ・番組詳細画面が表示されます。

② ◀▶で「簡単予約」、「録画予約」、「選局」または「視聴予約」を選び、(決定)を押す

- ・簡単予約：そのまま録画予約を実行します。
- ・録画予約：録画予約画面を表示します。
- ・視聴予約：視聴予約画面を表示します。

録画予約の場合

③ ▲▼◀▶で「録画機器」「繰り返し録画」「録画時間」「録画モード(画質)」「持ち出し番組」を設定し、「この内容で録画予約」を選び、(決定)を押す

- ・「録画機器」でUSBハードディスクまたはLAN録画のDLNA対応録画機器を選択してください。(☞P57)
- ・「録画モード(画質)」について(☞P59)

視聴予約の場合

③ ▲▼◀▶で「繰り返し予約」「視聴時間」を設定し、「この内容で視聴予約」を選び、(決定)を押す

番組詳細から検索する

選択した番組に関連する番組を検索できます。

① ▲▼◀▶で番組を選び、(決定)を押す

- ・番組詳細画面が表示されます。

② ◀で「人物一覧」または「関連番組」を選ぶ

- ・関連する人物、番組が一覧に表示されます。
- ・人物一覧または関連番組はインターネット接続が必要です。

③ 人物一覧の場合:▲▼◀▶で対象の人物一覧を選び、(決定)を押す

- ・人物一覧に関連する関連番組が、一覧に表示されます。
- ・人物一覧はマイ検索(☞P66)に登録することができます。

番組
見る

番組表を使う(EPG)

マイチャンネル

お好みのチャンネルを、マイチャンネルとして登録できます。

登録したマイチャンネルは、「マイチャンネル番組表」(☞P36)で表示することができます。

マイチャンネル番組表の登録

① 番組表より、▲▼◀▶でお好みのチャンネルを選び、**(決定)**を押す

- ・拡張チャンネルビューが表示されます。



- ①★マイチャンネル番組表に登録する
マイチャンネル番組表の登録／削除
- ②1チャンネル番組表を見る
選択chで1チャンネル番組表の表示
- ③サブチャンネルを表示する
選択chでサブチャンネルの表示
- ④注目・特集番組
「おすすめ番組」画面を表示
- ⑤このチャンネルを選局する
選択チャンネルを選局して表示
- ⑥番組一覧
選択チャンネルの当日番組一覧を表示
- ⑦「もっと見る」
翌日以降の番組一覧を表示

② ▲▼で「★マイチャンネル番組表に登録する」を選び、**(決定)**を押す

- ・マイチャンネルの登録が完了します(最大50件)。
- ・マイチャンネル番組表に登録されたチャンネルには★が表示されます。
- ・登録したチャンネルの拡張チャンネルビューを開き、「マイチャンネル番組表から外す」を選び**(決定)**を押すと、登録が解除されます。

マイチャンネルの編集

① 番組表を表示中に**(三)**を押す

- ・サブメニューが表示されます。

② ▲▼で「番組表設定」を選び、**(決定)**を押す

③ ▲▼で「マイチャンネル設定」を選び、**(決定)**を押す

- ・マイチャンネル設定画面が表示されます。

登録済みのマイチャンネルを解除

④ 対象のマイチャンネルのプルダウンメニューを選択する

⑤ ▲▼で「登録を解除する」を選び、**(決定)**を押す

- ・マイチャンネルが削除されます。

並び替え

④ 対象のマイチャンネルで「並び替え」を選び、**(決定)**を押す

⑤ ▲▼で対象のマイチャンネルを並び替える行まで移動し、**(決定)**を押す

- ・マイチャンネルの並び替えが完了します。

サブメニュー

番組表の各種操作／設定をサブメニューより行います。

① 番組表を表示中に(三)を押す

- ・サブメニューが表示されます。



① 現在放送中番組

- ・現在放送中の番組を一覧表示します

② 番組表

- ・番組表の表示を変更できます

- 全チャンネル番組表

- 1チャンネル番組表

- マイチャンネル番組表 (☞P36)

③ マイ検索 (☞P66)

④ 番組検索 (☞P60)

⑤ おすすめ・特集

⑥ 予約番組一覧

⑦ 番組表設定 (☞下記)

⑧ 閉じる

- ・サブメニューを閉じます

番組
見る

番組表設定

② ▲▼で「番組表設定」を選び、(決定)を押す

- ・下記の設定項目が表示されます。

マイチャンネル設定

- ・最大50件までお好みのチャンネルを登録できます。

ジャンルカラー設定

- ・番組表のジャンルカラーをオン／オフできます
(オフにすると白で表示されます)

チャンネル表示設定

■サブチャンネル設定

番組表のサブチャンネル表示をオン／オフできます。

■表示チャンネル数設定

番組表の表示チャンネル数を4種類の中から選べます。

(5チャンネル、7チャンネル、9チャンネル、
11チャンネル)

■チャンネル並び順設定

チャンネル並び順を、「3桁並び順」にオン／オフで切り替えます。

■番組表示枠設定

選択している番組枠の拡大表示をオン／オフできます。

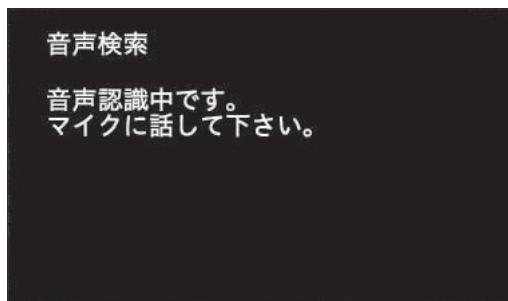
番組表を使う(EPG)

音声で番組を検索

番組検索を、マイクを使って検索する機能です。

- ① (番組表表示中)  を押す
- ② (受付画面中) マイクに向かい、検索ワード
(番組名など) を話す

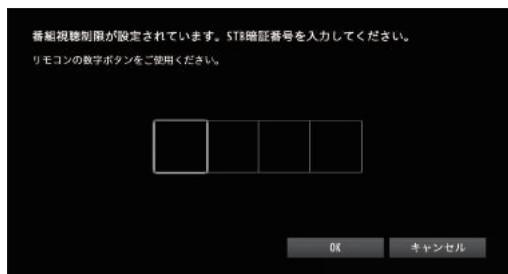
- ・検索ワードを元に、検索が実行されます。



視聴制限一時解除

本機の「視聴可能年齢」(☞P129) の設定を超える視聴制限番組は表示されません(「・・・」で表示されます)。

- 以下の画面より  ～  で暗証番号を入力し、 を押すと一時的に番組表の制限を解除することができます。



マイチャンネル

お気に入りのチャンネルを「マイチャンネル」として登録しておけば、番組表でマイチャンネルだけを表示・検索することができます。

視聴中のチャンネルをマイチャンネルに登録／削除する

① 放送視聴(全画面表示)中に(三)を押す

- ・サブメニューが表示されます。

② ▲▼で「マイチャンネル登録／削除」を選び、(決定)を押す

- ・視聴中のチャンネルがマイチャンネルに登録されます。
※チャンネルが既にマイチャンネルに登録済みの場合、マイチャンネルから削除されます



マイチャンネルで選局する

以下の手順で選局を行うと、「マイチャンネル選局モード」に切り替わり、での選局はマイチャンネルに登録したチャンネルのみになります。

※以外で選局(3桁入力などで選局)すると、マイチャンネル選局モードは削除されます。

① テレビメニューで▶を押す

- ・テレビエリア画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で「マイチャンネル」を選び、▶を押す

- ・登録済みのマイチャンネルが表示されます。

③ ▲▼でチャンネルを選び、(決定)を押す

- ・選局したチャンネルの現在放送中番組が全画面で表示されます。



マイチャンネル

番組を見る

マイチャンネル

マイチャンネルメニュー

① P41「マイチャンネルで選局する」手順③で

(決定)の代わりに(△)を押す

- マイチャンネルメニューが表示されます。

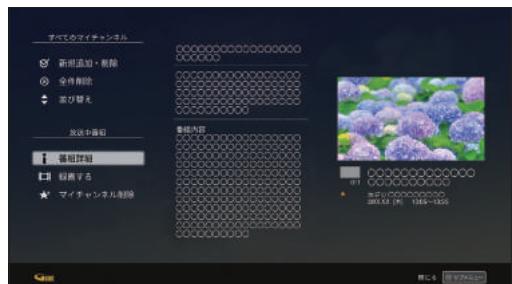
〈マイチャンネルメニュー〉



番組詳細

② ▲▼で「番組詳細」を選び、(決定)を押す

- 番組内容の詳細が表示されます。



マイチャンネル削除

② ▲▼で「マイチャンネル削除」を選び、(決定)を押す

- 削除の場合、確認画面が表示されるので◀で「はい」を選び、(決定)を押す。



マイチャンネルを編集する

① P41「マイチャンネルで選局する」

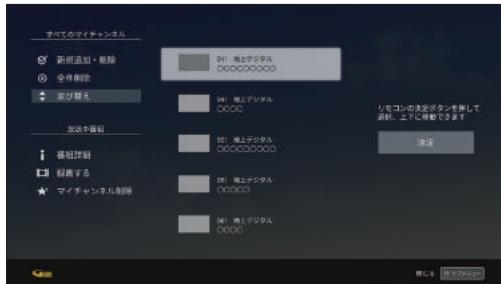
手順③で^(決定)の代わりに[△]を押す
・マイチャンネルメニューが表示されます。



並び替え

登録済みマイチャンネルの順番を並び替えます。

② ▲▼で「並び替え」を選び、^(決定)を押す



③ ▲▼で対象チャンネルを選び、^(決定)を押す

④ ▲▼で並び替える位置まで移動し、 ^(決定)を押す

⑤ ◀▶で「決定」を選び、^(決定)を押す

追加・削除

複数のチャンネルをまとめてマイチャンネル登録／削除できます。

② ▲▼で「新規追加・削除」を選び、^(決定)を押す

- ・チャンネルリストが表示されます。
- ・放送種別(地デジ／BS／CATV(JC-HITS))を変更するには、◀で登録したい放送種別を選んでください。



③ ▲▼でマイチャンネルに登録／削除したいチャンネルを選び、^(決定)を押す

④ ▲▼◀▶で「決定」を選び、^(決定)を押す

- ・確認画面が表示されますので、◀で「はい」を選び、^(決定)を押します。

全件削除

マイチャンネルのすべてを削除します。

② ▲▼で「全件削除」を選び、^(決定)を押す

③ 確認画面より◀▶で「はい」を選び、 ^(決定)を押す

番組を
見る

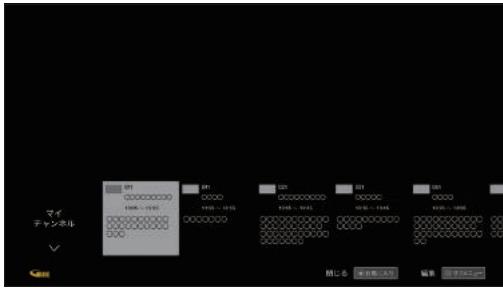
お気に入り

番組視聴中や、録画番組視聴中、マイページ（☞P103）に登録したお気に入りを呼び出すことができます。

お気に入りの表示方法

① 番組視聴中または録画番組視聴中、 お気に入り を押す

- 画面下部に登録済みのお気に入りが表示されます。



② ▲▼を押す

- お気に入りが以下の順に切り替わります。
 - マイチャンネル
お気に入りの追加やマイページ、番組表（☞P38）で登録したチャンネルを表示します。
 - マイ録画番組
お気に入りの追加やマイページで登録した録画番組を表示します。
 - インターネットのお気に入り
インターネットブラウザで登録したブックマークを表示します。
 - お気に入りワード
お気に入りの追加やマイページで登録したお気に入りワードを表示します。
- お気に入りの編集方法（☞P104）

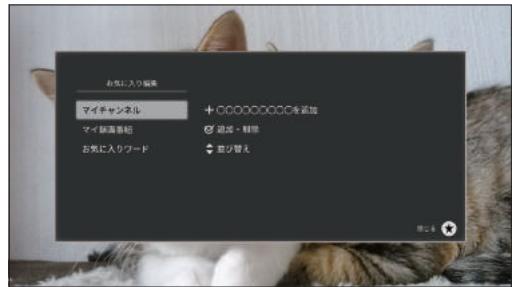
③ ◀▶を押し、登録済みのお気に入りを選び、 決定 を押す

- 選んだお気に入りにより、以下の動作を行います。
 - マイチャンネル
登録したチャンネルを表示します。
 - マイ録画番組
登録した録画番組を表示します。
 - インターネットのお気に入り
インターネットブラウザを起動し、ブックマークを表示します。
 - お気に入りワード
登録したお気に入りワードに関連する番組等を表示します。

お気に入りの登録方法

② お気に入り表示中に を押す

- お気に入り編集を表示します。
- 追加・削除はマイページからも行うことができます。（☞P104）



③ ◀▶で「○○○(視聴中のチャンネルまたは 録画番組)を登録」を選び、決定 を押す

④ 「○○○(視聴中のチャンネルまたは録画 番組)を追加しますか?」のメッセージに 「はい」を選び、決定 を押す

- 視聴中のチャンネルがマイチャンネルにまたは視聴中の録画番組がマイ録画番組に登録されます。

並び替え

「並び替え（☞P104）」を参照

お気に入りワード

見たい番組を登録した「お気に入りワード」から検索し、検索結果から番組を視聴することができます。

お気に入りワードから番組を見る

<お気に入りワード>

- ① テレビメニューより▼を押し「お気に入りワード」まで移動し、◀▶でお気に入りワードを選び、(決定)を押す

・お気に入りワード検索結果画面が表示されます。



〈「お気に入りワード」検索結果〉

- ② ▲▼◀▶で見たい番組を選び、(決定)を押す

・選んだ番組が全画面表示で視聴できます。

お気に入りワードの編集

- ① テレビメニューより▼を押し「お気に入りワード」まで移動し、◀▶で「お気に入りワード編集」を選び、(決定)を押す

・お気に入りワード編集画面が表示されます。



ワード追加

お気に入りワードは最大30件まで登録可能です。

- ② ▲▼で「ワード追加」を選び、(決定)を押す

好きな言葉を入力する

- ③ ▲▼で「好きな言葉を入力する」を選び、(決定)を押す

・お気に入りワード編集画面が表示されます。

・ジャンルを指定しない場合は、大ジャンルで「すべて」を選んでください。



- ④ ソフトウェアキーボードより、キーワードを入力する

・文字の入力について (☞P123)

- ⑤ ▲▼で「次へ」を選び、(決定)を押す

・ジャンル選択の画面が表示されます。

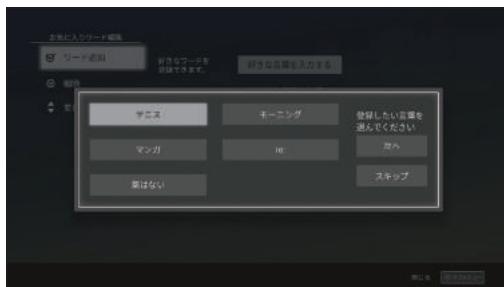
番組
見る

お気に入りワード

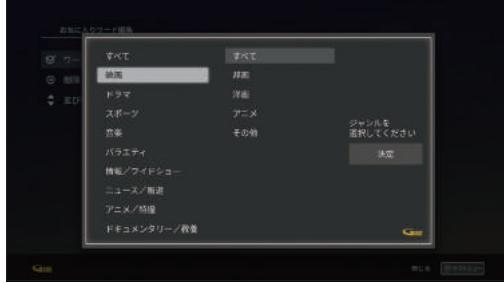
- ⑥ ▲▼で大ジャンルを選び、**(決定)**を押し、
次に小ジャンルを選び、**(決定)**を押す
続けて「決定」にて**(決定)**を押す
- ⑦ 「決定」を選び、**(決定)**を押す
・お気に入りワードが登録されます。

よく使う言葉から選ぶ

- ③ ▲▼で「よく使う言葉から選ぶ」を選び、
(決定)を押す
・追加画面が表示されます。



- ④ ▲▼◀▶で言葉を選び、**(決定)**を押す
※ご利用状況によっては、よく使う言葉が表示されない場合があります。
- ⑤ ▲▼で「次へ」を選び、**(決定)**を押す
・ジャンル選択の画面が表示されます。



- ⑥ ▲▼で大ジャンルを選び、**(決定)**を押し、
次に小ジャンルを選び、**(決定)**を押す
続けて「決定」にて**(決定)**を押す
- ⑦ 「決定」を選び、**(決定)**を押す
・お気に入りワードが登録されます。

削除

- ② ▲▼で「削除」を選び、**(決定)**を押す
・削除画面が表示されます。



- ③ ▲▼で削除したいワードを選び、**(決定)**を押す
・選んだワードに「✓」が付きます。
- ④ ▲▼◀▶で「決定」を選び、確認ダイアログで「はい」を選ぶ
・ワードが削除されます。

並び替え

- ② ▲▼で「並び替え」を選び、**(決定)**を押す
・並び替え画面が表示されます。



- ③ ▲▼で並び替えたいワードを選び、**(決定)**を押す
- ④ ▲▼で移動先ヘワードを動かし、**(決定)**を押す
・並び替えが完了します。
- ⑤ 「決定」を選び、**(決定)**を押す

おすすめ・関連番組

本機では、お客様の視聴状況に応じておすすめの番組を表示します。

おすすめ番組

放送や録画番組の視聴履歴を元に、お客様におすすめの番組を表示します(※)。

① テレビメニューTOPより▼を押し、おすすめ番組の行にフォーカスを合わせる

※ケーブルテレビ局によってはテレビメニューTOPの各行の表示内容や表示順序が異なる場合があります。



② 番組を選び、決定を押す

- 放送中の番組を選択した場合は、テレビ全画面表示となります。
- 放送予定の番組を選択した場合は、番組表の詳細画面が表示されます。

関連番組

録画した番組と関連する現在放送中の番組や放送予定の番組を元に、お客様におすすめの番組を表示します。

録画番組一覧から表示する

■リモコンから

① 録画 を押す

② ◀で「関連番組」まで移動し、▲▼で番組を選び、決定を押す

- 放送中の番組を選択した場合は、テレビ全画面表示となります。
- 放送予定の番組を選択した場合は、番組表の詳細画面が表示されます。



再生中の画面から表示する

見る
番組を

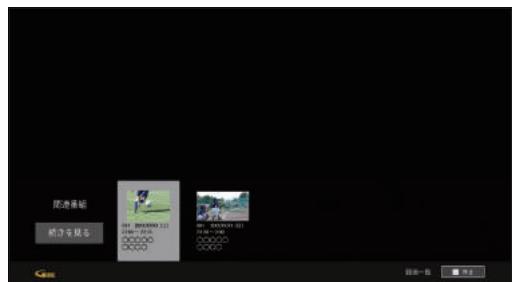
■リモコンから

① 録画 を押す

② ▲▼で再生したい番組を選び、決定を押し、録画番組を再生する

③ 録画番組を再生中に▼もしくは■停止を押す

※最後まで再生した場合も関連番組が表示されます。



④ ◀▶で番組を選び、決定を押す

- 放送中の番組を選択した場合は、テレビ全画面表示となります。
- 放送予定の番組を選択した場合は、番組表の詳細画面が表示されます。

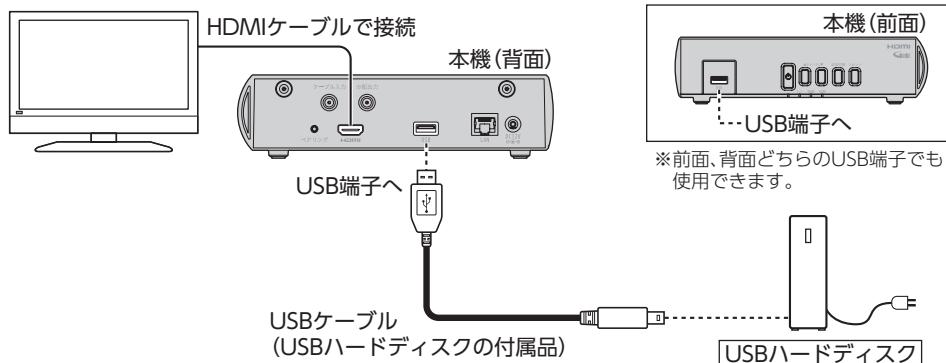
お知らせ

- この機能を利用するには、インターネット接続環境が必要です。
 - この機能はケーブルテレビ局によってはご利用できない場合があります。
- ※「ログ関連機能利用設定」の「おすすめ番組情報のカスタマイズ」の設定で「利用しない」を選択している場合はお客様の視聴履歴を利用しません。

USBハードディスクの設定

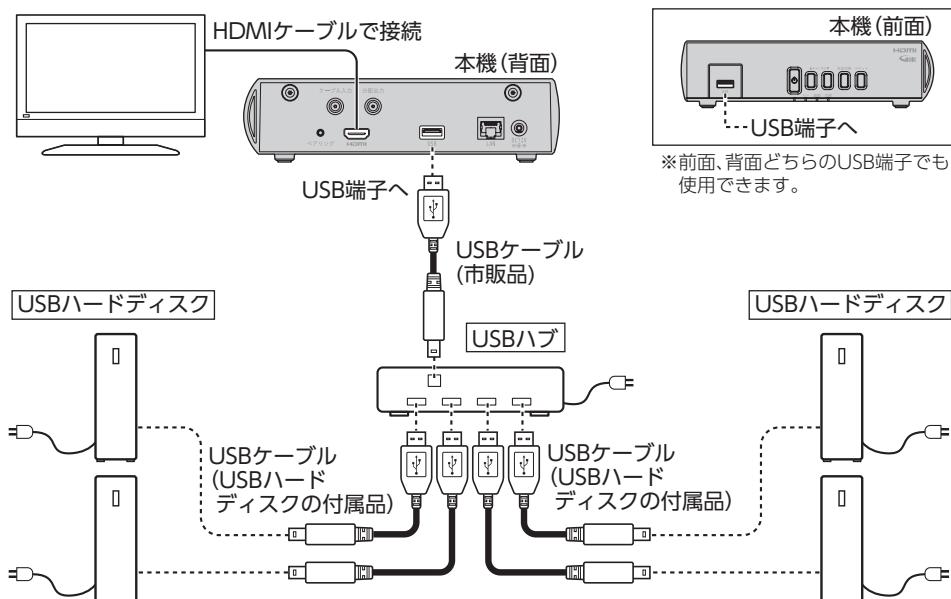
本機とUSBハードディスクの接続方法

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル1本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。



本機とUSBハードディスクの接続方法(USBハブ経由)

本機とUSBハードディスクをUSBケーブルでUSBハブに接続し、録画・再生する場合の接続方法です。最大4台のUSBハードディスクを接続できます。



お知らせ

- 本機との接続を推奨するUSBハードディスクに関しては、「USBハードディスク／ハブ動作確認一覧 (推奨品)」(☞P141)をご参照ください。
- USBハードディスク、USBハブはセルフパワー(電源供給タイプ)のものをお使いください。

USBハードディスク録画に関するご注意

- お引越し等により本機を交換した場合、お客さまが登録された情報内容や番組録画データなどのデータは移し替えることができません。移し替えできることによる損害および遺失利益につきましては、当社は一切責任を負いません。
 - 本機はお客さまが映像を楽しむことを目的とした商品です。本機に接続したUSBハードディスク以外への録画方法や録画時のトラブルについては、当社サービスのサポート外となりますので、ご了承ください。
 - 本機で録画したものは、著作権法上、個人または家庭内などで楽しむ以外には、権利者に無断で使用できません。なお、著作権法違反に基づく民事および刑事上の責任に関して、当社は一切の責任を負いません。
 - 本機に接続したUSBハードディスクへ、以下の番組は録画できません。
 - 録画禁止の番組
 - VODサービスまた、本機でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクにコピー/移動することはできません。
 - 本機をご利用いただけるUSBハードディスクは、当社が動作確認を行った、USB2.0/3.0規格に対応した電源供給タイプのUSBハードディスクです。
動作確認済みのUSBハードディスクについては、141ページ「USBハードディスク／ハブ動作確認一覧(推奨品)」をご覧ください。
動作確認済みのUSBハードディスクについては、同一メーカー、同一型番であっても動作を保証するものではありません。万一、動作確認済みのUSBハードディスクを利用できなかった場合でも、USBハードディスクの交換、買い取りなどには応じられませんのでご注意ください(ただし、ケーブルテレビ局から提供されたUSBハードディスクにつきましては、提供元のケーブルテレビ局へお問い合わせください)。
 - 当社が動作確認を行ったUSBハードディスクを利用して録画できなかった場合、USBハードディスク内部のデータが削除された場合、USBハードディスクが壊れた場合、およびその他USBハードディスクに係るいかなる問題が発生した場合でも、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - 本機にUSBハードディスクを接続してご利用される場合は、はじめに本機にて初期化が必要があります。
初期化を実行すると、USBハードディスクに保存されているデータはすべて消去されるため、必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。
 - USBハードディスクがパソコンなど他の機器でご利用いただけない状態の場合は、本機を用いて初期化を実行できることがあります。
 - 本機にUSBハードディスクを接続し、初期化を実行する場合は、本機が認識したUSBハードディスクの最大領域が初期化されます。
 - 本機で初期化を実行したUSBハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本機専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。
- 録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器に接続した場合は、録画した番組が再生できなくなる可能性があります。また、録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器で利用した場合は、利用後は、録画した番組の再生ができなくなりますのでご注意ください。
- 本機に同時に接続できるUSBハードディスクは、最大4台までです。

USBハードディスクの設定

- ・本機では、暗号化機能、および、認証機能を有したUSBハードディスクはご利用いただけません。また、USBハードディスク自体が有している省電力機能はご利用いただけません。これらの機能を停止しても、本機ではご利用いただけないことがあります。
- ・本機では、RAID機能を有したUSBハードディスクはご利用できません。また、機能を停止しても、本機ではご利用いただけないことがあります。
- ・大切な番組を録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用ください。
- ・録画中、録画した番組の再生中、または録画予約中に、停電、もしくはACアダプターを電源コンセントから抜くなどにより、本機への通電が断たれると、USBハードディスクに録画した番組が損なわれることがあります。
- ・停電などにより、本機への通電が断たれたため生じた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

機器登録する

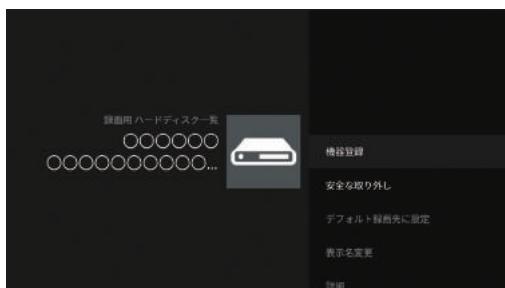
USBハードディスクを本機に接続して使用するために、機器登録が必要です。

- ① P20「本体設定」手順③で「放送・システム」行の「録画用ハードディスク一覧」を $\blacktriangleleft\triangleright$ で選び、**(決定)**を押す**

・USBハードディスクの一覧が表示されます。



- ② ▲▼で未登録のUSBハードディスクを選び、**(決定)**を押す**



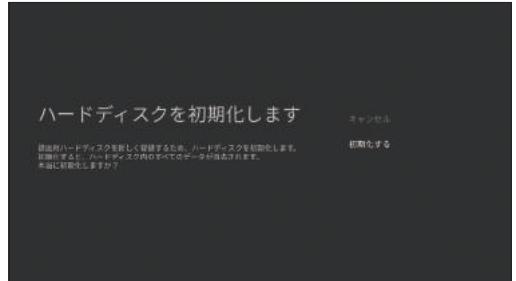
- ③ ▲▼で「機器登録」を選び、**(決定)**を押す**

・「機器登録」画面が表示されます。



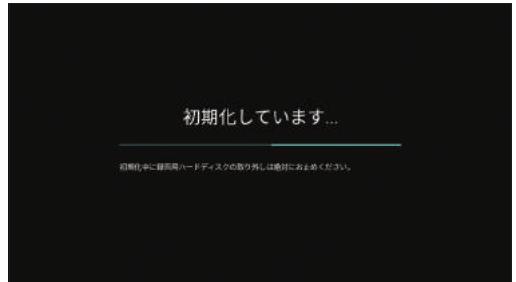
- ④ ▲▼「登録する」を選び、**(決定)**を押す**

・ハードディスク初期化の確認画面が表示されます。



- ⑤ ▲▼で「初期化をする」を選び、**(決定)**を押す**

・USBハードディスクの初期化が始まります。



お知らせ

- 初期化を行うと、USBハードディスク内のすべてのデータが消去されます。

- ⑥ ※初期化完了後、画面に表示するUSBハードディスクの名称を変更する場合は**

- ▲▼で「表示名を変更する」を選び、**(決定)**を押す**



USBハードディスクの設定

⑦ 表示名を入力する

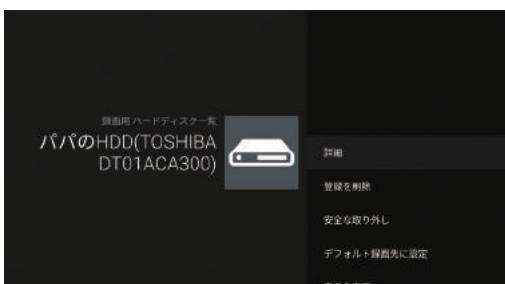
- USBハードディスクの登録が完了します。
- 文字入力について(☞P123)



登録済みUSBハードディスクの設定

② ▲▼で確認したいUSBハードディスクを選び、(決定)を押す

- 選択したUSBハードディスクの詳細／各種設定用画面が表示されます。



③ デフォルト録画先の変更

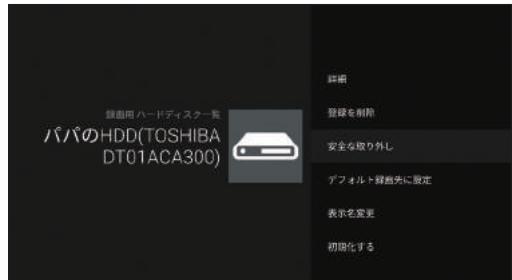
③ ▲▼で「デフォルト録画先に設定」を選び、(決定)を押す

- 選択したUSBハードディスクが「デフォルト録画先」となります。

USBハードディスクの取り外し

③ ▲▼で「安全な取り外し」を選び、(決定)を押す

- USBハードディスクの取り外しを開始します。

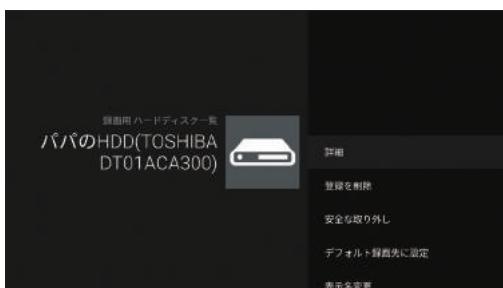


- 上記の画面が表示されてから取り外してください。

【詳細情報の表示】

USBハードディスクの詳細情報が表示されます。

(3) ▲▼で「詳細」を選び、決定を押す



- 選択したUSBハードディスクの詳細が表示されます。

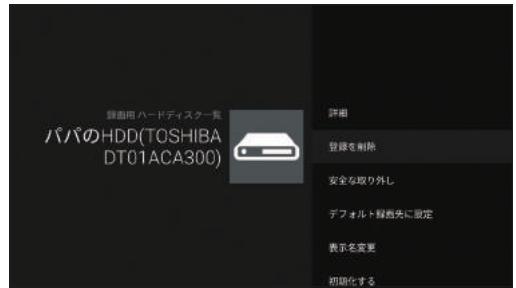
【機器登録の削除】

USBハードディスクの機器登録を削除します。

お知らせ

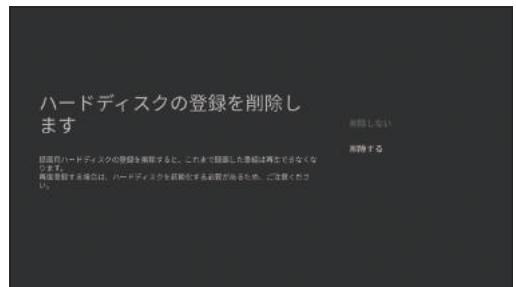
- 登録削除すると、そのUSBハードディスクに録画済みの番組は再生ができなくなります。

(3) ▲▼で「登録を削除」を選び、決定を押す



(4) ▲▼で「削除する」を選び、決定を押す

- 「ハードディスクの登録を削除します」画面が表示されますので、表示に従い、USBハードディスクを初期化します。

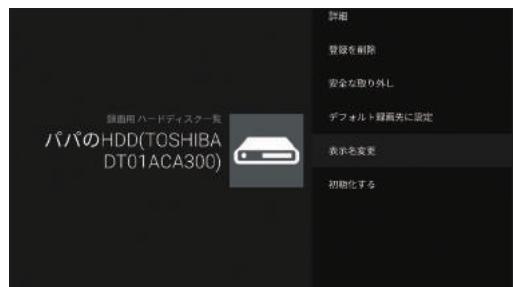


- 初期化が終了すると、機器登録の削除が完了します。

【表示名の変更】

USBハードディスクの表示名を変更します。

(3) ▲▼で「表示名変更」を選び、決定を押す

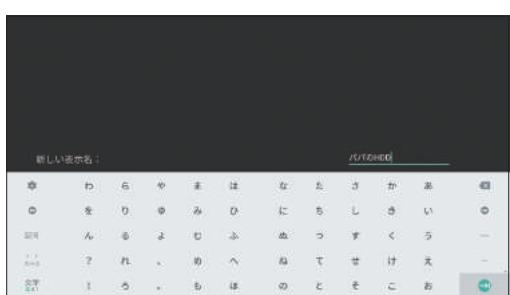


USBハードディスクの設定

- ④ ▲▼で「表示名を変更する」を選び、決定を押す



- ⑤ 表示名を入力する



USBハードディスクの初期化

USBハードディスクを初期化します。録画された番組など、USBハードディスクに保存されたデータはすべて消去されます。

- ③ ▲▼で「初期化する」を選び、決定を押す

- ④ ▲▼で「初期化する」を選び、決定を押す
・初期化を開始します。

番組を即時録画する

視聴中の番組を録画する

視聴中の番組（テレビ全画面表示中）を即時録画します。

① ○録画 を押す

- ・録画を開始します。
※本機前面の録画ランプが赤色点灯します。
- ・録画モードは「デフォルト録画モード」の設定になります。
- ・「デフォルト録画先」（P97）で設定したUSBハードディスクに録画されます。
- ・「録画ボタン設定」（P129）で録画終了時間の設定ができます。

② 「番組終了まで」または「最大3時間まで」を選び、「はい」を選び、決定 を押す

放送中の2番組を同時に録画する

現在放送中の2つの番組を同時に録画できます。

① 録画する番組を選局する（全画面表示）

② ○録画 を押す

- 録画がスタートし、本機前面の録画ランプが赤色点灯します。

③ 手順①、②を繰り返して、2つ目の番組を録画する

録画を停止する

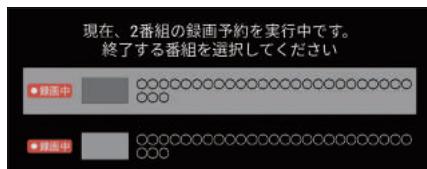
（番組を全画面表示）

① ■停止 を押す

② ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

2番組同時録画中

- 2番組同時録画実行中は、以下の選択画面が表示されます。



② ▲▼で録画を停止する番組を選び、決定 を押す

- 選択した番組の録画を停止します。

お知らせ

- 電源「切」状態での録画の停止は、本機の電源を「入」にして視聴状態（テレビ全画面表示）に戻してから、「停止」ボタンを押してください。
- 動作状態（再生中など）により、即時録画できない場合があります。
- USBハードディスクに録画中でも、録画済みの番組や録画中の番組を再生することができます。（P69）
- 録画中は本機の電源を「切」にしても録画は継続します。
- USBハードディスクが休止状態の場合は、録画・再生の立ち上り動作に時間がかかります。
- 番組によっては、録画できない番組もあります。
- 録画中は他の機能との同時動作に制限が生じる場合があります。（P142）

録画予約する

録画予約時のご注意

- ・有料放送の番組を録画するときは、購入画面の指示に従って操作してください。
- ・有料放送の番組を予約した後、録画に失敗した場合でも、購入代金は発生しますのでご注意ください。
- ・視聴制限のある番組を録画する時、視聴可能年齢を設定していると、暗証番号を入力する必要があります(☞P129)
- ・LAN録画では複数の番組を同時に録画できません。
- ・LAN録画を行う場合、外部録画機器がLAN録画に対応している必要があります。対応機器かどうか確認してください。
- ・LAN録画は、本機とDLNA対応録画機器(☞P78)を同じホームネットワークに接続し、両方で設定する必要があります。(☞P86)
- ・録画予約時に、USBハードディスクに録画可能な時間が残っているか確認してください。録画可能時間が十分でない場合は録画番組一覧画面より不要な録画番組を消去してください。(☞P70)
- ・USBハードディスクへの録画は、一度「標準」の録画モードで録画したのち、設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで録画する場合は、一時的に録画時間以上の空き容量が必要になりますので、ご注意ください。

番組表(EPG)から録画予約する

番組表(EPG)を表示する

■リモコンから

① 番組表を押す

番組表で簡単予約する

② ▲▼◀▶で録画したい番組にフォーカスを合わせ、赤を押す

→録画予約が完了します。

- ・簡単予約した番組は、デフォルト録画先に指定したUSBハードディスクに録画されます。(☞P97)
- ・未契約の番組は予約できません。

番組表で録画予約する

② ▲▼◀▶で録画したい番組を選び、決定を押す

③ ◀▶で「録画予約」を選び、決定を押す
・録画予約画面が表示されます。

④ 設定項目を確認し、「この内容で録画予約」を押す

録画予約の詳細設定

録画予約画面を開く

録画予約実行時

① P56「番組表で録画予約する」手順③まで進める

※⑦の手順へ

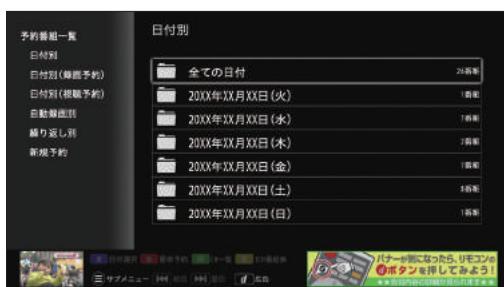
予約済みの録画設定の変更

① P56「番組表 (EPG) を表示する」手順①にて番組表を表示する

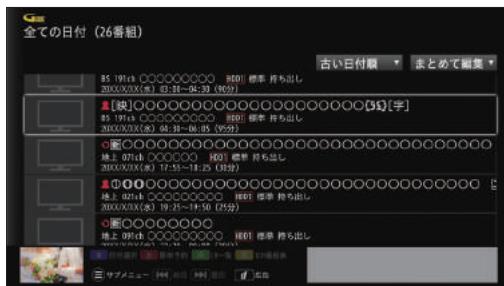
を押す

・サブメニューが表示されます。

③ ▲▼で「予約番組一覧」を選び、を押す



④ ▲▼で日付を選び、を押す



⑤ ▲▼◀▶で設定したい録画予約を選び、を押す

・録画予約画面が表示されます。

⑥ 「録画予約変更／取消」を選び、を押す

録画機器を変更する

⑦ ▲▼で「録画機器」を選び、を押す

- 登録済みのUSBハードディスク/DLNA対応録画機器を一覧で表示します。

⑧ ▲▼で録画先の機器を選び、を押す

- 録画する機器が設定されます。

繰り返し録画

⑦ ▲▼で「繰り返し録画」を選ぶ

⑧ ◀▶で「する」を選び、を押す

- 繰り返し録画が設定されます。
- 設定後、録画時間が自動で設定（同じ時間で毎週録画）されます。
- 上記以外で録画日時を設定する場合は、次の「録画日時を変更する」で録画日時を変更します。
- 本機がインターネットに接続されていない場合、繰り返し録画が行われない場合があります。

録画日時を変更する

⑦ ▲▼で「録画時間」を選び、を押す

- 録画時間を選択するリストが表示されます。
- ※ 繰り返し録画:しない／するでリストが変わります。

■ 繰り返し録画:しない

- 放送時間に合わせて自動設定
- そのままの指定日時で予約します
- 時間指定して予約

■ 繰り返し録画:する

- 放送時間に合わせて自動設定
- 曜日・日時指定による繰り返し

録画モードを変更する

⑦ 録画モードの変更については59ページをご参照ください。

持ち出し番組の設定

⑦ 持ち出し番組の設定については59ページをご参照ください。

録画予約する

時間を指定して予約

⑧ ▲▼で「時間を指定して予約」を選び、(決定)を押す

- ・時間指定予約画面が表示されます。



⑨ ◀▶で「録画開始:」「録画終了:」「時間を選び、時間を変更する

(時間の入力はリモコンキーの [1] ~ [10] で行います)

⑩ ▲▼で「決定」を選び、(決定)を押す

- ・設定が完了します。

曜日・日時指定による繰り返し

※ 繰り返し録画:する で表示されます。

⑧ ▲▼で「曜日・日時指定による繰り返し」を選び、(決定)を押す

- ・予約画面が表示されます。



⑨ ▲▼で「条件設定」を選び、(決定)を押す

- ・以下、曜日リストを表示します。

- 毎週X曜日 ※Xは録画番組の放送曜日
- 毎日
- 每週月曜日～金曜日
- 每週月曜日～土曜日
- 每週火曜日～土曜日
- 好きな曜日を複数指定する

⑩ 以下の方法で、曜日を指定する

〈手順⑨で「好きな曜日を複数指定する」以外を〉
〈選んだ場合

リストより録画したい曜日を選び、(決定)を押す

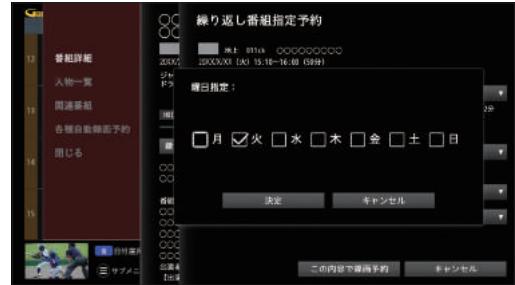
- ・曜日の指定が完了します。

〈手順⑨で「好きな曜日を複数指定する」を〉
〈選んだ場合

a. 「好きな曜日を複数指定する」を選び、

(決定)を押す

- ・曜日指定画面が表示されます。



b. ◀▶で録画予約する曜日を選び、

(決定)を押す(複数選択可)

- ・選択した曜日に“✓”が付きます。

c. ▲▼で「決定」を選び、(決定)を押す

- ・曜日の指定が完了します。

⑪ ▲▼◀▶で「録画開始:」「録画終了:」「時間を選び、時間を変更 → 変更後 (決定)を押す

※ 変更方法は、上記「曜日による指定繰り返し」参照

⑫ ▲▼で「決定」を選び、(決定)を押す

- ・設定が完了します。

放送時間に合わせて自動設定

※ 繰り返し録画:する で表示されます

⑧ ▲▼で「放送時間に合わせて自動設定」を選び、(決定)を押す

- ・繰り返し番組指定予約画面が表示されます。

⑨ ▲▼で「条件指定」を選び、(決定)を押す

- ・以下、曜日リストを表示します。

※ 設定方法は、左記「曜日・日時指定による繰り返し」参照

録画モードを変更する

⑦ ▲▼で「録画モード(画質)」を選び、(決定)を押す

- ・録画モードを選択するリストが表示されます。
 - 標準
 - 長時間1
 - 長時間2
- ・録画モードについて(P73)
- ・USBハードディスク(3TB)の場合、録画モードを「標準」、持ち出し番組を「高画質」とした場合、HD番組であれば約270時間録画可能です。

⑧ ▲▼で録画モードを選び、(決定)を押す

- ・録画モードが設定されます。

持ち出し番組

スマートフォン・タブレットへダビングするデータを、事前に作成することができます。

「録画番組を外に持ち出そう」(P116)

⑦ ▲▼で「持ち出し番組」を選ぶ

- ・持ち出し番組を選択するリストが表示されます。
 - 作成しない 持ち出し番組を作成しません。
 - 高画質 モバイル用の高画質で、持ち出し番組を作成します。
 - 標準画質 高画質より画質は落ちるが、低容量で作成します。

※持ち出し番組作成には録画番組の他に持ち出し用の番組を作成するため、一時的に多くのハードディスク容量が必要になります。

⑧ リストより▲▼で作成内容を選び、(決定)を押す

録画予約の詳細設定完了後

⑦ ▲▼で「この内容で録画予約」を選び、(決定)を押す

- ・録画予約が完了します。

繰り返し番組指定予約の削除

① サブメニューを押してサブメニューを表示する

② ▲▼で「予約番組一覧」を選び、(決定)を押す

- ・予約番組一覧が表示されます

③ ▲▼◀▶で「繰り返し別」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で削除する繰り返し予約を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼◀▶で「繰り返し予約の削除」を選び、(決定)を押す

⑥ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- ・録画予約が削除されます。

録画予約する

検索して録画予約する

録画したい番組を検索して、録画予約することができます。

- ① P56「番組表(EPG)を表示する」手順①にて番組表を表示する
- ② サブメニューを押しサブメニューを表示する
- ③ ▲▼で「番組検索」を選び、決定を押す

番組検索は、以下、さまざまな方法があります。

フリーワード検索

- ④ ▲▼で「フリーワード検索」を選び、決定を押す
 - ・フリーワード検索画面が表示されます。
- ⑤ 決定を押して、検索キーワードを入力する
 - ・文字入力について(P123)
 - ・検索条件を「マイ検索」(P66)に登録することができます。
 - ・「自動録画予約」について。(P63)

※⑦の手順へ



ジャンル検索

- ④ ▲▼で「ジャンル検索」を選び、決定を押す
 - ・ジャンル検索画面が表示されます。
- ⑤ ▲▼で検索したいジャンルを選び、決定を押す
 - ・検索結果が表示されます。
- ⑥ さらにジャンルを絞りたい場合は、▲▼でサブジャンルを選び、決定を押す
 - ・さらに絞りこまれた検索結果を表示します。
 - ・検索条件を「マイ検索」(P66)に登録することができます。
 - ・「自動録画予約」について。(P63)

※⑦の手順へ



人物検索

④ ▲▼で「人物検索」を選び、(決定)を押す

- 人物検索画面が表示されます。

⑤ 文字入力欄(8文字)で(決定)を押し、▲▼◀▶で文字を選び、(決定)を押す

- 検索ワードにあった人物が検索結果欄に表示されます。

⑥ ▲▼◀▶で検索した人物を選び、(決定)を押す

- 検索した人物の出演番組が一覧で表示されます。
- 検索条件を「マイ検索」(☞P66)に登録することができます。
- 「自動録画予約」について。(☞P63)

※⑦の手順へ



カテゴリー名検索

④ ▲▼で「カテゴリー名検索」を選び、(決定)を押す

- カテゴリー名検索画面が表示されます。

⑤ 文字入力欄(8文字)で(決定)を押し、▲▼◀▶で文字を選び、(決定)を押す

- 検索ワードにあったカテゴリーが検索結果欄に表示されます。

⑥ ▲▼で検索結果の中から録画したいカテゴリーを選び、(決定)を押す

- 番組詳細画面が表示されます。

※⑦の手順へ



録画予約する

カテゴリー検索

④ ▲▼で「カテゴリー検索」を選び、(決定)を押す

- ・カテゴリー検索画面が表示されます。

⑤ ◀▶で検索したいカテゴリーを選び、(決定)を押す

⑥ 検索結果から▲▼でサブカテゴリーを選び、(決定)を押す

- ・検索条件を「マイ検索」(☞P66)に登録することができます。
- ・「自動録画予約」について。(☞P63)

※⑦の手順へ



⑦ ▲▼◀▶で検索結果の中から録画したい番組を選び、(決定)を押す

- ・番組詳細画面が表示されます。

⑧ ◀▶で「録画予約」を選び、(決定)を押す

- ・録画予約画面が表示されます(設定方法:(☞P57))
- ・「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。

検索結果の並び替え(日時／チャンネル)

「フリーワード検索」、「ジャンル検索」のとき、検索結果を日時順／チャンネル順に並び替えることができます。

① 上記の検索結果画面のとき、▲▼◀▶で「放送日時順」を選び、(決定)を押す

② ▲▼で「チャンネル番号順」を選び、(決定)を押す

- ・チャンネル番号順に検索結果が切り替わります。

条件指定して自動録画予約する

自動録画予約の登録

「番組名」、「カテゴリー」、「ジャンル」、「人物」などの条件指定を設定し、検索された番組を自動録画予約する機能です。

**① P37「番組表で録画予約／視聴予約する」
手順①で番組詳細画面を表示する**

**② ▲▼◀▶で「各種自動録画予約」を選び、
〔決定〕を押す**

- 各種自動録画予約画面を表示します。

**③ 各種自動録画予約画面より、▲▼で、検索
条件を指定する**

<検索条件>

- 「番組名」
 - 「カテゴリー」
 - 「ジャンル」
 - 「人物」
- 各検索条件で〔決定〕を押すと、検索条件画面が表示されます。

〈各種自動録画予約画面〉



〈検索条件画面〉※例は番組名



**④ 検索条件画面で検索条件を指定後、▲▼で
「自動録画の登録」を選び、〔決定〕を押す**

- 自動録画予約の登録が完了します。
- ※本機がインターネットに接続されていない場合、自動録画が行われない場合があります。

録画予約する

自動録画予約の削除

① ▶を押してサブメニューを表示する

② ▲▼で「予約番組一覧」を選び、決定を押す
・予約番組一覧が表示されます。



③ ▲▼◀▶で「自動録画別」を選び、
決定を押す

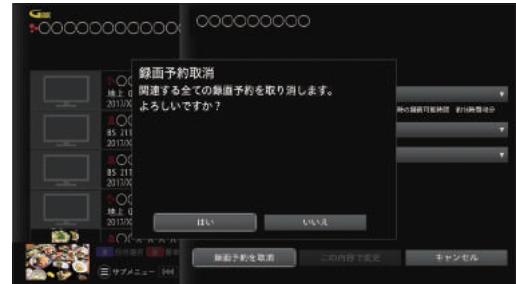
④ ▲▼で削除する自動録画予約を選び、
決定を押す



⑤ ▲▼◀▶で「自動録画の変更/削除」を
選び、決定を押す



⑥ ◀▶で「録画予約を取消」を選び、
決定を押す



⑦ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

タイムシフト

タイムシフトとは

一時的に番組を録画する機能です。放送中の番組をタイムシフトで録画(画面上は一時停止)。その後、停止を解除すれば、止めた所から視聴を再開することができます。

タイムシフトの使い方

一時停止する

番組視聴中に[タイムシフト]を押す

※録画中の番組では、追いかけ再生を開始します。



視聴に戻る

一時停止中に[▶/II]を押す

・停止した所から視聴を再開します。

タイムシフト中の動作

早送り／早戻し

[◀] [▶] または [◀] [▶]

タイムジャンプ

[タイムシフト] 操作方法は「再生中のリモコン操作について(P72)」参照

スキップ

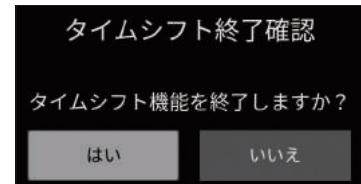
[30秒送り] 約30秒飛び越して再生します。
※長押しで約15秒戻って再生

タイムシフトを終了する

① [■停止]を押す

② [◀] [▶]で「はい」を選び、[決定]を押す

・タイムシフトを終了し、通常視聴に戻ります。



録画予約する

マイ検索

「検索して録画予約する」(☞P60~63)で検索した内容(フリーワード、ジャンル、人物、カテゴリー)を登録しておくことで、次回より「マイ検索」画面から簡単に検索／自動録画予約(☞P63)することができます。

「マイ検索」画面の表示

① 番組表を表示中に^{サブ}^{メニュー}を押す

- ・サブメニューが表示されます。

② ▲▼で「マイ検索」を選び、^{決定}を押す

- ・マイ検索画面が表示されます。

マイ検索の並び替え

登録済みマイ検索の並び替えをおこないます。

① ▲▼◀▶で「並び替え」を選び、^{決定}を押す

② ▲▼で移動させたいマイ検索を選び、
^{決定}を押す

③ ▲▼で移動先へマイ検索を動かし、
^{決定}を押す

- ・移動が完了します。

マイ検索の登録解除

① ▲▼で登録を解除するマイ検索を選び、
^{決定}を押す

② ▲▼で「マイ検索から削除」を選び、
^{決定}を押す

- ・マイ検索の登録を解除します。

録画予約の確認・修正・消去

録画予約を確認する

- ① P56「番組表 (EPG) を表示する」手順①で番組表を表示する
- ②  を押す
 - ・サブメニューが表示されます。
- ③ ▲▼で「予約番組一覧」を選び、 を押す



- ④ ▲▼◀▶で一覧内のフォルダを選び、 を押す
 - ・録画予約が表示されます。

〈自動録画別〉



〈日付別〉



- ⑤ 預約番組一覧より、確認したい録画予約を選び、 を押す

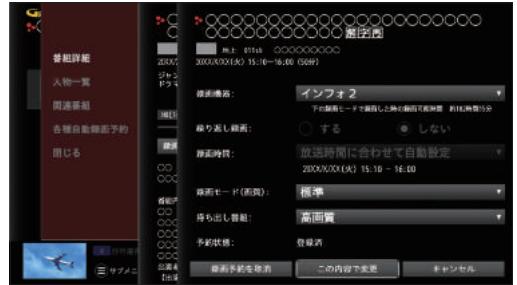
・録画予約画面を開きます。

- ⑥ 「録画予約変更／取消」を選び、 を押す

録画予約を修正する

- ① 上記「録画予約を確認する」手順⑤で録画予約画面を開く

・各編集手順はP57「録画予約の詳細設定」をご参照ください。

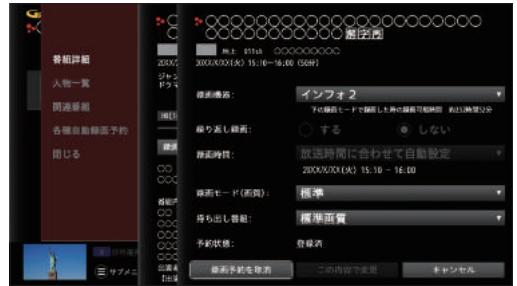


- ② 修正後、▲▼◀▶で「この内容で変更」を選び、 を押す

・録画予約の修正が完了します。

録画予約を削除する

- ① 上記「録画予約を確認する」手順⑤で録画予約画面を開く



- ② ▲▼◀▶で「録画予約を取消」を選び、 を押す

・録画予約が削除されます。

録画予約する

録画予約を選んで削除する

- ① P67「録画予約を確認する」手順④で
予約番組一覧を開く



- ② ▲▼◀▶で「まとめて編集」を選び、
〔決定〕を押す
・まとめて編集画面が表示されます。
- ③ ▲▼で「削除／停止する」を選び、〔決定〕を押す
- ④ ▲▼で削除したい録画予約を選び、〔決定〕を押す
・選択した録画予約には“✓”が付きます。



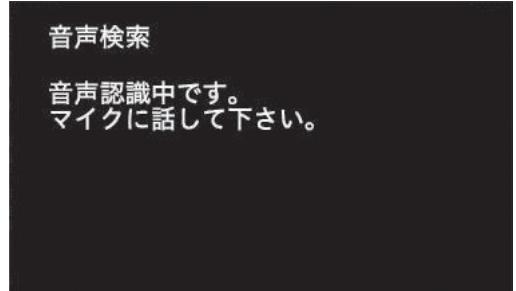
- ⑤ ▲▼◀▶で「削除／停止する」を選び、
〔決定〕を押す
・録画予約が削除されます。

録画予約をまとめて削除する

- ① 上記「録画予約を選んで削除する」手順②で
「まとめて編集」画面を開く
- ② ▲▼◀▶で「まとめて選択(先頭100件)」を
選び、〔決定〕を押す
・先頭100件の録画予約に“✓”が付きます。
- ③ ▲▼◀▶で「削除／停止する」を選び、
〔決定〕を押す
・録画予約が削除されます。

音声で番組を予約

- ① (番組表表示中) 〔音〕を押す
- ② (受付画面中) マイクに向かい、検索ワード
(番組名など) を話す
・検索ワードを元に、検索が実行されます。



- ③ ▲▼で「番組を予約します」を選び、
〔決定〕を押す
- ④ ◀▶で「この内容で録画する」を選び、
〔決定〕を押す

お知らせ

- その他にもマイクを使い以下ることができます。
 - 「○○(チャンネル名)」のみや、「○○を見る」と音声入力すると、例:○○テレビを見る、○○テレビを視聴する→「○○テレビを視聴します」を選ぶと、○○テレビを選局します
 - 「○○に移動します」(○○は曜日、日付等に関するワード)
例:3日後に移動(→現在の日付より3日後の番組表に移動します)
 - 「○○に移動」(○○は曜日、日付等に関するワード)
例:土曜日に移動(→現在の日付より直近の土曜日に移動します)

USBハードディスクの番組を再生・操作する

録画番組一覧画面では録画した番組の再生(録画中の番組も可能)、消去などを行うことができます。

■リモコンから

- ①  を押す
• 下記の手順③へ

■テレビメニューから

- ① ▲▼で再生したい番組を選び、 を押す

- 未視聴番組は、最初から再生します。
- 一度再生された録画番組は、続きから再生できます。

■一度再生された録画番組を選ぶと、途中から再生するかどうかの確認画面が表示されます。

《確認画面より》

(◀▶で選び、 を押す)

- 「はい」を選択：続きから再生します。
- 「最初から見る」を選択：最初から再生します。

お知らせ

- USBハードディスクに録画中の番組も再生することができます。
- 登録済みのUSBハードディスクが接続されていない場合、該当の録画用ハードディスクおよび保存されている番組は表示されません。

USBハードディスクの番組を再生・操作する

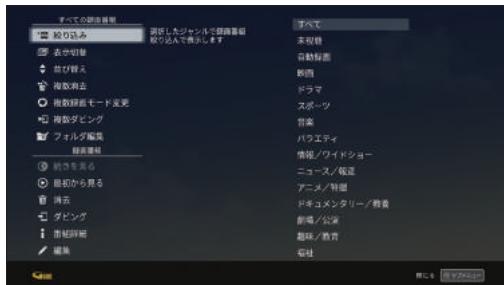
録画番組一覧画面の操作

録画番組の消去

- ① 録画番組一覧(前ページ手順③)で、▲▼で消去したい録画番組を選び、**(黄)**を押す
- ② ◀▶で「はい」を選び、**(決定)**を押す
 - ・録画番組が消去されます。

ジャンル別に表示する

- ① 録画用ハードディスクにフォーカスを合わせて、**(三)**を押し、「絞り込み」を選び、**(決定)**を押す
 - ・メニュー画面へ移動します。



- ② ▶を押して絞り込みを行うジャンルを選び、**(決定)**を押す
 - ・録画番組一覧に選択したジャンルの録画番組が表示されます。

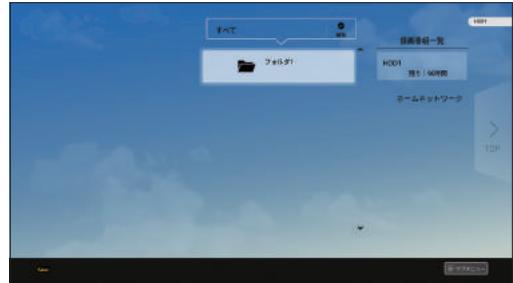
グループ(フォルダ)表示

録画番組一覧の表示を、グループ(フォルダ)表示に切り換えることができます。

■ グループ(フォルダ)を切り換える

① [画面表示]を押す

- ・押すごとにグループ(フォルダ)が切り換ります。



グループ(フォルダ)表示

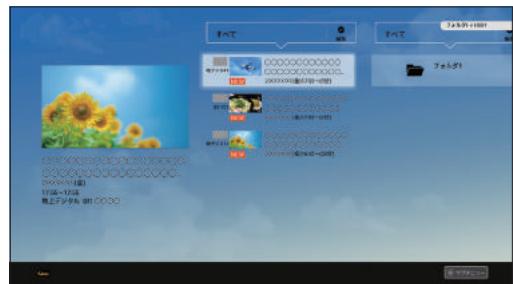
■ グループ(フォルダ)内の番組を再生する

② ▲▼でグループ(フォルダ) ()を選ぶ

- ・グループ(フォルダ)内の録画番組が一覧表示されます。

③ ▲▼で見たい録画番組を選び、(決定)を押す

- ・再生を開始します。



グループ(フォルダ)展開時

USBハードディスクの番組を再生・操作する

再生中のリモコン操作について



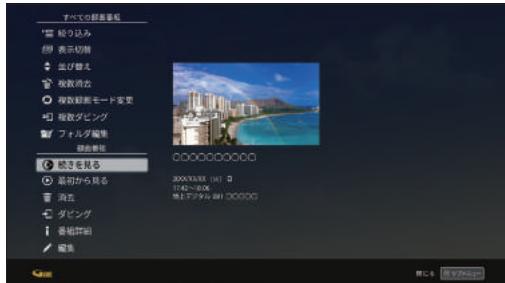
操作内容	操作ボタン
一時停止	再生/一時停止 ▶/II または (決定) ・再生を一時停止します。 ・再度押すと再生を再開します。
停止	■停止 または ▼ ・再生を停止します。
早送り	早送り (再生中に) ▶▶ または ▶ ・押すたびに、再生速度が速くなります。 ・▶/II を押すと通常の再生速度に戻ります。
早戻し	早戻し (再生中に) ◀◀ または ◀ ・押すたびに、早戻し速度が速くなります。 ・▶/II を押すと通常の再生速度に戻ります。
スキップ再生	(再生中または一時停止中に) ◀◀前 ▶▶次 ・チャプターがある場合、1つ前または次のチャプターへ移動します。
スロー再生	早送り (一時停止中に) ▶▶ ・スローで再生します。
タイムジャンプ	(再生中に) タイムシフト タイムジャンプ < +1分 > ・◀▶で再生開始位置(タイムジャンプ)を設定し、(決定)を押してください。設定した位置から再生を開始します。 ・(戻る)を押すとタイムジャンプが終了します。 ・◀▶を長押しすると5分単位で切り換わります。
30秒送り	30秒送り または ▲ ・1回押すごとに、約30秒先に飛んで再生します。
15秒戻し	30秒戻し または ▲(長押し・約3秒) ・約15秒前に戻って再生します。
サブメニュー	サブメニュー ▲▼で項目を選び、(決定)を押す。 -「停止」：録画番組の再生を停止します。 -「番組詳細」：(☞P73) -「信号切換」：(☞P31) -「消去」：(☞P73)

メニュー操作(録画番組)

① P69「■テレビメニューから」手順①で、

(決定) の代わりに  を押す

- ・録画番組メニューが表示されます。



録画番組を再生する(最初から／続きから)

② ▲▼で「続きから見る」または「最初から見る」を選び、(決定) を押す

録画番組を消去する

② ▲▼で「消去」を選び、(決定) を押す

③ ▲▼で「はい」を選び、(決定) を押す

- ・録画番組が消去されます。

録画番組をダビングする

録画番組をDLNA対応録画機器へダビングします。

・録画機器との接続について(☞P105)

・ダビング方法について(☞P107)

録画番組の詳細情報を表示する

② ▲▼で「番組詳細」を選び、(決定) を押す

- ・録画番組の詳細情報が表示されます。

- ・▲▼で詳細情報の表示をスクロールできます。

編集メニュー操作(録画番組)

① 左記メニューより「編集」を選び、(決定) を押す

- ・編集メニューが表示されます。



録画モードを変更する

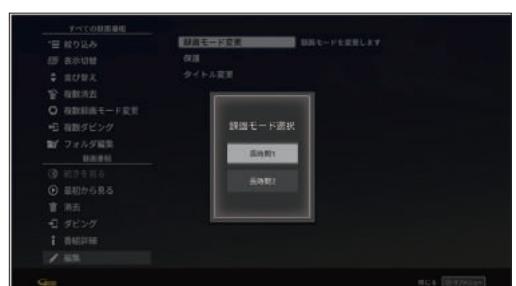
録画番組の録画モードを後から変更します。

※「標準」から「長時間1」または「長時間2」にのみ
変更できます。

② ▲▼で「録画モード変更」を選び、(決定) を押す

- ・録画モード選択画面が表示されます。

※変更を中止したい場合、(⊖) を押すと表示が消えます。



③ ▲▼で録画モードを選び、(決定) を押す

- ・録画モードによって、録画可能な時間が異なります。

(☞P59「録画モードを変更する」)

お知らせ

- ・USBハードディスクへの録画は、一度「標準」の録画モードで録画したのち、設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで録画する場合は、一時的に録画時間以上の空き容量が必要になりますので、ご注意ください。

- ・録画モードの画質について

標準モード：容量を多く必要としますが、放送品質から劣化なく録画できます。

長時間1：標準より画質は劣りますが、低容量で録画できます。

長時間2：長時間1より低画質ですが、容量をコンパクトに録画できます。

USBハードディスクの番組を再生・操作する

録画番組を保護／解除する

- ② ▲▼で「保護」または「保護解除」を選び、**(決定)**を押す
- ③ ▲▼で「はい」を選び、**(決定)**を押す
 - ・保護に設定すると、プレビュー画面の下にある日付の横に「」アイコンが表示され、録画番組の消去が禁止になります
 - (保護を解除すると「」アイコンが消え、消去可能になります)。

タイトルを変更する

- ② ▲▼で「タイトル変更」を選び、**(決定)**を押す
- ③ 新しいタイトルを入力し、「決定」を選んで**(決定)**を押す
 - ・文字入力について(P123)

編集メニュー操作(録画番組)

- ① P69「■テレビメニューから」手順①で、**(決定)**の代わりに**(≡)**を押す
 - ・編集メニューが表示されます。



絞り込み

(P70「ジャンル別に表示する」)

並び替え

- ② ▲▼で「並び替え」を選び、**(決定)**を押す
 - ・並び替えメニューが表示されます。

日付順に並び替え

- ③ ▲▼で「日付順」を選び、**(決定)**を押す
 - ・録画番組の一覧が日付順に並び替わります。

タイトル順に並び替え

- ③ ▲▼で「タイトル順」を選び、**(決定)**を押す
 - ・録画番組の一覧がタイトル順に並び替わります。

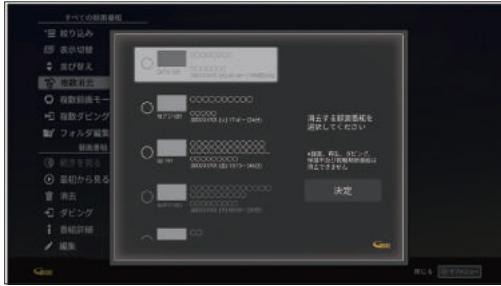
チャンネル順に並び替え

- ③ ▲▼で「チャンネル順」を選び、**(決定)**を押す
 - ・録画番組の一覧がチャンネル順に並び替わります。

複数消去

複数の録画番組をまとめて消去できます。

- ② ▲▼で「複数消去」を選び、**(決定)**を押す
・複数選択画面が表示されます。



- ③ ▲▼で消去したい録画番組を選び、**(決定)**を押す

- ④ ▲▼◀▶で「決定」を選び、**(決定)**を押す

- ⑤ ▲▼で「はい」を選び、**(決定)**を押す
・録画番組が消去されます。

複数録画モード変更

- ② ▲▼で「複数録画モード変更」を選び、
(決定)を押す
・複数選択画面が表示されます。

- ③ ▲▼で録画モードを変更したい録画番組を
選び、**(決定)**を押す

- ④ ▲▼◀▶で「決定」を選び、**(決定)**を押す
・録画モード選択画面が表示されます。

※変更を中止したい場合、**(返る)**を押すと選択画面が消えます。

- ⑤ ▲▼で録画モードを選び、**(決定)**を押す
・録画モードが変更されます。

お知らせ

- ・録画モード変更を行う録画番組の数、録画時間に
より完了に時間がかかる場合があります。

複数ダビング

複数の録画番組をまとめてダビングできます。

- ② ▲▼で「複数ダビング」を選び、**(決定)**を押す
・録画番組選択画面が表示されます。



- ③ ▲▼◀▶でダビングしたい録画番組を
選び、**(決定)**を押す

・選択した録画番組には“✓”が表示されます。



- ④ ▲▼でダビング先の機器を選び、
(決定)を押す

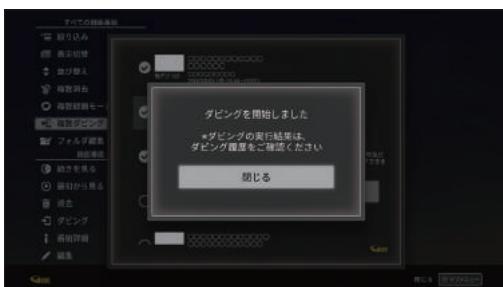


USBハードディスクの番組を再生・操作する

⑤ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す



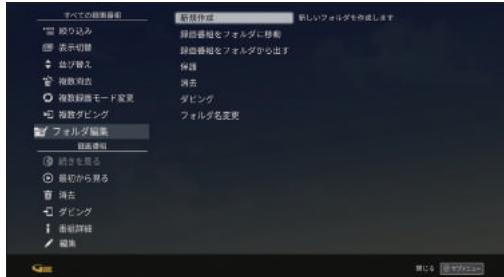
⑥ 「閉じる」を選び、決定を押す



フォルダ編集

新規フォルダを作成／編集することができます。

- (2) ▲▼で「フォルダ編集」を選び、決定を押す**
・ フォルダ編集メニューが表示されます。



新規作成

- (2) ▲▼で「新規作成」を選び、決定を押す**
・ タイトル入力画面が表示されます。
- (3) 新しいタイトルを入力し、「決定」を選んで決定を押す**
・ 新規フォルダが作成されます。
・ 文字入力について(☞P123)

録画番組をフォルダに移動

- (2) ▲▼で「録画番組をフォルダに移動」を選び、決定を押す**
・ フォルダ選択画面が表示されます。
- (3) ▲▼で移動するフォルダを選び、決定を押す**
・ 録画選択画面が表示されます。



- (4) ▲▼でフォルダに移動したい録画番組を選び、決定を押す**
・ 選択した録画番組には“✓”が付きます。

- (5) ▲▼で「決定」を選び、決定を押す**
・ 選択した録画番組がフォルダに移動します。

フォルダを保護する

- (2) ▲▼で「保護」を選び、決定を押す**

- (3) ◀▶で「はい」を選び、決定を押す**
・ 保護を設定すると、フォルダの削除が禁止になり、「」アイコンが表示されます。
・ 保護を削除するには、「保護」を選び、保護されたフォルダを選び、決定を押すと、確認画面が表示されます。
◀▶で「はい」を選んで決定を押すと、保護が解除されます。

フォルダを消去する

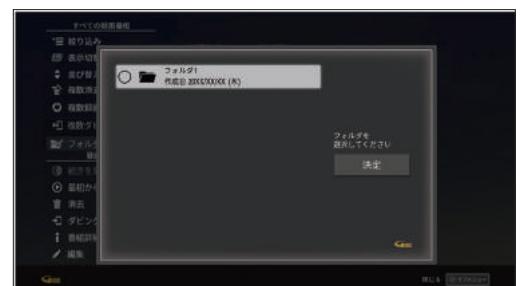
- (2) ▲▼で「消去」を選び、決定を押す**

- (3) ▲▼でフォルダを選び、決定を押す**

フォルダごとダビングする

- (2) ▲▼で「ダビング」を選び、決定を押す**
・ フォルダ選択画面が表示されます。

- (3) ▲▼でダビングするフォルダを選び、決定を押す**
・ ダビング先選択画面が表示されます。



- (4) ▲▼でダビング先を選び、決定を押す**
・ ダビングを開始します。

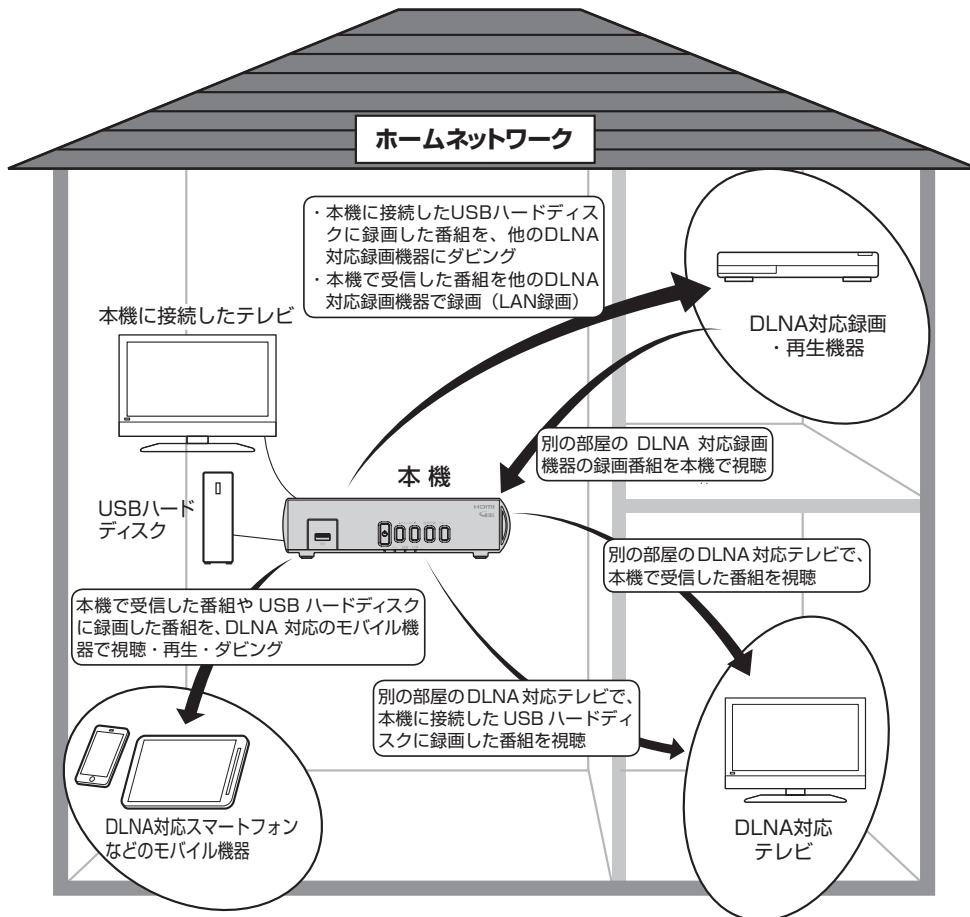
フォルダ名変更

フォルダのタイトルを変更します。

※手順は上記「新規作成」を参照

DLNA(ホームネットワーク)の準備

ご家庭内のホームネットワークに本機を接続することにより、同じホームネットワーク内のDLNA対応機器に対して、下記のような操作ができます。



• DLNAとは？

DLNAとは、ホームネットワーク上でメーカーが異なるテレビやDLNA対応録画機器、パソコン、モバイル機器などをつないで映像や音楽などのデータをやり取りできるようにするためのガイドラインです。以下の機能があります。

- DMS(デジタルメディアサーバー)：録画番組や受信した番組をDMRやDMPに配信します。
 - DMP(デジタルメディアプレイヤー)：DMSに保存されている録画番組や番組を再生します。
 - DMC(デジタルメディアコントローラー)：DMSに保存されている録画番組や番組を選び、DMRへ配信させます。
 - DMR(デジタルメディアレンダラー)：DMCからの操作に従って、録画番組や番組を再生します。
- スマートフォンなどのモバイル機器はアプリケーションのインストール(モバイル機器)および設定(本機)することで、ホームネットワーク外から本機の録画／視聴ができます。
- ※「家の外から番組を予約しよう」(☞P117)

本機で利用できるDLNA対応機器や機能

• DLNA対応テレビやDLNA対応録画・再生機器

※本機とDLNA対応録画機器を同一のホームネットワークに接続し、本機とDLNA対応録画・再生機器をそれぞれ設定する必要があります。

- DLNA対応録画機器への配信と再生

「ダビング」(☞P105)

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組をDLNA対応録画機器へダビングすることができます。

「LAN録画」(☞P56~64、86)

本機で予約した番組をDLNA対応録画機器で録画(LAN録画)できます。

「DMP機能」(☞P82)

DLNA対応録画機器で保存／放送中の番組を本機で再生できます。

- DLNA対応テレビ／録画・再生機器への配信(DMS機能) (☞P80)

DLNA対応テレビ／録画・再生機器で、本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を再生することができます。

- DLNA対応モバイル機器やパソコンからの操作による再生(DMR機能) (☞P81)

スマートフォンなどのモバイル機器やパソコンからの操作で、同一のホームネットワーク内のDLNA対応録画機器やパソコン(DMS)などに録画した番組／放送中の番組を本機で再生できます。

• モバイル機器への配信(DMS機能) (☞P80、114)

本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を、スマートフォンなどのモバイル機器で視聴や再生、ダビングすることができます。

※モバイル機器を本機と同じホームネットワーク内の無線LAN(Wi-Fi)に接続する必要があります。

お知らせ

- 本機と連携して使用するDLNA対応機器は、あらかじめ本機に登録する必要があります(最大20台まで)。
- 本機でのDLNA設定のほか、ネットワーク機器側でも設定が必要な場合があります。詳しくはネットワーク機器の取扱説明書をご確認ください。
- DLNAに対応しているネットワーク機器でも、機種や番組(コンテンツ)によっては本機と連携して使用できない場合があります。あらかじめ、ネットワーク機器の取扱説明書をご確認ください。
- DLNA機能動作中にネットワーク設定を変更すると、配信や再生が中断、LAN録画やダビングが正常に行えない場合がありますのでご注意ください。

DLNA(ホームネットワーク)の準備

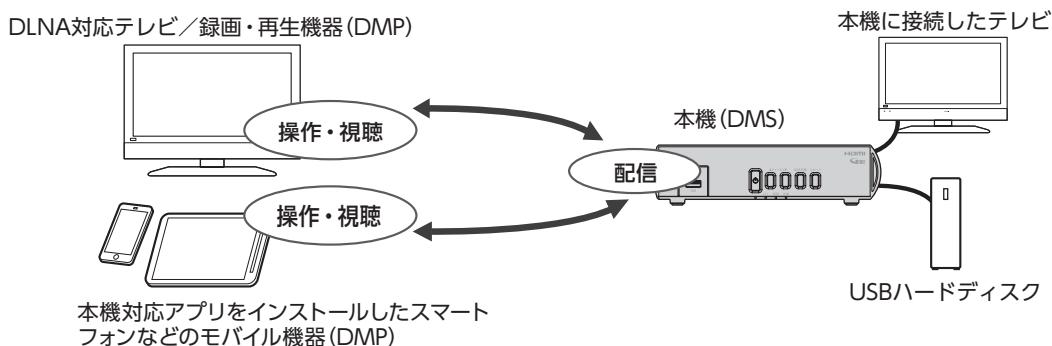
同じホームネットワークに接続したDLNA対応機器を操作して、本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を再生することができます。

※設定・操作方法はDLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください。

本機で受信した番組や録画済みの番組を、DLNA対応機器で再生する(DMS機能)

同じホームネットワークに接続したDLNA対応テレビやスマートフォンなどのモバイル機器で、本機で受信した番組や本機に接続したUSBハードディスク内の録画番組を再生することができます。

※モバイル機器には対応アプリをインストールする必要があります。

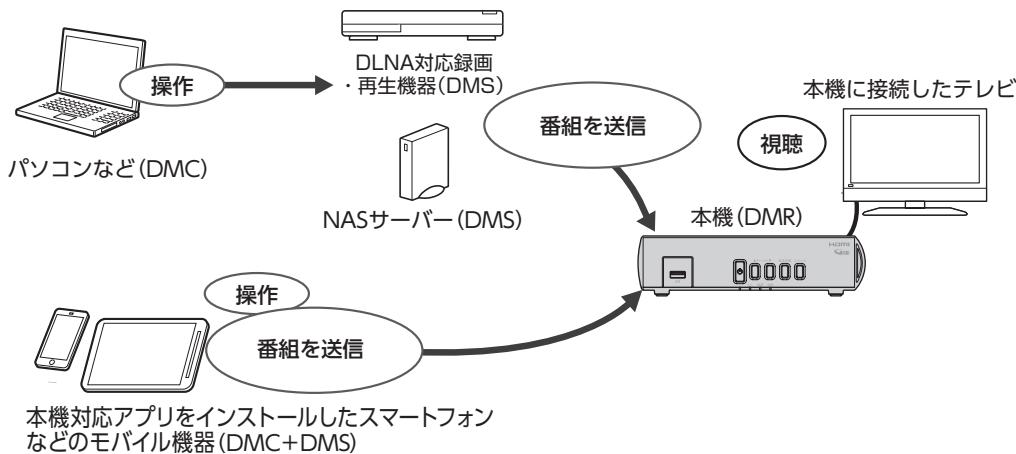


お知らせ

- 本機のDMS機能を使用するには、「サーバー(DMS)機能設定」を「オン」に設定してください。(☞P102)
※本機の「サーバー(DMS)機能設定」を「オン」にすると、機能待機(☞P94)の設定が「オン」になります。
- DMS機能使用中は、本機にある状態ランプが橙色点灯します。
- 本機の電源を「切」にしても、DMS機能は動作状態のままとなります。
- 操作はDLNA対応機器側で行います。詳しくはDLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容や、ネットワーク機器の仕様によっては、DMS機能をご利用できない場合があります。
- 本機側で通信できるDLNA対応機器を制限することができます。(☞P102)

パソコンなどのDMC機器からの操作で、他の機器の番組を再生する(DMR機能)

本機のDMR機能を使い、パソコンやスマートフォンなどのモバイル機器(DMC機器)からの操作で同じホームネットワーク上のDLNA対応録画・再生機器(DMS)の番組を、本機で再生することができます。



お知らせ

- 本機のレンダラー(DMR)機能を使用するには、「レンダラー(DMR)機能設定」を「オン」に設定してください。
(☞P102)
- 本機の電源を「切」にすると、DMR機能は使用できません。
- DMCの設定・操作方法に関しては、パソコン、モバイル機器(DMC機器、またはアプリケーション)の取扱説明書をご確認ください。

DLNA(ホームネットワーク)について

DLNA対応機器の番組を本機で再生する(DMP機能)

本機とDLNA対応録画機器と同じホームネットワークに接続し、本機とDLNA対応機器をそれぞれ設定する必要があります。本機の設定は([P99~102](#))

- ・ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容や、DLNA対応機器の仕様によっては、DMP機能をご利用できない場合があります。

- ① テレビメニュー表示中に◀を押す
・録画番組一覧画面が表示されます。
- ② ▲▼で「ホームネットワーク」からDLNA対応機器を選び、◀を押す
- ③ ▲▼で見たい録画番組または番組を選び、
(決定)を押す

- ・一度再生された録画番組は、途中から再生するかどうかの確認画面が表示されます。
※機種によっては、途中から再生する機能がない場合があります。
- ・再生中のリモコン操作方法は、72ページをご参照ください。
- ・放送番組の場合は、早送り等の操作や途中からの再生は行えません。



メニュー操作(DLNA)

- ① P82「DLNA対応機器の番組を本機で再生する(DMP機能)」手順③で、**(決定)**の代わりに

☰を押す

- ・メニューが表示されます。



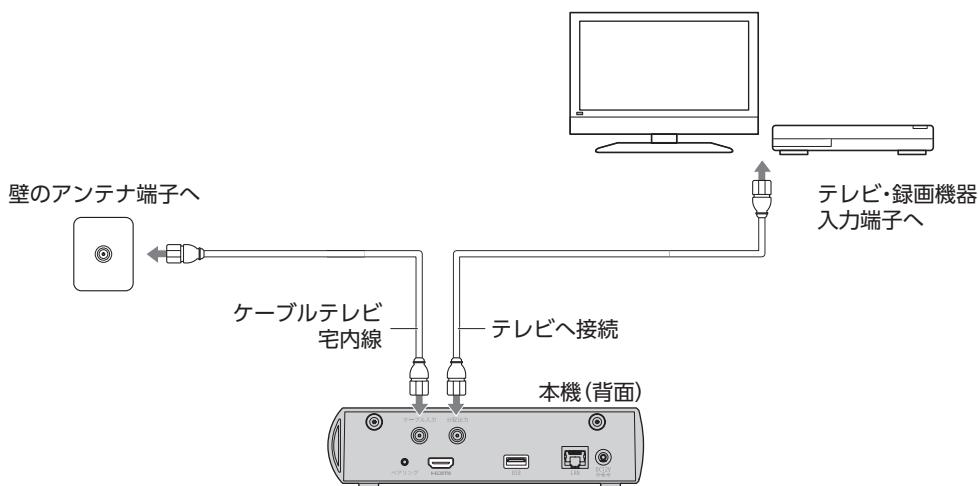
- ② ▲▼で項目を選び、**(決定)**を押す

- ・操作についてはP73「メニュー操作(録画番組)」をご覧ください。
- ・選択したDLNA対応録画機器の仕様により、選択できない項目があります。

お知らせ

- ・DLNA対応機器の番組は消去されない場合があります。

本機とアンテナケーブルの接続



お願い

- ・ケーブル入力端子・分配出力端子にF型接栓を接続するときは、適度に締めつけてください。
(締めつけ過ぎると本機が破損する場合がありますのでご注意ください。)
- ・ケーブル入力端子・分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルは接続しないでください。
- ・アンテナケーブルの接続は本機の電源を完全に切った(ACアダプターを抜いている)状態で行ってください。

本機とテレビの接続

準備するもの

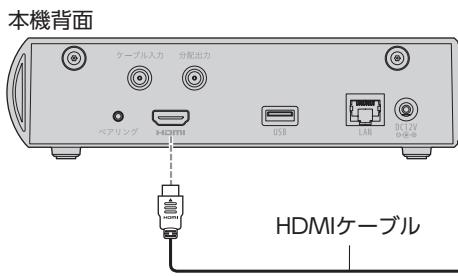
HDMIケーブル



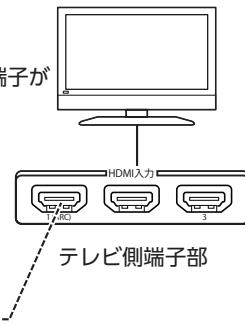
お願い

- HDMI規格に準拠したケーブルをご使用ください。
- 4K対応テレビに接続するときは、4K対応HDMIケーブルをご利用ください。
(4Kテレビの接続について(☞P33))

本機とテレビの接続方法



テレビ
(HDMI入力端子があるもの)



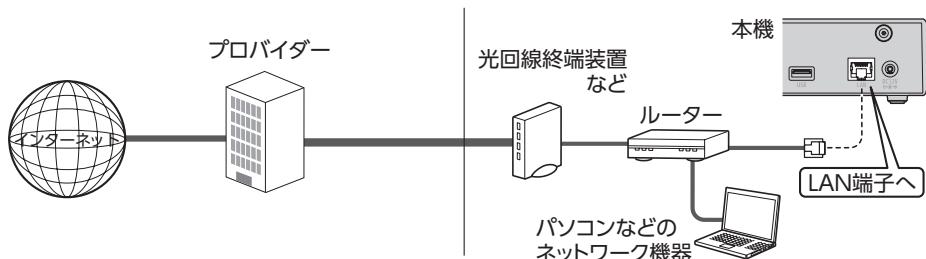
お願い

- HDMIケーブルの接続は本機および接続するテレビの電源を完全に切った(電源ランプが消灯している)状態で行ってください。
- テレビとの接続後、テレビに合わせて「HDMI出力解像度の設定」(☞P95)を行ってください。

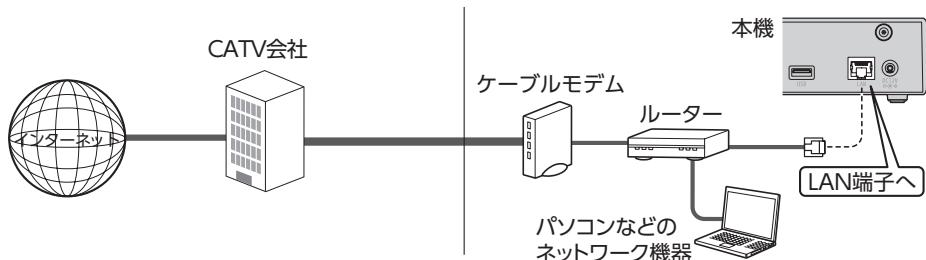
本機とネットワーク機器との接続

インターネットへの接続について

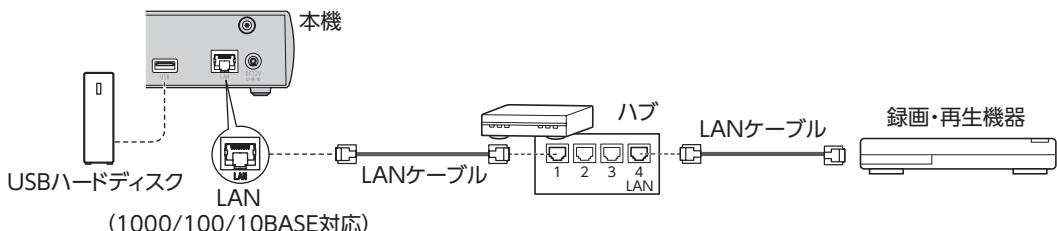
本機をご家庭用のインターネットに接続するとき



本機をCATV経由でインターネットに接続するとき



ネットワーク機器(DLNA対応機器など)との接続



- ハブを介さずに直接接続することもできます。
- DLNA機能を実行するには、本機とDLNA対応機器を同じホームネットワークに接続し、各機器の設定をしてください(DLNA対応機器の設定・操作に関しては、DLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください)。
- ケーブル接続後、ネットワーク設定を行ってください(「ネットワーク関連の設定」(☞P99))
- 本機を無線LAN(Wi-Fi)に接続する場合(「無線LAN(Wi-Fi)簡単登録」(☞P88))

お願い

- ・本機でLAN録画(☞P57)を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続を推奨します。

お知らせ

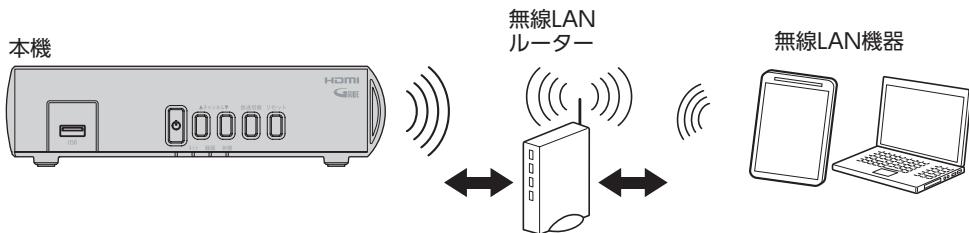
- ・ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によってはご利用できない機能や設定できないメニュー項目などがある場合があります。
詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- ・インターネットへの接続は、光ファイバー(FTTH)、CATVなどのブロードバンド環境が必要です。プロバイダーや回線業者と別途ご契約(有料)していただく場合があります。
- ・ご利用のインターネット環境によっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。接続に関するご質問はご加入のケーブルテレビ局またはプロバイダーにお問い合わせください。
- ・本機では通信端末(光回線終端装置など)の設定はできません。通信端末の設定に関しては、通信端末の取扱説明書をご参考ください。
- ・本機に接続したブロードバンドルーターがDHCPでIPアドレスを割り当てている場合、本機をご使用中は、ブロードバンドルーターの電源を切らないでください。電源を再び入力しても、各機器間の通信ができなくなることがあります。

本機とネットワーク機器との接続

本機と無線LAN(Wi-Fi)との接続

本機は無線LAN(Wi-Fi)を内蔵しています。本機を無線LANルーターのネットワークに接続することができます。

本機と無線LAN対応ルーターを接続する



お知らせ

- 本機はIEEE802.11a/n/ac(5GHz)、IEEE802.11n/g/b(2.4GHz)の無線LANに対応しています。
無線LANルーターがIEEE802.11a/n/ac(5GHz)に対応している場合は、IEEE802.11a/n/ac(5GHz)での設定を推奨いたします。

無線LAN(Wi-Fi)簡単登録

- P20「本体設定」手順③で「ネットワーク関連設定」行の「ネットワーク設定」を
◀▶で選び、決定を押す
- ▲▼で「Wi-Fi」を選び、決定押す
- ▲▼で「WPS経由の接続」を選び、決定を押す



プッシュボタンでの登録

- ▲▼で「プッシュ方式」を選び、決定を押す
・本機がWPSの登録モードに切り換わります。
- 接続したい無線LANルーターのWPSボタンを押す

- 無線LANルーターのWPSボタンについては、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- WPSボタンの名称は、無線LANルーターにより異なる場合があります。
- 「正常に接続されました」と表示され、設定が完了します。

PINコードでの登録

- ▲▼で「PIN方式」を選び、決定を押す
・PINコードが表示されます。



④ 表示されたPINコードを無線LANルーターに入力する

- PINコードの入力方法については、無線LANルーターの取扱説明書をご参照ください。
- 無線LANルーターへの入力は2分以内に行ってください。入力されなかった場合は^{戻る}ボタンを押し「PINコードでの登録」手順を再度、行ってください。
- 接続に成功すると「正常に接続されました」と表示され、設定が完了します。

接続可能なネットワークに接続する

「利用可能なネットワーク」の下には、本機でスキャンすることができた無線LAN(Wi-Fi)のネットワークが表示されています。

② ▲▼で接続したいネットワークを選び、 〔決定〕を押す

③ パスワードを入力する

- 入力するパスワードについては、接続機器の取扱説明書をご覧ください。
※ネットワークに設定されている暗号化方式により、
入力するパスワードが異なりますので、ご注意ください。
- 接続に成功すると「正常に接続されました」と表示され、設定が完了します。

ネットワークを追加する

③ ▲▼で「新しいネットワークを追加」を選び、 〔決定〕を押す

- 接続する無線LANルーターのネットワークの名前(SSID)、セキュリティのタイプ(暗号化方式)、パスワードを入力してください。入力内容が無線LANルーターと違う場合は、接続できません。
※「パスワード」は、機器によっては「パスフレーズ」「暗号化キー」と表示されていることがあります。
- 接続に成功すると「正常に接続されました」と表示され、設定が完了します。

B-CAS／C-CASカードの挿入

地上デジタル／BSデジタル／CATV (JC-HITS) 放送の視聴のためにはB-CAS／C-CASカードが必要です。

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によっては、B-CASカードのみの場合があります。
- カード裏面下部にICカード番号が記載されています。有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際に必要となりますので、「ご利用にあたっての注意事項」の「メモ」欄に記入しておいてください。

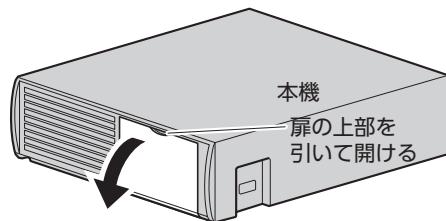
■本機にICカードを挿入する

① 本機の電源を完全に切る

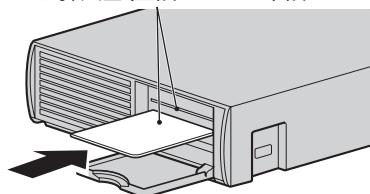
- 電源「入」状態の時は電源を完全に落とし、電源入力端子からACアダプターを抜いてください。
※本機の電源が「入」の状態でICカードを抜き差ししないでください。
本機やICカードが破損し、番組がご視聴できなくなる場合があります。

② 本機左側面にある扉を開け、ICカードを (ICチップが上になるように)挿入し、扉を閉める

- ICカードの向き (ICチップが上) にご注意ください。



ICカード挿入口 (上段:C-CAS、下段:B-CAS)



■ICカードのテスト

(☞P134)

■ICカードを抜くとき

- 本機の電源を完全に切る (電源ランプが消灯している状態にする)
- ゆっくりとICカードを抜く

ICカードの抜き差しは、ご加入のケーブルテレビ局にご相談いただき、指示に従って操作してください。

お願い

- ICカードを折り曲げたり、踏みつけたりしないでください。変形により、ICカードが読み取れなくなる可能性があります。
- ICカードを水にぬらしたりしないでください。また、IC (集積回路) 部分は手でさわらないようご注意ください。カード破損によりICカードが読み取れなくなる可能性があります。
- 本機専用のICカード以外のものを挿入しないでください。故障の原因となります。
- 挿入時はICカードの向きにご注意ください (ICチップが上)。挿入方向が違う場合、ICカードは機能しません。

設定

本機の接続が完了したら、以下の設置設定を行ってください。

- ① P20「本体設定」手順③で「放送・システム」行の「設置設定」を $\blacktriangleleft\triangleright$ で選び、(決定)を押す



チャンネル設定

チャンネル設定より、番組のチャンネル番号の設定をお好みに合わせて変更することもできます。

- よくご覧になるチャンネルを、リモコンの数字ボタンに登録しておくと便利です。

- ② $\blacktriangleleft\triangleright$ で「チャンネル設定」を選び、(決定)を押す

BSデジタル、CATV(JC-HITS)のとき

- ③ $\blacktriangleleft\triangleright$ で設定する放送(BSデジタルまたはCATV(JC-HITS))を選び、(決定)を押す



- ④ $\blacktriangleleft\triangleright$ で修正したい行(リモコン番号)を選び、(決定)を押す

リモコン	チャンネル	チャンネル名	選局設定
1	B5103	○○○○○○○○○○	
2			
3	B5103	○○○○○○○○○○	
4	B5141	○○○○○	
5	B5151	○○○○○	
6	B5161	○○○○○○○○○○	
7	B5171	○○○○○○○○○○	
8	B5181	○○○○○○○○○○	
9	B5191	○○○○○○○○○○	

- 受信している放送のみ表示されます。
ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なる場合があります。

- ⑤ $\blacktriangleleft\triangleright$ で設定する放送を選び、(決定)を押す

リモコン	チャンネル	チャンネル名	選局設定
1	B5103	○○○○○○○○○○	
2			
3	B5103	○○○○○○○○○○	
4	B5141	○○○○○	
5	B5151	○○○○○	
6	B5161	○○○○○○○○○○	
7	B5171	○○○○○○○○○○	
8	B5181	○○○○○○○○○○	
9	B5191	○○○○○○○○○○	

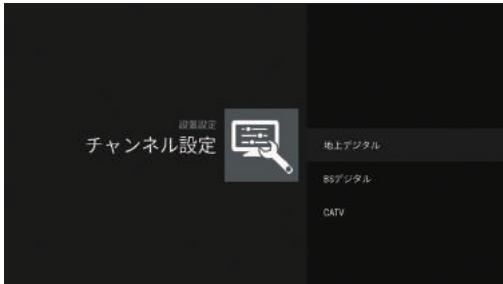
- ⑥ $\leftarrow\rightarrow$ を押す

- 「選局対象を設定する」(P127)を「設定チャンネル」にすると、上記の手順で設定したチャンネルを順番通りで選局します。

設定

地上デジタルのとき

- ③ ▲▼で設定する「地上デジタル」を選び、**(決定)を押す**



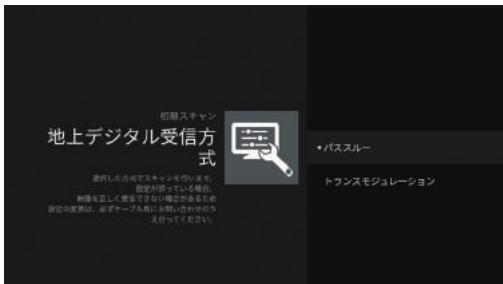
初期スキャン

改めて自動でチャンネル設定するとき

- ① ▲▼で「初期スキャン」を選び、**(決定)を押す**
② 「地域指定」画面より、▲▼でお住まいの地域を選び、**(決定)を押す**



- ③ 「地上デジタル受信方式」画面より、▲▼でチャンネルスキヤン方式を選び、**(決定)を押す**



※ 設定の変更でご不明な点は、ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

- ・「初期スキャン中」と表示され、受信可能なチャンネルをスキャンします。
※ スキャン中は映像と音声は出ません。
- ・スキャンが完了すると「チャンネル入換」画面が表示されます。

- ④ 正しく設定されていることを画面で確認し
戻る (←) を押す

- チャンネル入換を修正したいとき
→下記「チャンネル入換」の手順②へ

再スキャン

地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったとき、受信できる局を自動で追加するとき

- ① ▲▼で「再スキャン」を選び、**(決定)を押す**
 - ・「再スキャン中」と表示され、受信可能なチャンネルをスキャンします。
 - ・スキャンが完了すると「チャンネル入換」画面が表示されます。

- ② 正しく設定されていることを画面で確認し
戻る (←) を押す

- 修正したいとき

→下記「チャンネル入換」の手順②へ

チャンネル入換

自動で設定したチャンネルを修正したいとき

- ① ▲▼で「チャンネル入換」を選び、**(決定)を押す**
② ▲▼で修正したい行(リモコン番号)を選び、**(決定)を押す**

リモコン	チャンネル	チャンネル名	選択設定
1	地上D 011	○○○○○○○○○○	
2	地上D 021	○○○○○○○○○○	
3	地上D 031-1	○○○○	
4	地上D 041	○○○○	
5	地上D 051	○○○○○	
6	地上D 061	○○○○	
7	地上D 071	○○○○○○○○○○	
8	地上D 081	○○○○○	
9	地上D 091	○○○○○○○○○○	

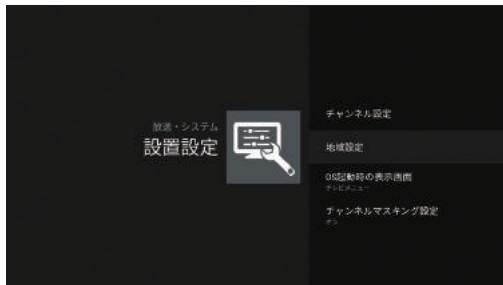
- ③ CHを変更する

リモコン	チャンネル	チャンネル名	選択設定
1	地上D 011	○○○○○○○○○○	
2	地上D 021	○○○○○○○○○○	
3	地上D 031-1	○○○○	
4	地上D 041	○○○○	
5	地上D 051	○○○○○	
6	地上D 061	○○○○	
7	地上D 071	○○○○○○○○○○	
8	地上D 081	○○○○○	
9	地上D 091	○○○○○○○○○○	

- ④ 戻る (←) を押す

地域設定

② ▲▼で「地域設定」を選び、(決定)を押す



③ ▲▼で「県域設定」を選び、(決定)を押す



④ ▲▼で「郵便番号」を選び、(決定)を押す



⑤ 1～10で郵便番号を入力し、(決定)を押す

■入力を間違えたとき

◀▶で間違えた個所にフォーカスを移動し、正しい数字を入力する

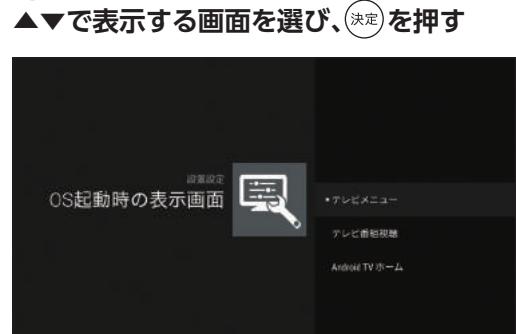
■地域設定を初期状態に戻すには

手順③で「地域設定削除」を選び(決定)を押す

OS起動時の表示画面

本機の電源「入」時に表示する画面を設定します。

② ▲▼で「OS起動時の表示画面」を選び、(決定)を押す



テレビメニュー(工場出荷時)

テレビメニューが表示されます。

テレビ番組視聴

テレビが全画面で表示されます。

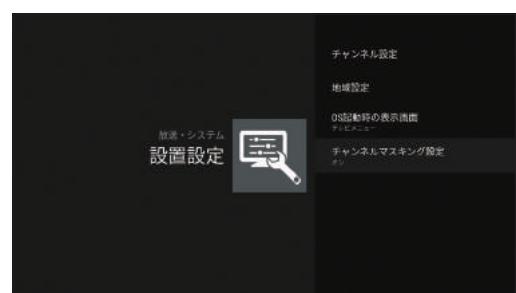
Android TVホーム

Android TVホーム画面が表示されます。

チャンネルマスキング

番組表の表示やチャンネル選局を視聴可能チャンネルのみに設定します。

② ▲▼で「チャンネルマスキング設定」を選び、(決定)を押す



③ ▲▼で「オン」を選び、(決定)を押す

・チャンネルマスキング設定を元に戻すには、「オフ」を選びます。

設定

機能待機

この設定を有効にすると、電源「切」時にもリモート録画予約機能やホームネットワーク (DLNA) 機能等が動作します。

- ① P20「本体設定」手順③で「端末設定」行の「機能待機」を◀▶で選び、を押す
- ② ▲▼で「オン」を選び、を押す

お知らせ

機能待機は以下の設定がオンになっている場合、自動的にオンの設定になります。

- ・緊急警報放送の待機設定()
- ・サーバー(DMS)機能設定を設定する()
- ・レンダラー(DMR)機能設定を設定する()

HDMI端子の出力設定

HDMIケーブルで接続したときの映像や音声の設定をします。

設定内容は以下のとおりです。

設定項目	設定内容		初期状態
HDMI出力 解像度	自動	自動的に解像度を調整します。	自動
	480p	有効走査線数480本の順次走査(プログレッシブ)	
	1080i	有効走査線数1080本の飛び越し走査(インターレース)	
	1080p	有効走査線数1080本の順次走査(プログレッシブ)	
	4k 30p	有効走査線数2160本の順次走査(プログレッシブ)、秒間30コマを表示	
	4k 60p	有効走査線数2160本の順次走査(プログレッシブ)、秒間60コマを表示	
デジタル 音声出力	パススルー	AAC、ドルビーデジタルに対応しているオーディオ機器を接続する場合に設定します。 AACとは、Advanced Audio Codingの略称で、音声符号化の規格の1つです。 AACは、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。 また、5ch+低音強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。 ※ ドルビーデジタルとは、映画やコンサート会場などの臨場感をお楽しみいただけけるデジタル音声規格のひとつです。 ※ パススルー設定を選択した場合、接続したTVやオーディオ機器によっては音声が正しく出力されなかったり、切り替え操作等が行えない場合があります。	PCM
	PCM	AAC、ドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器を接続する場合に設定します。 PCMとは、Pulse Code Modulationの略称です。 CDなどで使われている2chのデジタル信号です。	

HDMI出力解像度の設定

- ① P20「本体設定」手順③で「機器設定」行の「HDMI設定」を◀▶で選び、(決定)を押す
- ② ▼▲で「HDMI出力解像度」を選び、(決定)を押す

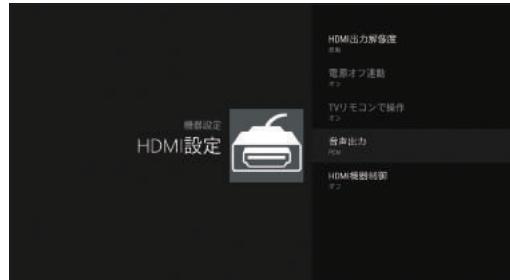


- ③ ▼▲で設定(自動または任意の解像度)を選び、(決定)を押す

・出力解像度が設定されます。

音声出力の設定

- ② ▲▼で「音声出力」を選び、(決定)を押す



- ③ ▼▲で設定(パススルーまたはPCM)を選び、(決定)を押す

・音声出力が設定されます。

設定

緊急警報放送受信設定

本設定を有効にすると、緊急警報放送を本機の電源「切」状態で受信することができます。また、受信する場合の放送種別とチャンネルを指定することができます。

- ① P20「本体設定」手順③で「放送・システム」行の「緊急警報放送受信設定」を $\blacktriangleleft\blacktriangleright$ で選び、**(決定)**を押す



待機設定

- ② $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「待機設定」を選び、**(決定)**を押す
 $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「オン」を選び、**(決定)**を押す

- 工場出荷時は設定オフになっております。
- 本設定を「オン」にすると、機能待機([P94])の設定が「オン」になります。
待機時消費電力は最小になりません。
- 緊急警報放送を受信する場合の「放送種別」と「チャンネル」を設定してください。



受信する放送種別／チャンネルの設定

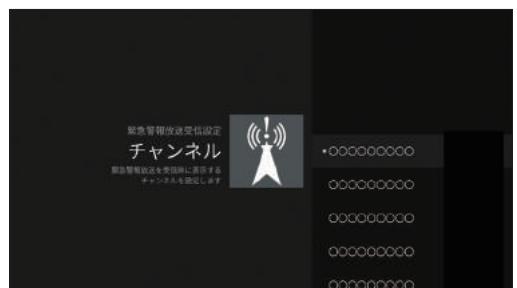
放送種別

- ② $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「放送種別」を選び、**(決定)**を押す
 $\blacktriangle\blacktriangledown$ で緊急放送を受信する放送種別を選び、**(決定)**を押す



チャンネル

- ② $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「チャンネル」を選び、**(決定)**を押す
 $\blacktriangle\blacktriangledown$ で緊急放送を受信するチャンネルを選び、**(決定)**を押す



- 放送種別で設定されたネットワークのチャンネルの一覧が表示されます。

録画機能設定

録画時のデフォルト録画先と録画モード、USBハードディスク機能待機を設定します。

- ① P20「本体設定」手順③で「放送・システム」行の「録画機能設定」を $\blacktriangle\blacktriangleright$ で選び、**(決定)を押す**

- ② $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「録画設定」を選び、**(決定)を押す**



デフォルト録画先

- ③ $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「デフォルト録画先」を選び、**(決定)を押す**



- USBハードディスクの機器一覧が表示されます。

- ④ $\blacktriangle\blacktriangleright$ で機器を選び、**(決定)を押す**

デフォルト録画モード

- ③ $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「デフォルト録画モード」を選び、**(決定)を押す**

- $\blacktriangle\blacktriangledown$ で録画モードを選び、**(決定)を押す**



- 録画モードは、「標準」(工場出荷時)、「長時間1」、「長時間2」の3つから選べます。

お知らせ

- 録画モードの画質について
標準モード：容量を多く必要としますが、放送品質から劣化なく録画できます。
長時間1：標準より画質は劣りますが、低容量で録画できます。
長時間2：長時間1より低画質ですが、より低容量で録画できます。
- USBハードディスクへの録画は、(録画モードの設定にかかわらず)一度「標準」の録画モードで録画されます(録画完了後、指定の録画モードへ変換されます)。
「標準」以外の録画モードを設定した場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、USBハードディスクの空き容量にご注意ください。
- 録画モードによって、録画可能な時間が異なります。
([P59「録画モードを変更する」](#))

設定

USBハードディスクの機能待機

USBハードディスクの録画・再生の立ち上がりの動作速度を設定します。

(3) ▲▼で「ハードディスク機能待機」を選び、
決定を押す

▲▼で「オン」を選び、決定を押す

オン 録画・再生の立ち上がり動作を早くする
(工場出荷時)

オフ USBハードディスクの操作がない場合
(10分以上)、休止状態にする

お知らせ

- USBハードディスクの操作をすると休止状態は解除されますが、立ち上がりに時間がかかります。
- USBハードディスクが休止状態から解除される動作は以下の通りです。
 - 録画番組一覧画面の表示
 - 録画
 - 録画予約実行
 - 再生(を押す)
 - DLNA対応機器からのアクセスがあった場合
- USBハードディスクによっては機能待機の設定に対応していない場合があります。

ネットワーク関連の設定

本機をインターネット、ホームネットワークに接続するための設定です。

- ・インターネットへの接続方法は、ご加入のケーブルテレビ局とのご契約内容により異なる場合があります。

詳しくはご加入のケーブルテレビ局か、ご加入のプロバイダーにお問い合わせください。

LANの設定

- ① P20「本体設定」手順③で「ネットワーク関連設定」行の「ネットワーク」を $\blacktriangle\triangleright$ で選び、(決定)を押す



IPアドレスを設定する

- ② $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「有線LAN」を選び、(決定)を押す
③ $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「詳細オプション」を選び、(決定)を押す



- ④ $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「IP設定」を選び、(決定)を押す
⑤ $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「DHCP」「静的」のどちらかを選び、(決定)を押す

DHCP IPアドレスやDNSアドレスを自動で取得する

静的 IPアドレスやDNSアドレスを手動で入力する

「静的」を選択したとき

ご加入のケーブルテレビ局の指示に従い以下の設定を行ってください。

- ・文字入力について(P123)
- ・範囲外の数値を入力した場合は、エラーメッセージが表示されます。

- ⑥ IPアドレスを入力する

- ⑦ ゲートウェイを入力する

- ⑧ ネットワークプレフィックス長を入力する

- ⑨ DNS1を入力する

- ⑩ DNS2を入力する

お知らせ

- ・IPアドレスは、ネットワーク上で個々の機器を識別するために割り振られる番号です。
- ・ゲートウェイは、ルーターなど、インターネットアクセスをおこなう機器のIPアドレスです。
- ・ネットワークプレフィックス長は、IPアドレスを絞り込むための数字です。
- ・DNS (Domain Name System) は、URLを元に、接続先のIPアドレスを検索するデータベースのIPアドレスです。

ネットワーク関連の設定

プロキシを設定する

④ ▲▼で「プロキシ設定」を選び、**(決定)**を押す

⑤ ▲▼で「手動」を選び、**(決定)**を押す

- ・本設定を行うには、暗証番号の入力が必要です。暗証番号を設定していない場合は129ページの手順に従い暗証番号の設定を行ってください。
- ・各項目は、ご加入のケーブルテレビ局の指示に従って入力してください。
- ・設定後、一度電源を「切」にし、再度電源を「入」にしてください。

ネットワーク接続状態

① P20「本体設定」手順③で「ネットワーク関連設定」行の「ネットワーク接続状態」を
◀▶で選び、**(決定)**を押す



② ▲▼で「接続テスト」を選び、**(決定)**を押す



接続テストの結果が表示されます。

エラーメッセージが表示された場合は、内容を確認し、ネットワークの接続や設定をご確認ください。

ホームネットワーク(DLNA)設定

本機からホームネットワーク上のDLNA対応機器の録画番組を再生する設定や、DLNA対応機器から本機で録画した録画番組を再生する設定を行います。

- ① P20「本体設定」手順③で「ネットワーク関連設定」行の「ホームネットワーク(DLNA)設定」を $\blacktriangleleft\triangleright$ で選び、**(決定)**を押す



機器名称を変更する

ホームネットワーク上で表示される本機の機器名を変更することができます。

- ② $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「機器名称」を選び、**(決定)**を押す
候補より $\blacktriangle\blacktriangledown$ で機器名を選び、**(決定)**を押す



DLNA対応機器(サーバー)を一覧表示する

ホームネットワークに接続しているDLNA対応機器を一覧表示します。
接続している機器が「LAN録画」、「ダビング」に対応しているか確認できます。

- ② $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「サーバー機器一覧」を選び、**(決定)**を押す



- ③ $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「サーバー機器」を選び、**(決定)**を押す



- ④ $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「機器詳細」を選び、**(決定)**を押す



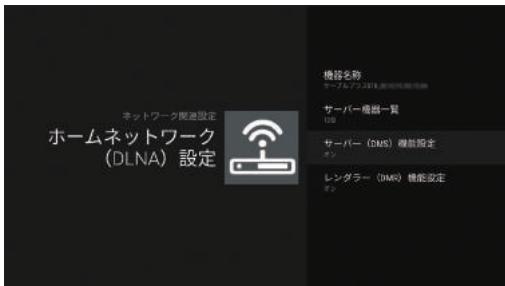
- ・「LAN録画機能」が「可」：LAN録画が可能です。
 - ・「ダビング機能」が「可」：ダビングが可能です。
- ※手順④で「削除」を選び**(決定)**を押すとサーバー機器一覧から削除することができます。

ネットワーク関連の設定

■ サーバー(DMS)機能を設定する

本機で受信や録画した番組を、同じホームネットワーク上のDLNA対応機器で視聴させる機能(DMS機能)の設定を行います。

- ② ▲▼で「サーバー(DMS)機能設定」を選び、
〔決定〕を押す



サーバー機能を「オン」にする

- ② ▲▼で「サーバー機能」を選び、〔決定〕を押す
▲▼で「オン」を選び、〔決定〕を押す

機器の接続許可方式を設定する

- ③ ▲▼で「視聴許可方式」を選び、〔決定〕を押す
▲▼で「自動許可」「手動許可」を選び、
〔決定〕を押す

自動許可 接続されたDLNA対応機器の視聴はすべて「許可」されます。

手動許可 ①▲▼で「視聴機器一覧」を選び
〔決定〕を押す
②▲▼で許可するDLNA対応機器を選び
〔決定〕を押すと、接続が許可されます

- ・最大20件まで登録可能です。
- ・接続機器の機器名が表示されない場合は、お使いのDLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。

■ レンダラー(DMR)機能を設定する

レンダラー(DMR)機能を設定します。

- ② ▲▼で「レンダラー(DMR)機能設定」を選び、〔決定〕を押す

- ▲▼で「オン」を選び、〔決定〕を押す

※工場出荷時は「オフ」に設定されています。ご利用の際は、「オン」に設定を変更してください。

マイページ

お気に入り(☞P44)等で登録したチャンネル、録画番組、インターネットブラウザのブックマーク、お気に入りワードを、マイページから簡単に使うことができます。

マイページの表示方法

お気に入り ★を押す

※番組視聴中や録画番組視聴中は、お気に入り(☞P44)を表示します。

- ・マイページ画面が表示されます。
 - マイチャンネル
　　お気に入りの追加やマイページ、番組表(☞P38)で登録したチャンネルを表示します。
 - マイ録画番組
　　お気に入りの追加やマイページで登録した録画番組を表示します。
 - インターネットのお気に入り
　　インターネットブラウザで登録したブックマークを表示します。
 - お気に入りワード
　　お気に入りの追加やマイページで登録したお気に入りワードを表示します。
- ・お気に入りの編集方法(☞P104)
- ・▲でタブ移動し◀▶で「履歴」が表示されます。
 - 視聴したチャンネル、視聴した録画番組が確認できます。
 - 履歴は最大50件、登録されます。
 - 黄色の□を押すと、履歴が全件削除されます。

〈マイページ・お気に入り〉



〈マイページ・履歴〉



接続・設定

機能
便利な

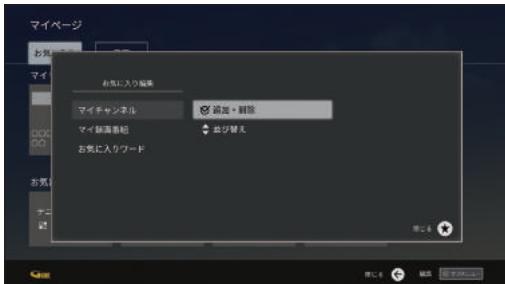
マイページ

マイページの編集方法

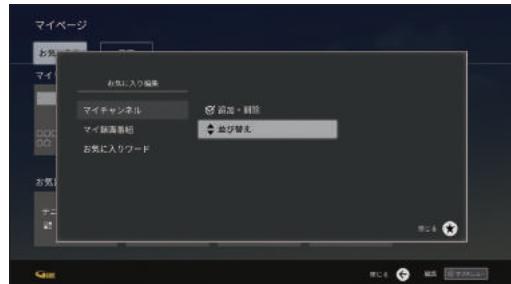
マイページ表示中に(三)を押す

- お気に入り編集画面が表示されます。
- 各お気に入り項目(マイチャンネル、マイ録画番組、お気に入りワード)を選んだ後、▲▼で各編集項目を選び、編集画面を表示します(画面はマイチャンネルの「追加・削除」と「並び替え」)。

〈追加・削除〉



〈並び替え〉



追加・削除

- お気に入り編集画面で「追加・削除」を選び、(決定)を押す
- ▲▼で編集したいコンテンツを選び、(決定)を押す
 - 追加・削除選択画面が表示されます(画面は「マイチャンネルの追加・削除」)。
 - お気に入りワードは、「ワード追加」「削除」となります(編集方法は45ページ参照)。



- ▲▼で「決定」を選び、追加する場合は“✓”を入れ、削除する場合は“✓”を外す
※お気に入りワードは、まとめて編集できません。
- ▲▼で「決定」を選び、(決定)を押す
 - 選択したお気に入りが削除されます。

並び替え

- お気に入り編集画面で「並び替え」を選び、(決定)を押す
- ▲▼で編集したいコンテンツを選び、(決定)を押す
 - 並び替え画面が表示されます(画面は「マイチャンネルの並び替え」)。



- ▲▼で移動させたいお気に入りを選び、(決定)を押す
- ▲▼で移動先へお気に入りを動かし、(決定)を押す
 - 移動が完了します。

ダビングする

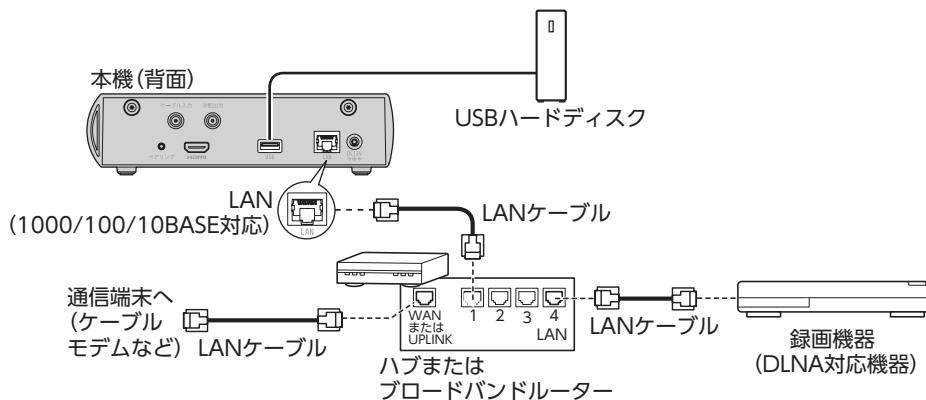
本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワークに接続しているDLNA対応録画機器にダビングすることができます。(コピー制限について P108)

ダビングをするためには、本機と録画機器側のそれぞれの設定が必要になります。

※本機の設定は「ネットワーク関連の設定」 P99～102、録画機器側の設定はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

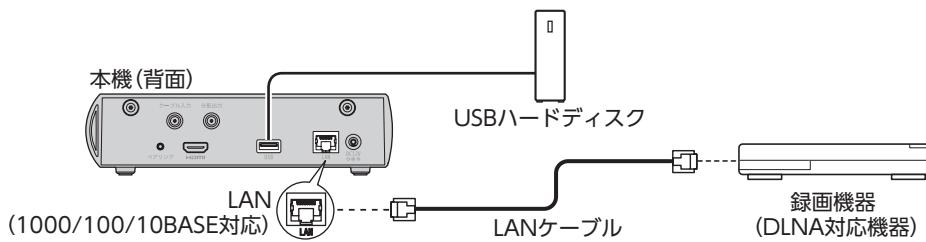
本機と録画機器の接続(ブロードバンドルーター経由)

本機とDLNA対応録画機器を、ブロードバンドルーターを経由して接続する方法です。



本機と録画機器の接続(本機と直接接続)

本機とDLNA対応録画機器を、LANケーブル1本で直接接続してダビングする場合の接続方法です。



機能
便利な

ダビングする

ダビングした内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常にダビングができなかった場合の内容の補償、ダビングした内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

お願い

- ・ブロードバンドルーターやケーブルモデムはLAN端子が100BASE-TX以上のものをご使用ください。
- ・本機に接続するLANケーブルは「カテゴリ5e」以上をご使用ください。
- ・ダビング中は、本機および録画機器の電源を切らないでください。録画番組のデータが破損するおそれがあります。
- ・LANケーブルの抜き差しは、本機および録画機器の電源を切った状態でおこなってください。
- ・ご利用のネットワーク環境により、ダビングが正常に実行されない場合があります。

お知らせ

- ・本機とDLNA対応録画機器の接続状態は、ホームネットワーク(DLNA)設定のサーバー機器一覧([P101](#))で確認できます。対象の録画機器が一覧に表示されていない場合は本機と録画機器の設定や接続を確認してください。
(本機の設定は、「ネットワーク関連の設定」[P99～102](#)、録画機器側の設定は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。)
- ・本機をご使用中は、ブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- ・ブロードバンドルーターのDHCP機能は「有効」(IPアドレスを自動で割り当てる)に設定することを推奨します。
(本機の設定は通常、「有効」に設定されています。ブロードバンドルーターのDHCP機能を「無効」に設定している場合は、本機側も固定IPアドレスを設定してください。)
- ・DLNA対応録画機器へのダビングは、ホームネットワークのトラフィック状況により正常に行えない場合があります。正常に行えない場合は、ホームネットワーク上の他の機器で大容量のファイルを転送などしていないかご確認ください。
- ・DLNA対応録画機器はJLabs SPEC-020に準拠した機器をご使用ください。録画機器の仕様によってはダビングできない場合もあります。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

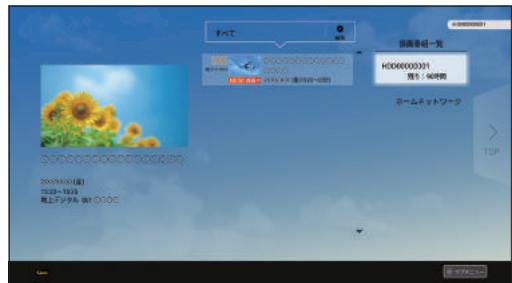
ダビングする

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワークに接続しているDLNA対応録画機器へダビングします。

① テレビメニューで◀を押す

- ・録画番組一覧が表示されます。

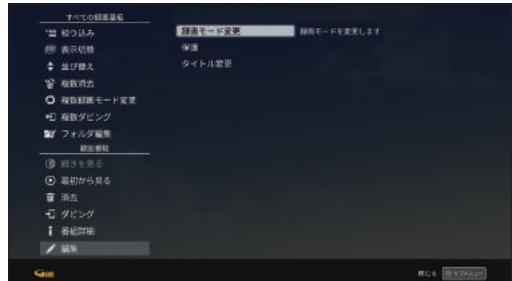
〈録画番組一覧〉



② ▲▼でダビングしたい録画番組を選び、 ≡を押す

- ・録画番組メニューが表示されます。

〈録画番組メニュー〉



③ ▲▼で「ダビング」を選び、決定を押す

- ・ダビング先選択画面が表示されます。

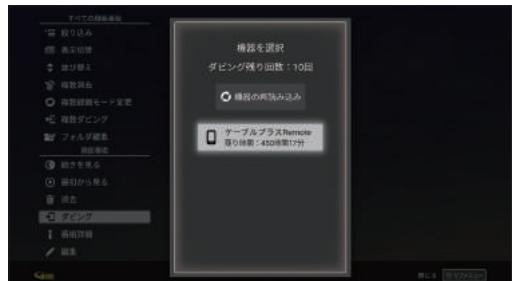
④ ▲▼で「ダビング先」を選び、決定を押す

- ・ダビング実行確認ダイアログが表示されます。

⑤ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

- ・ダビングが実行され、確認ダイアログが表示されます。
- ・画質について(☞P73)

〈ダビング先選択画面〉



お知らせ

- ・録画中の番組はダビングできません。
- ・ダビング中はDLNA対応録画機器を操作したり、電源を切ったりしないでください。ダビングが失敗または中断する場合があります。
- ・ダビングにはJLabs SPEC-020に準拠したDLNA対応録画機器をご使用ください。
最新情報は、<http://www.jlabs.or.jp/judging/judging-dlna/dlna-equipment>をご確認ください。
- ・コピー可能回数が1回の録画番組は、ダビングが正常に終了するとUSBハードディスク内より元の番組は削除されます(※保護設定(☞P74)をしている場合は、保護設定を解除してからダビングしてください)。
- ・ダビング速度はネットワークの接続状況、録画番組の録画時間や録画モードにより変わります。
- ・ダビングが正常に終了したかを確認するには、「ダビングの履歴を見る」(☞P109)でご確認ください。

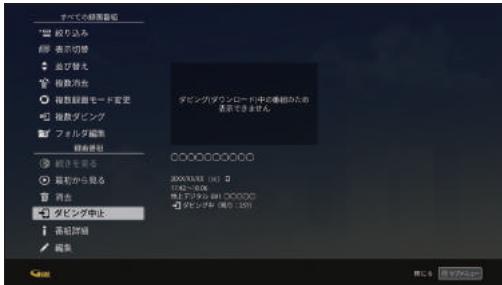
機能
便利な

ダビングする

ダビングを中止する

P107「ダビングする」手順②で「録画番組メニュー」を表示します

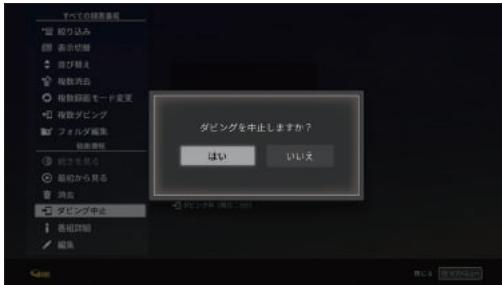
- ・ダビング中は、録画番組メニューに「ダビング中止」が表示されます。



③ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

- ・ダビング中止が実行され、確認ダイアログが表示されます。

・ダビング履歴について(P109)



コピー制限(ムーブ／コピー)について

USBハードディスク内の録画番組を他のDLNA対応録画機器へダビングする際、放送される番組に附加されているコピー制御情報によってダビング可能回数が制限されます。

(録画番組がコピーフリーの場合、ダビング可能回数は無制限です。)

ダビング可能回数によってダビングがコピーまたはムーブになります。

(コピー)

ダビング可能回数が2回以上の録画番組をダビングした場合、ダビング先に録画番組を複製(コピー)します。

- ・ダビングが成功した場合、USBハードディスク内の録画番組はダビング可能回数が1つ減ります。

(ムーブ)

ダビング可能回数が1回の録画番組をダビングした場合、ダビング先に録画番組を移動(ムーブ)します。

- ・ダビングが失敗した場合、録画番組はUSBハードディスク内に残ります。

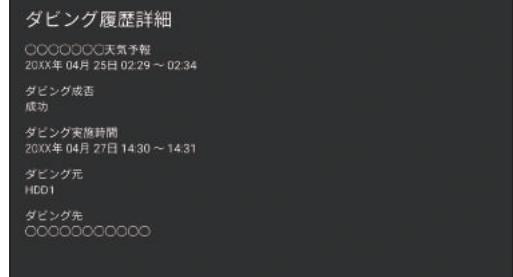
ダビングの履歴を見る

本機からネットワーク接続でダビングした履歴を見ることができます。ダビングの成功・失敗、詳細内容を確認できます。

- ① P20「本体設定」手順③で「ネットワーク関連設定」行の「ダビング設定」を $\blacktriangle\blacktriangleright$ で選び、**(決定)**を押す
- ダビング設定メニューが表示されます。



- ④ ▲▼で「詳細」を選び、**(決定)**を押す
- 履歴の詳細が表示されます。
 - 「削除」を選ぶことで履歴を削除できます。



- ② ▲▼で「ダビング履歴」を選び、**(決定)**を押す
- ダビング履歴が表示されます。



- ③ ▲▼で確認したい録画番組の履歴を選び、**(決定)**を押す



機能
便利な

インターネットをしよう

本機でインターネットに接続することができます。

インターネット(ブラウザアプリ)画面

インターネット(ブラウザアプリ)を起動するには?

[インターネット] を押す

- ・インターネットブラウザ画面が表示されます。

画面構成

テレビ画面

左上にテレビ画面を表示し、インターネットをしながらテレビを確認することができます。

- ・初回起動時はテレビ非表示設定です。[画面表示] でテレビ画面を表示することができます(もう一度押すとテレビ画面を非表示に戻します)。
- ・テレビ表示中に [d] でテレビ全画面表示となります。

お知らせ

- ・テレビ画面とインターネット画面に表示される情報に、関連性はありません。

ツールバー

リモコンでインターネット操作ができます。

- | | |
|------------|---------|
| ・ 戻る／進む | : 3 |
| ・ 声でお買い物 | : 青 |
| ・ タブ | : 赤 |
| ・ お気に入り | : 緑 |
| ・ ホームページ | : 黄 |
| ・ 拡大率 | : 1 |
| ・ ページ上／下移動 | : 2 5 . |
| ・ ポインター切換 | : 10 |
| ・ 地図モード切換 | : 12 |
| ・ サブメニュー | : |
| ・ 更新 | : 11 |

※「声でお買い物」は表示されない場合もございます。

※「進む」や「地図モードON」は利用できる場合のみ操作可能です。

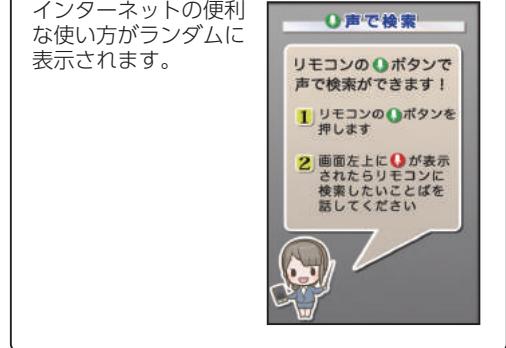
検索バー

検索ワードを入力します。

- ・文字入力について(P123)
- ・マイクを使い音声で検索することもできます。



インターネットの便利な使い方がランダムに表示されます。



マイクを使って検索

① マイクアイコンを押す

- ・画面左上にマイクアイコンが表示されます。

② マイクに向かい、検索ワードを発音する

- ・マイクアイコンが赤くなつてから、検索ワードを発音してください。

- ・検索が実行されます。

文字を入力して検索

① ▲▼◀▶で検索ボックスを選び、(決定)を押す

- ・ソフトウェアキーボードが表示されます。

② ▲▼◀▶で検索文字を入力し、(決定)を押す

- ・文字入力について(☞P123)

- ・検索文字が検索ボックスに表示されます。

③ ▲▼◀▶でソフトウェアキーボードの「」を選び、(決定)を押す

- ・検索が実行されます。

タブ

タブを用いて複数のWebページ状態を保持できます。タブ一覧を開き、切り替えたいタブを選択することでそのページへ遷移できます。
※タブは最大8個まで保持することができます。



青

- ：新しいタブを追加する

- 新規タブを追加できます。

黄

- ：すべてのタブを閉じる

- 現在保持しているタブをすべて一括で閉じることができます。

お気に入り

よくアクセスするWebページのURLをお気に入り登録しておくことで、次回以降簡単にアクセスすることができます。

※登録可能件数はお気に入り100件、フォルダ50件までです。



青

- ：新しいフォルダを追加する

- 新規フォルダを追加できます。

黄

- ：現在のページをお気に入りに追加する

- 現在表示中のページをお気に入り一覧へ追加できます。

赤

- ：お気に入りを選択削除する

- お気に入り一覧の中から複数選択して一括削除できます。

緑

- ：お気に入りを並び替える

- お気に入り一覧を開覧日順などで並び替えることができます。

機能
便利な

YouTubeを見よう

YouTube起動方法

① を押す

- ・Android ホーム画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で「YouTube」アイコンを選び、を押す。

- ・YouTubeが表示されます。
※画面はバージョンにより、異なる場合があります。



※リモコンの  を押すと、YouTubeを一発表示します。

YouTube動画を閲覧する

③ ▲▼◀▶で視聴したい動画を選び、を押す

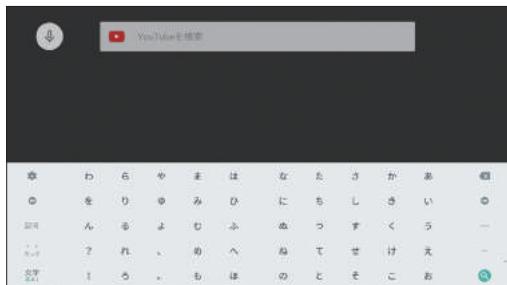
- ・動画が再生されます。

見たい動画を検索する場合

文字を入力して検索

④ ▲▼◀▶で検索欄に移動し、を押す

- ・ソフトウェアキーボードが表示されます。
- ・文字入力について (☞P123)



⑤ 検索欄に検索するキーワード確定後、「」を選び、を押す

- ・検索結果が表示されます。

⑥ ▲▼◀▶で視聴したい動画を選び、を押す

- ・動画が再生されます。

マイクを使って検索

④ を押す

- ・マイク受付画面が表示されます。

⑤ マイクに向かい、検索ワードを発音する

- ・検索ワードに関連する動画が表示されます。

アプリをダウンロードしよう

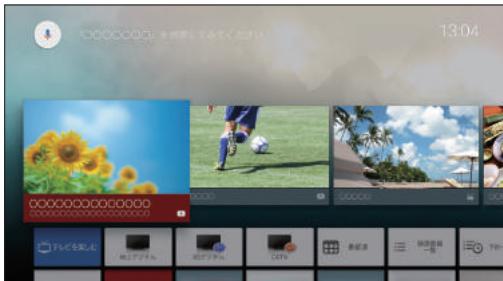
本機ではさまざまなAndroid TVアプリケーションを利用することができます。
新しいアプリケーションは、ストア(Google Playストア等)から購入することができます。

アプリケーションのダウンロード方法

(例) 「Google Playストア」からアプリケーションを購入

①  を押す

- ・Android TVホーム画面を表示します。



②  ▲▼◀▶で「Google Playストア」を選び、
決定 を押す

- ・Google Playストア画面を表示します。



③  ▲▼◀▶でインストールしたいアプリケーションを選び、
決定 を押す

④  ▲▼◀▶「インストール」を選び、
決定 を押す
・インストールを開始します。

アプリケーションの起動方法

⑤ Android TVホーム画面より、▲▼◀▶でインストールしたアプリケーションを選び、
 を押す
・アプリケーションが起動します。

アプリケーションのアンインストール

インストールしたアプリケーションを削除(アンインストール)します。

「本体設定」より

① P20「本体設定」手順③で「端末設定」行の「アプリ」を◀▶で選び、
 を押す

- ・インストール済みのアプリケーションが表示されます。

②  ▲▼◀▶で削除したいアプリケーションを選び、
 を押す

③  ▲▼で「アンインストール」を選び、
 を押す

④  ◀▶で「OK」を選び、
 を押す
・アンインストールを開始します。

Android TVホーム画面より

① Android TVホーム画面より、▲▼◀▶でアンインストールしたいアプリケーションを選び、
 を長押しする
・画面下にゴミ箱マークが表示されます。

②  ▼でゴミ箱マークにアプリケーションを移動し、
 を押す
・アプリケーションがアンインストールされます。

便利な

お知らせ

- ・アプリケーションには有料のものがあります。
- ・Google Playストアからの購入は、別途Googleアカウントの登録が必要です。
- ・アプリケーションをインストールする際には、本機のストレージ容量にご注意ください。
※ストレージ容量は、本体設定メニューの「端末設定」→「ストレージとリセット」で「使用可能」な合計容量を確認できます。

スマートフォン・タブレットでSTBを操作する

ケーブルプラスRemoteでできること

ケーブルプラスRemoteはお手元のスマートフォンやタブレットと本機を無線LAN (Wi-Fi) を使い連携することで、本機をより便利に使うことができるアプリです。

〈ケーブルプラスRemoteでできること〉

- | | |
|--------------|-----------------|
| ■番組表を使う | ■録画番組を再生する |
| ■放送中の番組を視聴する | ■録画番組をダビングする |
| ■番組を録画する | ■外出先から番組を録画予約する |

以下のページ (P115~119) は、アプリのインストール方法および本機での設定が必要となる機能について説明します。

必要となるアプリケーションについて

必要なアプリ

「ケーブルプラスRemote」サービスをご利用いただくには、以下のアプリが必要です。

- Androidスマートフォン・タブレットをご利用の場合
 - ・「ケーブルプラスRemote」
 - ・「Connect Play」
 - ・「ケーブルプラスRemote DMC」
 - ・「ケーブルプラスRemote Player」
- iPhone・iPadをご利用の場合
 - ・「ケーブルプラスRemote」

ダウンロード方法

- ① P20「本体設定」手順③で「機器設定」行の「スマホ・タブレット連携」を◀▶で選び、
決定です。
- ② 「ケーブルプラスRemoteのConnect Play連携設定」を選び、決定を押す
- ③ 表示されたQRコードを読み取り、「必要なアプリ」に記載のアプリをダウンロードする
 - ・以下のQRコードからもアプリをダウンロードすることができます。

<Android/iPhone/iPad>



本機側の設定

リモート録画予約設定

スマートフォン／タブレットでリモート録画予約を行うための設定を本機にて行います。

- ① P20「本体設定」手順③で、「ネットワーク関連設定」行の「リモート録画予約設定」を
◀▶で選び、**決定**を押す

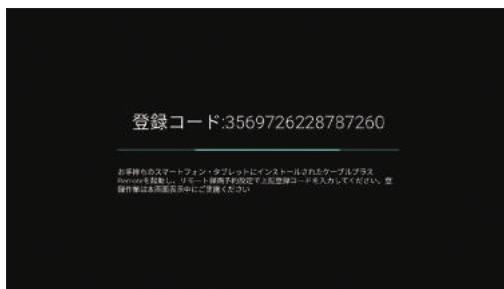


- ② ▲▼で「リモート録画予約機能」を選び、
決定を押す

- ③ ▲▼で「オン」を選び、**決定**を押す
・リモート録画予約機能の設定が完了します。

リモート録画予約を行うスマートフォン／タブレットを本機に登録します。

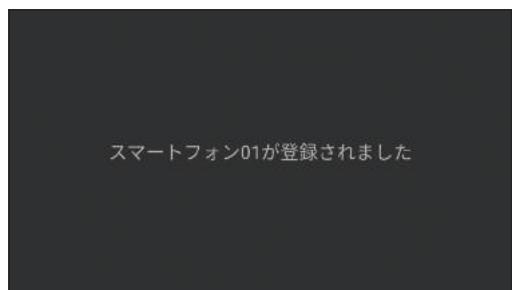
- ④ ▲▼で「接続機器登録」を選び、**決定**を押す
・登録コードが表示されます。



- ⑤ スマートフォン／タブレットにインストールした「ケーブルプラスRemote」アプリのホーム画面から、「その他」→「設定」→「リモート録画予約設定」へ遷移し、表示された登録コードを入力する

- 登録コードの入力は、この画面が表示されている間に行ってください。

- ⑥ 「登録されました」と表示され、登録が完了する



機能
便利な

録画番組を外に持ち出そう

本機からスマートフォン／タブレットへ録画番組をダビングします。

- ・スマートフォン、タブレット側で操作します。

スマートフォン／タブレットに録画番組をダビングする

ダビングする

- ① 「ケーブルプラスRemote」アプリのホーム画面にて、録画一覧アイコン「」を選択する
- ② 録画一覧画面で、ダビングしたい番組名の左の「」下に「」が表示されている番組をダビングすることができます。
- ③ ダビングアイコン「」を選択し、「はい」を選択する



ダビングした番組を再生する

- ① 録画一覧アイコン「」を選択する
- ② 画面上(タブレットの場合は画面左)に表示されている録画機種名を選択する
- ③ 「このスマートフォン/タブレット/iPhone/iPad」を選択し、「デジタル録画番組/すべてのビデオ」から番組を選択する

お願い

- ・ダビングを行うには、事前に持ち出し番組の作成が必要です。ダビングをする予定の番組については、録画予約時に持ち出し番組の作成を設定ください。「録画予約する([P59](#))」
- ・持ち出し番組の作成が完了していない録画番組についてダビングアイコンを選択した場合には、持ち出し番組の作成予約をすることができます。

お知らせ

- ・ダビング所要時間について、1時間番組を標準画質でダビングする場合の目安は約90秒です。
 - ケーブルプラスSTBとモバイル機器間のネットワークスループットが40Mbpsの場合の想定時間です。
 - ネットワークスループットはネットワークの接続状況や時間、場所によって変化します。モバイル機器が接続しているWi-Fi APの近くでダビングを実行することで、ネットワークスループットが改善する場合があります。
- ・ネットワークスループットはモバイル機器用アプリ「画質設定アドバイス」で確認できます。画質設定アドバイスの対応機種とインストール方法は次の通りです。
 - 対応機種：Android端末(au機種、Android OS 4.2以降)、iPhone/iPad(iOS 8.0以降)
 - インストール方法：ケーブルプラスRemoteトップ画面⇒その他⇒連携アプリ⇒画質設定アドバイスをタップしてインストールしてください。

家の外から番組を予約しよう

本機に接続機器登録したスマートフォン／タブレットで、外出先から番組予約します。

- ・スマートフォン、タブレット側で操作します。
- ・この機能を使う前に、本機との設定(☞P115)が必要です。
- ・インターネットに接続できる環境が必要です。

外出先から録画予約する

番組表からの予約

- ① 番組表アイコン「」を選択する
- ② 予約したい番組を選択する
- ③ 「録画予約」または「詳細予約」を選択する

検索結果からの予約

- ① ホーム画面の「検索窓」を選択する
- ② キーワードを入力する
- ③ 「放送」タブから予約したい番組の横の「」を選択する
- ④ 「録画予約」または「詳細予約」を選択する

予約済みの番組を確認しよう

予約済み番組を確認する

- ① 予約一覧アイコン「」を選択する
- ② 番組を選択する

番組の予約を取り消す

- ① 「予約一覧」画面右下の「メニュー」を選択する
 - ② 「予約削除」を選択する
 - ③ 予約を取り消したい番組を選択し、右上のゴミ箱アイコン「」を選択する
 - ④ 「はい」を選択する
- ・予約登録後、ケーブルプラスSTBへ予約の登録完了までに数分間掛かる場合があります。
 - ・予約登録中の番組は削除できません。

機能
便利な

好きな番組を外で見よう

外出先から放送中または録画した番組を、スマートフォン／タブレットで再生します。

- ・スマートフォン、タブレット側で操作します。

必要なアプリ

本機能をご利用いただくには、以下のアプリが必要です。

DLNA再生アプリ

- ・デジオン社製「DiXiM Play」

※「DiXiM Play」アプリは有料である場合があります。

外出先から録画番組を見る

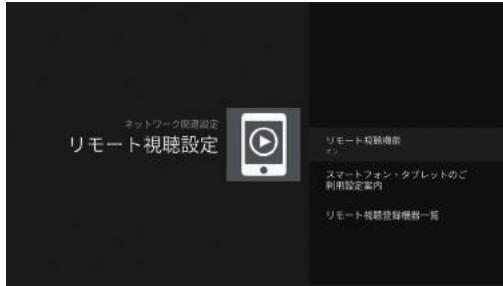
本機側の設定

スマートフォン／タブレットでリモート視聴を行うための設定を本機にて行います。

- ① P20「本体設定」手順③で「ネットワーク関連設定」行の「リモート視聴設定」を
◀▶で選び、(決定)を押す



- ② ▲▼で「リモート視聴機能」を選び、(決定)を押す



- ③ ▲▼で「オン」を選び、(決定)を押す

・リモート視聴機能の設定が完了します。
※この設定を「オン」にすると待機設定がオンになり、
サーバー(DMS)機器設定をオンにします。

アプリのダウンロード

DiXiM Playアプリをダウンロードします。

- ① P20「本体設定」手順③で「ネットワーク関連設定」行の「リモート視聴設定」を◀▶で選び、(決定)を押す
- ② ▲▼で「スマートフォン・タブレットのご利用設定案内」を選び、(決定)を押す
- ③ 表示されたQRコードを読み取り、「DiXiM Play」をインストールする
- ・以下のQRコードからもアプリをダウンロードすることができます。

<Android>



<iPhone/iPad>



- ・設定はアプリの説明に従ってください。

キャストしよう

キャストとは

キャスト機能を使うと、スマートフォンやタブレットなどの画面で普段表示している映像や画像を、本機を通じてテレビ画面に表示することができます。

※スマートフォンやタブレットにキャストに対応したアプリケーションがインストールされている必要があります。また、スマートフォンやタブレットが本機と同じネットワークに接続されている必要があります。

操作例

- ① スマートフォンのWi-Fiを有効にして、本機と同じネットワークにつなぐ
- ② スマートフォンのYouTubeアプリを起動し、任意の映像を視聴する



- ③ 画面右上の[]を押して、キャスト先に“C02AS”を選択する
- ④ 本機の画面が切り替わり、スマートフォンで表示していた映像がテレビ画面で表示される

お知らせ

- 使い方がYouTubeでも公開されています。
https://www.youtube.com/watch?v=mKSe7ot_Oa0

機能
便利な

HDMIでの本機とテレビの連動設定

本機と接続しているテレビがHDMI連携機能に対応している場合、設定により、テレビに連動して本機の電源「入」「切」などの操作を行うことができます。

HDMI機器制御設定

本機とテレビとを連動させるためには、「HDMI機器制御」設定を行います。

- ① P20「本体設定」手順③で「機器設定」行の「HDMI設定」を $\blacktriangleleft\triangleright$ で選び、**決定**を押す



- ② $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「HDMI機器制御」を選び、**決定**を押す
③ $\blacktriangle\blacktriangledown$ で「オン」を選び、**決定**を押す

本機とテレビの電源を連動する

本機とテレビの電源操作を連動させることができます。

- ・テレビ側でもHDMIの設定を行ってください。

③ ▲▼で「電源オフ連動」を選び、を押す

④ ▲▼で「オン」を選び、を押す



「HDMI機器制御」の項目を「オン」に設定している場合に設定できます。

オン 本機の電源を「入」「切」するとテレビの電源も「入」「切」になる

オフ 電源オフ連動を無効にする

お知らせ

- ・HDMI連携機能に対応したテレビをご使用頂く必要があります。
- ・テレビ側も連携機能の設定を行う必要があります。テレビ側の設定方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。
- ・本機とテレビの接続は、HDMI規格に準拠したケーブルをご使用ください。

テレビのリモコンで本機を操作する

テレビのリモコンで本機を操作することができます。

③ ▲▼で「TVリモコンで操作」を選び、を押す

④ ▲▼で「オン」を選び、を押す



オン テレビのリモコンで本機の操作を可能にする

オフ テレビのリモコンでの操作を無効にする

お知らせ

- ・設定完了後は、テレビ側もHDMIの設定を行ってください。
- ・操作方法については、テレビの取扱説明書をご確認ください。

Bluetooth[®]対応機器を接続する

- ・キーボードやゲームコントローラなどのBluetooth対応機器を本機で使用することができます。
- ・Bluetooth対応機器の操作については、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・付属リモコンのペアリング方法については「本機とリモコンをペアリング(登録)する(Bluetooth)」(☞P14)をご参照ください。

Bluetooth対応機器を本機にペアリング(登録)する

- ① P20「本体設定」手順③で「リモートとアクセサリ」行の「アクセサリを追加」を
◀▶で選び、**決定**を押す



- ② Bluetooth対応機器をペア設定モードにする
- ・ペア設定モードの設定方法は、Bluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- ③ 画面にBluetooth対応機器が表示されたら、
▲▼で機器を選び、**決定**を押す
- ・本機とBluetooth対応機器がペア設定されます。

文字入力について

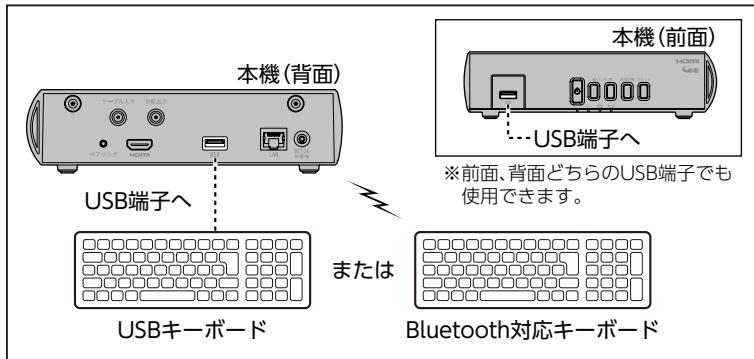
文字を入力する方法は「市販のキーボードを使う」方法と「ソフトウェアキーボードを使う」方法の2種類があります。

好みの入力方法を選び、文字を入力してください。

キーボードを使って文字を入力する

市販のUSBキーボードや、Bluetooth対応キーボードを本機に接続すれば、一般的なキーボードの操作方法で文字が入力できます。

■接続方法



- 本機のUSB端子(前面、裏面どちらでも可)、またはUSBハブにUSBキーボードを接続してください。
※USBハブは推奨品をお使いください。
- Bluetooth対応機器の接続方法について([P14](#))

■文字の入力方法

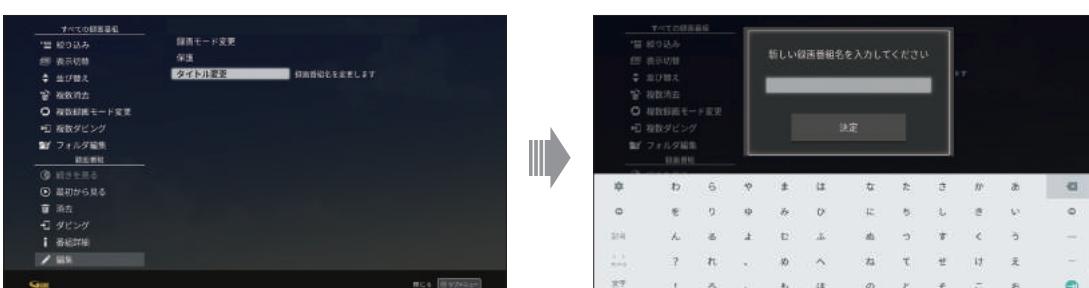
- 一般的なキーボードの操作方法で文字が入力できます。
- 日本語入力に切り替える場合:「Shiftキー+空白(Space)キー」で日本語入力に切り替わります。

ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する

ソフトウェアキーボードとは、画面に表示されたキーボードを使い文字入力を行う機能です。
リモコンを使って文字入力を行います。

表示方法

ソフトウェアキーボードの表示方法:各文字入力欄で $\textcircled{決定}$ を押す



- ソフトウェアキーボードが表示されます。

外部機器
との接続

必要なとき

文字入力について

文字入力方法

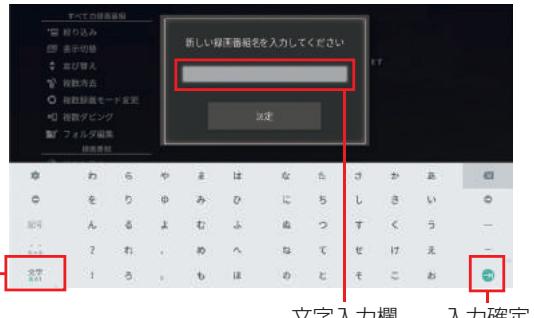
キーボードの入力モードを切り替える

- ▲▼◀▶で、画面左下の「文字」を選び、**(決定)**を押す
■ “あ”的文字：ひらがな
■ “A”的文字：ローマ字
■ “1”的文字：数字、記号
・ **(決定)**を押すたび、切り替わります。

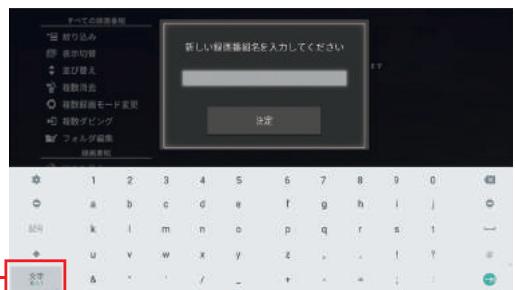
文字の入力

- ①** ▲▼◀▶で、画面左下の「文字」を選び、**(決定)**を押し、入力モードを切り替える
- ②** ▲▼◀▶で入力する文字を選び、**(決定)**を押す
・ 入力欄に選んだ文字が入力されます。
・ 小文字は「大 ⇄ 小」で切り替わります。
・ 入力した文字に応じて変換候補が表示されます。連続して文字を入力することで、目的の変換に近づきます。
- ③** 変換したい候補が表示されたら、▲▼◀▶で選択し、**(決定)**を押す
・ 文字が変換されます
- ④** 入力したい言葉が完成したら、▲▼◀▶で画面右下のマークを選び、**(決定)**を押す
・ 入力欄に入力した文字が反映されます。

ひらがな(文字の表示)



ローマ字(文字の表示)



数字、記号(文字の表示)



文字切り替え

最新の状態にする

システムアップデート

新しいソフトウェアの更新方法を選ぶことができます。

ソフトウェアの更新について

本機の制御プログラムを最新のものに書き換え、本機を最新の状態にします。

自動更新

情報が届いた場合、電源「切」時に自動的にソフトウェアの更新を実行します。

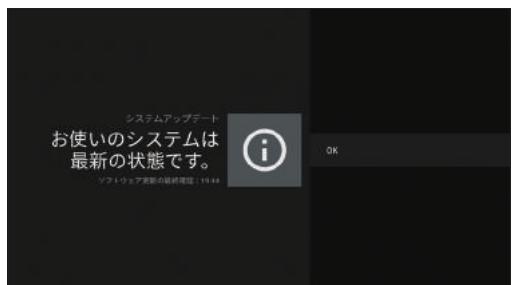
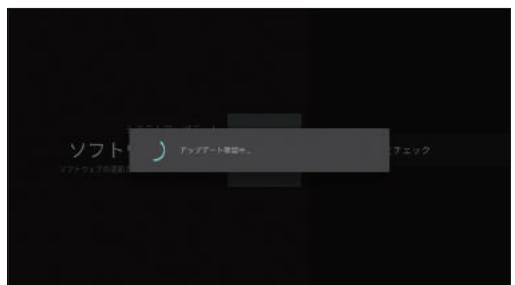
- ① P20「本体設定」手順③で「端末設定」行の「端末情報」を◀▶で選び、(決定)を押す
- ② ▼▲で「システムアップデート」を選び、(決定)を押す



- ③ ▼▲で「自動更新」を選び、(決定)を押し、
▼▲で「オン」を選び、(決定)を押す
・ネットワークを利用してソフトウェアを更新します。
- ④ ▼▲で「ソフトウェア更新(ネットワーク)」を
選び、(決定)を押す



- ⑤ ▼▲で「アップデートをチェック」を選び、
(決定)を押す



- ・本機のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます（ソフトウェアの更新にはネットワーク接続が必要です）。更新する場合は、画面の指示に従ってください。

お知らせ

- ・ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご利用できない場合があります。
- ・更新中は本機前面の状態ランプが橙点滅します。
- ・更新中は故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
 - 本機の電源を切る
 - ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く

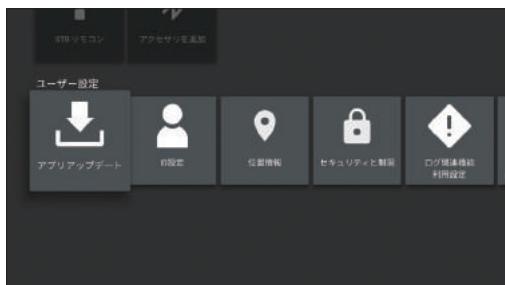
最新の状態にする

アピリアップデート

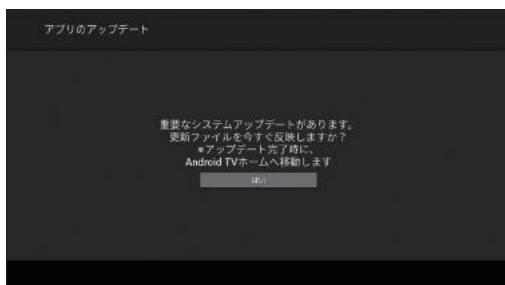
テレビメニューなどのシステムアプリケーションや、ケーブルテレビ局が提供するアプリケーションを最新の状態に更新します。

更新方法

- ① P20「本体設定」手順③で「ユーザー設定」
行の「アピリアップデート」を◀▶で選び、
決定を押す



- ② メッセージの内容を確認し、「はい」を押す



- ③ ◀▶で「いいえ」を選び、決定を押して、
設定画面に戻る

- アップデートに5~10分程度かかる場合があります。
- 途中で中断するには、または[スタート]を押してください。



便利な設定(テレビ)

順送りできるチャンネルを設定する

選局対象を設定する



リモコンのチャンネルアップ／ダウンキーを押して選局できる対象を設定します。
・マイチャンネル選局モード(☞P41)中は、マイチャンネルに登録しているチャンネルのみの選局になります。

① P20「本体設定」手順③で「放送・システム」行の「視聴設定」を◀▶で選び、決定を押す

② ▼▲で「選局対象」を選び、決定を押す



③ ▼▲で設定項目を選び、決定を押す
設定チャンネル

- リモコンの1~12に設定されているチャンネルと、チャンネル設定(☞P91)で設定した13~36までのチャンネル
テレビ テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ
すべて(工場出荷時)
現在受信可能なすべてのチャンネル

ネットワーク／シームレスを設定する

② ▼▲で「チャンネルアップダウン」を選び、決定を押す

③ ▼▲で以下を設定し、決定を押す
ネットワーク

- 地上デジタル、BSデジタル、CATVデジタル放送などの各放送内で選局する
シームレス
地上デジタル、BSデジタル、CATVデジタル放送などの各放送をまたいで選局する

チャンネルの入力方式を設定する

チャンネル選局の方式を、数字ボタンに割り当てられたチャンネルで選局するか、3桁のチャンネル番号を入力して選局するか設定します。

② ▲▼で「選局入力方式」を選び、決定を押す



③ ▼▲で設定項目を選び、決定を押す

ワンタッチ選局

「チャンネル設定」(☞P91)で設定した数字ボタンでチャンネルを選局

3桁入力

数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選局

- 「ワンタッチ選局」に設定したときのチャンネルの選びかたは、26ページをご覧ください
- 「3桁入力」に設定したときのチャンネル番号の入力のしかたは、26ページをご覧ください

文字スーパーを設定する

② ▲▼で「文字スーパー設定」を選び、決定を押す

③ ▲▼で以下を設定し、決定を押す

第一言語 文字スーパーを第一言語で表示する

第二言語 文字スーパーを第二言語で表示する

オフ 文字スーパーを表示しない

字幕を設定する

② ▲▼で「字幕設定」を選び、決定を押す

③ ▲▼で以下を設定し、決定を押す

非表示 字幕を表示しない

第一言語 字幕を第一言語で表示する

第二言語 字幕を第二言語で表示する

・字幕「オン」「オフ」の切り替えは(字幕切換)でもできます。

必要なとき

便利な設定(リモコン)

本機のリモコンにテレビのメーカーを設定する

本機のリモコンを設定することで、お手持ちのテレビの基本的な操作(電源の「入」「切」、入力切換、音量調整)ができます。

■設定方法

テレビ

〔TV電源〕ボタンを押したまま、以下の対応表からお手持ちのテレビのメーカーに対応する数字ボタンを順番に押す。(※工場出荷時は「パナソニック 1」に設定)

例: パナソニック2

テレビ

〔TV電源〕(押したまま) 〔10〕(押す) → 〔2〕(押す)

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック 1	〔10〕と〔1〕	東芝	〔3〕と〔1〕	ビクター	〔7〕と〔1〕
パナソニック 2	〔10〕と〔2〕	三菱 1	〔4〕と〔1〕	パイオニア	〔8〕と〔1〕
パナソニック 3	〔10〕と〔3〕	三菱 2	〔4〕と〔2〕	三洋 1	〔9〕と〔1〕
パナソニック 4	〔10〕と〔4〕	三菱 3	〔4〕と〔3〕	三洋 2	〔9〕と〔2〕
パナソニック 旧	〔10〕と〔5〕	三菱 4	〔4〕と〔4〕	三洋 3	〔9〕と〔3〕
Sony 1	〔1〕と〔1〕	日立 1	〔5〕と〔1〕	三洋 4	〔9〕と〔4〕
Sony 2	〔1〕と〔2〕	日立 2	〔5〕と〔2〕	フナイ	〔9〕と〔5〕
シャープ 1	〔2〕と〔1〕	日立 3	〔5〕と〔3〕	富士通ゼネラル	〔9〕と〔6〕
シャープ 2	〔2〕と〔2〕	日立 4	〔5〕と〔4〕	アイワ	〔9〕と〔7〕
シャープ 3	〔2〕と〔3〕	LG	〔6〕と〔1〕	Samsung	〔9〕と〔8〕

お知らせ

- 上記の対応表にないメーカーのテレビは設定できません。
- 上記の対応表で対応しているメーカーでも、動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。
- 同じメーカーで設定が2種類以上ある場合は、それぞれお試しの上、動作する設定をご使用ください。

使い方に合わせて利用する

録画時の設定を変更する

録画時の設定を変更することができます。

録画機能設定

- ① P20「本体設定」手順③で「放送・システム」行の「録画機能設定」を $\blacktriangleleft\triangleright$ で選び、**(決定)を押す**

録画ボタン設定

即時録画時の録画終了時間を設定します。

- ② $\blacktriangleleft\triangleright$ で「録画ボタン設定」を選び、**(決定)を押す**

・録画ボタン設定画面が表示されます。

- ③ $\blacktriangleleft\triangleright$ で以下を設定し、**(決定)を押す**
番組終了まで 録画番組の終了時に録画を停止します。
3時間録画 録画開始から3時間後に録画を停止します。

録画番組自動消去

USBハードディスクが録画番組で一杯になったとき、自動録画予約で録画した番組(☞P63)を自動で消去するか設定します。

- ② $\blacktriangleleft\triangleright$ で「録画番組自動消去」を選び、**(決定)を押す**

・録画番組自動消去画面が表示されます。

- ③ $\blacktriangleleft\triangleright$ で以下を設定し、**(決定)を押す**
自動消去しない
自動消去を行いません。

自動消去する(視聴済み番組優先)

視聴済みの録画番組から優先して自動消去を行います。

自動消去する(古い録画番組優先)

古い録画番組から優先して自動消去を行います。

※保護されている録画番組は自動消去されません。

有料番組や視聴年齢制限を設定する

- 年齢の下限や購入金額の上限を設定します。
- 設定した制限を超える番組の視聴・購入時は暗証番号の入力が必要となります。
- 視聴年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」で表示されます。

暗証番号の入力

- ① P20「本体設定」手順③で「放送・システム」行の「制御項目設定」を $\blacktriangleleft\triangleright$ で選び、**(決定)を押す**

・暗証番号入力画面が表示されます。

- ② 画面の指示に従って **[1] ~ [10]** で4桁の暗証番号を入力する
- 初回設定時は暗証番号を2回入力して暗証番号を登録します。
 - 登録した暗証番号は、忘れないようにメモしてください。



視聴可能なチャンネルを制限する

- ② $\blacktriangleleft\triangleright$ で「チャンネルスキップ設定」を選び、**(決定)を押す**

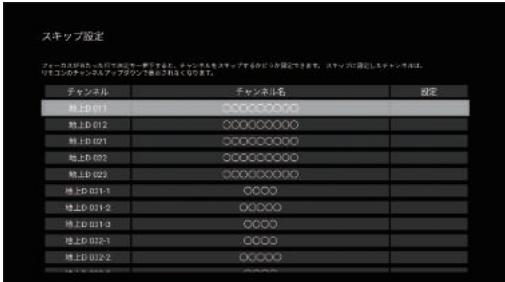
- ③ $\blacktriangleleft\triangleright$ で「スキップを有効にする」を選び、**(決定)を押す**

- ④ $\blacktriangleleft\triangleright$ で「オン」を選び、**(決定)を押す**

使い方に合わせて利用する

⑤ ▲▼で「スキップ設定」を選び、(決定)を押す

- ・「スキップを有効にする」設定をオンにする必要があります。



⑥ ▲▼で制限するチャンネルを選び、(決定)を押す

- ・スキップ設定したチャンネルは選局できなくなります。(番組表にも表示されません)
- ・スキップ設定したチャンネルを選び(決定)を押すと、スキップ設定が解除されます。
- ・チャンネルスキップを無効にすると、有効時に設定した制限するチャンネルは設定が解除されます。再度、チャンネルスキップを有効にしても、前回設定した制限するチャンネルは引き継がれません。

視聴可能な年齢を制限する

② ▲▼で「視聴可能年齢(デジタル放送用)」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で視聴可能とする年齢の下限を選び、(決定)を押す

- ・設定できる年齢は「4歳(工場出荷時)」～「19歳」(1歳単位)、「無制限」です。
- ・視聴年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」で表示されます。

有料番組の一番組の購入金額を制限する

② ▲▼で「一番組購入限度額」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で視聴可能とする金額の上限を選び、(決定)を押す

- ・設定できる金額は「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限」(工場出荷時)です。

制限解除の期限を設定する

② ▲▼で「制限解除有効期限」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で「電源オフまで」「選局まで」のどちらかを選び、(決定)を押す

電源オフまで(工場出荷時)

本機の電源を切るまで制限解除が有効
選局まで チャンネルを変えるまで制限解除が有効

暗証番号を変更する

② ▲▼で「暗証番号変更」を選び、(決定)を押す

③ ①～⑩で、新しい4桁の暗証番号を入力する

④ 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

登録した暗証番号は、忘れないように
メモをしてください。

暗証番号を削除する

② ▲▼で「暗証番号削除」を選び、(決定)を押す



③ ▲▼で「削除する」を選び、(決定)を押す

- ・削除後は暗証番号の再登録を行ってください。

購入記録の表示を設定する

「購入履歴」画面 (☞P133) での有料番組の購入記録の表示方法を設定します。

② ▲▼で「PPV購入記録表示設定」を選び、
決定 を押す

③ ▲▼で「オン」「オフ」のどちらかを選び、
決定 を押す



オン すべての購入記録を「・・・」で表示します。

オフ 視聴年齢制限 (☞P129) を越える購入記録のみ「・・・」で表示します。

本機のいろいろな情報を確認する

- ① P20「本体設定」手順③で「放送・システム」
行の「情報表示」を◀▶で選び、(決定)を押す



放送メールを確認する

ご加入のケーブルテレビ局や本機からのお知らせ
メールを確認します。

- ② ▲▼で「放送メール」を選び、(決定)を押す
- ③ ▲▼で確認したいメールを選び、(決定)を押す
・確認前のメールは「未読」、確認済みのメールは「既
読」と表示されます。
- ④ ▲▼で「開く」を選び、(決定)を押す
・メールの詳細が表示されます。
・「削除」を選択するとメールが削除されます。

お知らせ

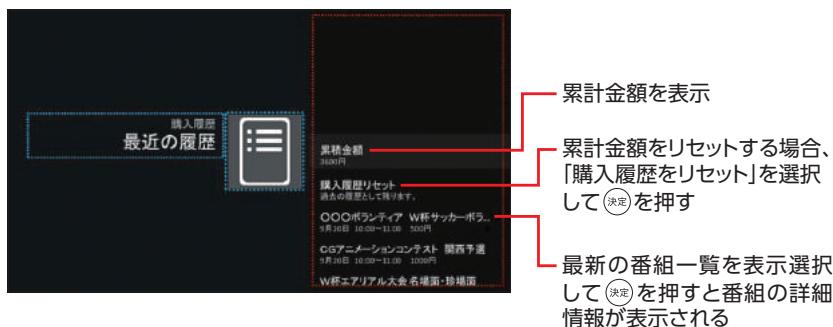
- メールが受信できない場合、B-CAS/C-CASカー
ドが正しく挿入されているか確認してください。
- 放送メールは、14日以内に受信した最大47通分
が保存されます。

購入履歴を確認する

有料番組の購入履歴を確認します。

- ③ ▲▼で「購入履歴」を選び、(決定)を押す
- ④ ▲▼で「最近の履歴」「過去の履歴」のどちらかを選び、(決定)を押す

- ・表示される金額は参考金額です。
価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。



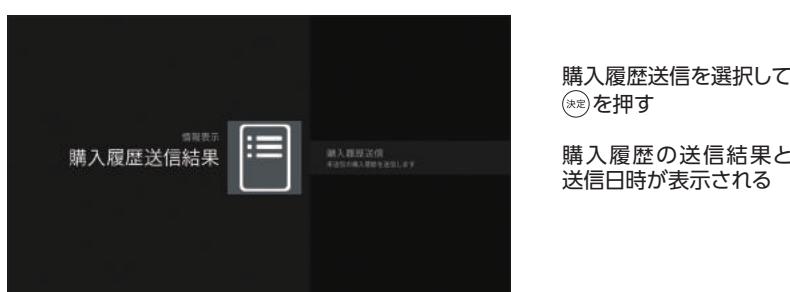
購入履歴の送信状態を確認する

購入履歴の送信状態を確認します。

また、未送信の購入履歴がある場合は送信をすることができます。

- ③ ▲▼で「購入履歴送信結果」を選び、(決定)を押す

- ・通常は自動送信されます。



本機のいろいろな情報を確認する

B-CAS/C-CASカードの番号などを見る

- ③ ▲▼で「ICカード」を選び、**(決定)**を押す



- B-CASカード B-CASカードの詳細情報表示とカードテストの実施画面に遷移します。
- C-CASカード C-CASカードの詳細情報表示とカードテストの実施画面に遷移します。
- STB-ID表示 STB-IDの情報が表示されます。

カードテスト

- ・ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、B-CASカードのみの場合があります。

- ④ ▲▼で「B-CASカード」「C-CASカード」のどちらかを選び、**(決定)**を押す

- ⑤ ▲▼で「カードテスト」を選び、**(決定)**を押す

- ・「読み取りに成功しました」と表示されたら、ICカードは正常です。
- ・「読み取りに失敗しました」というメッセージが出たら、C-CAS/B-CASカードの挿入を確認してください。(参考 P90)

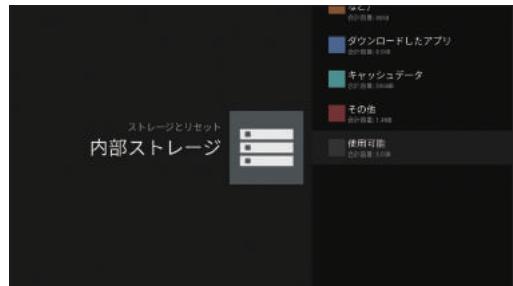
ストレージの残容量を確認する

- ① P20「本体設定」手順③で「端末設定」行の「ストレージとリセット」を◀▶で選び、**(決定)**を押す



- ② ▲▼で「内部ストレージ」を選び、**(決定)**を押す

- ③ ▲▼で「使用可能」の項目の合計容量を確認する



本機を初期化する

データの初期化

本機の設定を工場出荷状態に戻します。

- ① P20「本体設定」手順③で「端末設定」行の
「ストレージリセット」を◀▶で選び、
を押す



- ② ▲▼で「データの初期化」を選び、を押す
・暗証番号登録済みの場合、暗証番号入力画面が表示されます。
・暗証番号未登録の場合、初期化実行できません。
129ページの手順に従い、暗証番号を登録してください。

- ③ 1～10₀で、4桁の暗証番号を入力する

- ④ ▲▼で「すべて初期化」を選び、を押す

- ⑤ ▲▼で「初期化する」を選び、を押す

「データを初期化しています」のメッセージが表示されます。



自動的に再起動します。

故障の原因となるので、初期化中は本機の電源を絶対に切らないでください。

本体設定メニュー

本体設定メニューの表示(☞P20、21)

・ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、設定内容・表示が異なる場合があります。

設定項目	設定内容	設定項目	設定内容	
放送・システム				
視聴設定	文字スーパー設定 字幕設定 二重音声設定 チャンネルアップダウン 選局対象 選局入力方式	情報表示 放送メール 購入履歴 最近の履歴 過去の履歴 購入履歴送信結果 購入履歴送信 ICカード B-CASカード C-CASカード STB-ID表示		
録画機能設定	録画設定 デフォルト録画先 デフォルト録画モード ハードディスク機能待機 録画ボタン設定 録画番組自動消去	ネットワーク関連設定		
録画用ハードディスク一覧	詳細 登録を削除／機器登録 安全な取り外し デフォルト録画先に設定 表示名変更 初期化する	ネットワーク 設定	Wi-Fi (利用可能なネットワーク) すべて表示 (その他のオプション) WPS経由の接続 プッシュ式 PIN方式 新しいネットワークを追加 IPv6設定 出力電波の強度設定 有線LAN インターネット接続 IPアドレス MACアドレス 詳細オプション プロキシ設定 IP設定 IPv6設定	
制御項目設定	視聴可能年齢(デジタル放送用) 一番組限度額 視聴制限解除有効期限 チャンネルスキップ設定 暗証番号変更 暗証番号削除 PPV購入記録表示設定 視聴可能年齢(ストリーミングチャンネル用)	ネットワーク 接続状態		
設置設定	チャンネル設定 地上デジタル BSデジタル CATV(JC-HITS) 地域設定 県域設定 郵便番号 地域設定削除 OS起動時の表示画面 チャンネルマスキング設定	IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ DNS(プライマリ) DNS(セカンダリ) IPv6アドレス IPv6サブネットマスク IPv6デフォルトゲートウェイ IPv6/IPv4優先設定 MACアドレス(有線LAN) 接続状況 接続テスト		
緊急警報放受信設定	待機設定 放送種別 チャンネル			

設定項目	設定内容	設定項目	設定内容
ホームネットワーク(DLNA)設定	機器名称 サーバー機器一覧 サーバーリスト更新 サーバー(DMS)機能設定 サーバー機能 視聴許可方式 視聴機器一覧 レンダラー(DMR)機能設定	端末情報	システムアップデート 自動更新 ソフトウェア更新(ネットワーク) 端末名 再起動 法的情報 Dolbyライセンス 広告 モデル Androidセキュリティパッチレベル バージョン シリアル番号 端末ビルド UIビルド STB-ID 事業者コード 事業者サブコード 契約者コード
ダビング設定	持ち出し番組事前作成 ダビング画質 ダビング履歴		
リモート視聴設定	リモート視聴機能 スマートフォン・タブレットのご利用設定案内 リモート視聴登録機器一覧		
リモート録画予約設定	リモート録画予約機能 登録機器一覧 接続機器登録		
機器設定		設定	
HDMI設定	HDMI出力解像度 電源オフ連動 TVリモコンで操作 音声出力 HDMI機器制御	日付と時刻	日付と時刻の自動設定 日付 日付の設定 時刻 時刻の設定 24時間表示の使用
デフォルト録画先		言語	
スマホ・タブレット連携	ケーブルプラスRemoteのConnect Play連携設定 Connect PlayのON/OFF Q&A集	キーボード	現在のキーボード設定
端末設定		ホーム画面	テレビメニュー テレビメニューTOP表示チャンネル設定 Android TVホーム おすすめの行 アプリやゲームの行
Google Cast	使用状況データの共有 オープンソースライセンス バージョン情報	検索	アカウント 検索対象のアプリ セーフサーチ 気温の単位 オープンソースライセンス
システム音		音声	言語 音声出力 不適切な語句のブロック
アプリ	ダウンロードしたアプリ システムアプリ 実行中のアプリ 権限		
機能待機			
スクリーンセーバー	スクリーンセーバー 開始のタイミング スリープ開始のタイミング 今すぐ開始		
ストレージとリセット	内部ストレージ データの初期化		

本体設定メニュー

設定項目	設定内容
ユーザー補助	字幕 ディスプレイ 設定 言語 文字サイズ 字幕スタイル サービス TalkBack スイッチアクセス テキスト読み上げ 優先するエンジン 言語 音声データのインストール 読み上げの速度 サンプルの再生
リモートとアクセサリ	
アクセサリを追加	
ユーザ設定	
アプリアップデート	
ID設定	
位置情報	現在地のステータス 最近の位置情報リクエスト
セキュリティと制限	提供元不明のアプリ アプリの確認 制限付きプロファイル
ログ関連機能 利用設定	おすすめ番組情報のカスタマイズ ご利用情報の送信 視聴情報等の送信
アカウントを追加	

アイコン一覧

- ・本機は下記のアイコン(機能表示のシンボルマーク)により、表示画面の情報をお知らせします。
- ・放送局から情報が送られてこない場合は、アイコンが正しく表示されない場合があります。

	画像	意味
番組表(EPG)		録画予約
		視聴予約
		時間指定録画予約
		時間指定視聴予約
		繰り返し録画予約
		繰り返し視聴予約
		繰り返し時間指定録画予約
		繰り返し時間指定視聴予約
		番組名で自動録画予約
		カテゴリーで自動録画予約
		ジャンルで自動録画予約
		人物で自動録画予約
		フリーワードで自動録画予約
		一時停止(録画)
		一時停止(視聴)
		録画予約失敗
		カテゴリー「マイ検索」登録済 ※ カテゴリー名検索にて、「マイ検索」に登録した場合
		マイチャンネル番組表登録済 ※ 「★マイチャンネル番組表」に登録した場合
録画番組一覧		録画実行中
		録画番組(未視聴)
		フォルダ(グループ(フォルダ))
		録画番組・保護
		録画モード変更待ち
		持ち出し番組作成済

インターネット有害サイトの閲覧を制限する

ウイルスバスター for auを使い、有害サイトの閲覧を制限できます。

Web脅威対策

- 有害なプログラムが隠されていたり、正規のWebサイトを偽造したりしている、安全でないWebサイトを制限します。

Webフィルタ

- 青少年に不適切と思われるWebサイトを制限します。

Web脅威対策の設定

① リモコンのを押す

- Android TVホーム画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で「ウイルスバスター for au」を選び、を押す

- ウイルスバスター for auが表示されます。

③ ▲▼◀▶で「Web脅威対策」を選び、を押す

④ ▲▼◀▶で「Web脅威対策」を選び、を押す

- Web脅威対策のチェックボックスにチェックが入り、設定が完了します。

Webフィルタの設定

① リモコンのを押す

- Android TVホーム画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で「ウイルスバスター for au」を選び、を押す

- ウイルスバスター for auが表示されます。

③ ▲▼◀▶で「Web脅威対策」を選び、を押す

④ ▲▼◀▶で「Webフィルタ」を選び、を押す

⑤ 「セキュリティパスワード」の画面より、パスワードを入力する

- 文字入力について(P123)
- パスワードは2回入力します
- パスワードを忘れた場合に備え、「パスワードのヒント」も入力します。

⑥ ▲▼◀▶で「保存」を選び、を押す

- Webフィルタのチェックボックスにチェックが入り、設定が完了します。

お知らせ

- 「Web脅威対策」と「Webフィルタ」はケーブルプラスSTBに標準搭載されているブラウザアプリのインターネット通信が対象となります。お客さまがGoogle Playストアなどからインストールしたブラウザアプリのインターネット通信は対象外になりますのでご注意ください。
- 「Webフィルタ」を有効にする際にはパスワード設定が必要です。有効／無効の切り替えには設定したパスワードが必要になります。
- 「Webフィルタ」の制限レベルの初期値は中高生向けになっており主に出会い系、アダルト、違法行為などに関するWebサイトが制限されます。制限レベルは「オプション」から変更できます。

USBハードディスク／ハブ動作確認一覧(推奨品)

USB機器		
分類	メーカー	機器名
USBハードディスク (セルフパワータイプ)	株式会社バッファロー	HD-LC1.0U3-WHE/BKE
		HD-LC2.0U3-WHE/BKE
		HD-LC3.0U3-WHE/BKE
		HD-LC4.0U3-WHE/BKE
		HD-LL1.0U3-BKE
		HD-LL2.0U3-BKE
		HD-LL3.0U3-BKE
		HD-LL4.0U3-BKE
		HDV-SA1.0U3/V
		HDV-SA2.0U3/V
		HDV-SA3.0U3/V
		HDV-SA4.0U3/V
	株式会社アイ・オー・データ機器	HDCL-UTE1W/K
		HDCL-UTE2W/K
		HDCL-UTE3W/K
		HDCL-UTE4W/K
		HDCL-UTE5K
		HDCL-UTE6K
USBハブ	株式会社バッファロー	BSH4A08U3BK
		BSH4A11BK

※ 推奨機器は追加・変更される場合があります。最新の推奨機器は下記URLで確認してください。

<http://www.kddi.com/catv-service/stb/recommendation/>

同時動作と優先動作について

本機は、本機による録画や再生を含む動作を最大4つまで同時に行うことができます。

また、USBハードディスクへの録画や再生中でも、ホームネットワーク内のDLNA対応録画機器への録画(LAN録画)や録画番組のダビング、録画番組の配信(DMS録画配信)、放送中の番組の配信(DMS放送配信)を行うことができます。

新たな動作	TV 視聴中	ビデオ 視聴中 ※1	USBハードディスク				DLNA対応機器						
			即時 録画	録画 予約	再生	録画 モード 変更 ※2	録画 (LAN 録画)	再生 (DMP、 DMR)	ダビング	他機器 からの ダビング ※3	DMS配信 (宅内)	DMS配信 (宅外)	
実行中の動作													
TV視聴中	—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○
ビデオ視聴中※1	—	—	×	○	—	○	○	—	△※4	△※4	○	○	○
USBハードディスク	USB ハード ディスク	1番組を録画中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2番組を録画中		○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○
再生中		—	—	—	○	—	○	○	—	○	○	○	○
録画モード 変更中※2		○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
1番組を録画中 +再生中		—	—	—	○	—	○	○	—	○	○	○	○
2番組を録画中 +再生中		—	—	×	×	—	×	×	—	○	○	○	○
DLNA対応機器	DLNA 対応 機器	録画中 (LAN録画)	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
再生中 (DMP、DMR)		—	—	—	○	—	○	○	—	○	○	○	○
ダビング中		○	△※5	○	○	○	○	△※6	○	×	×	○	○
他機器からの ダビング※3		○	△※5	○	○	○	○	△※6	○	×	○	○	○
DMS 配信中 (宅内)		○	△※5	○	○	○	○	○	○	○	△※7	△※7	△※7
DMS 配信中 (宅外)		○	△※5	○	○	○	○	○	○	○	△※7	△※7	△※7

ただし、同時動作には以下の制限があります。

- ・本機による録画は、USBハードディスク(またはLAN録画機器)に同時に2つまで行えます(W録画)。ただし、LAN録画のみで2番組の同時録画(W録画)を行うことはできません。
- ・本機を利用した放送番組の視聴は、本機に接続したテレビと、同じホームネットワーク内のDLNA対応機器(DMP)を合わせて同時に3つまで行えます。
- ・DLNA機能は、DMS配信、ダビング、LAN録画を合わせて同時に最大2つ(ビデオ視聴中は1つ)まで行えます。
- ・LAN録画とダビング(他機種からのダビング含む)は同時にすることはできません。
- ※ 同時に行った場合、LAN録画が優先されます(ダビング中、LAN録画の予約開始時間になり録画が開始された場合、LAN録画が優先となりダビングは中止されます)。
- ・2番組録画(W録画)中、録画モード変換や持ち出し番組作成はできません。
- ・DMS配信中は、録画モード変換や持ち出し番組作成ができない場合があります。

※1 YouTube等、アプリ内での動画再生

※2 持ち出し番組作成を含む

※3 スマートフォン／タブレットを操作して、本機に録画されている番組をダビングする操作

※4 電源オフ状態であれば、同時動作の制限を受けず、高速に動作できます。

※5 「実行中の動作」の動作が通常時より遅くなります。

※6 「実行中の動作」が停止し、「新たな動作」が優先されます。

※7 ネットワーク機器によって、DMS配信ではコンテンツを変換しながら配信する場合があります。変換処理は同時に最大1つの制限があるため、「実行中の動作」と「新たな動作」で変換処理が必要な場合、「新たな動作」のDMS配信は実行できません。

本機の表示ランプについて

	色	状態	本機の状態
電源ランプ	一	消灯	ACアダプターの電源プラグを抜いた状態
	赤	点灯	電源ボタン等で電源を切った状態(機能待機状態を除く)
	緑	点滅	緊急警報放送受信時
		点灯	電源「入」状態
	橙	点滅	電源「入」「切」の処理中など
		点灯	電源ボタン等で電源を切った状態(機能待機状態)
ネットワークランプ	一	点滅	—
	赤	点灯	—
	緑	点滅	—
		点灯	ネットワーク接続中
	橙	点滅	ネットワーク接続準備中／IPアドレス取得中
		点灯	—
録画ランプ	一	点滅	—
	赤	点灯	録画中
	緑	点滅	録画準備中
		点灯	—
	橙	点滅	—
		点灯	録画モード変換中／持ち出し番組作成中
状態ランプ	一	点滅	—
	赤	点灯	正常状態
	緑	点滅	サービス未契約状態
		点灯	セキュリティ異常
	橙	点滅	OS起動中
		点灯	リモコンがペアリングされていない
	橙	点滅	ホームネットワーク機能実行中
		点灯	メンテナンス機能実行中

故障かな!?と思ったら

本機が動作しないなどでお困りのときは、まず次の点を確認してください。

以下に記載のない現象に関しては、KDDIホームページのFAQ (<http://www.kddi.com/catv-service/stb/faq/>) も合わせてご確認ください。

これらの点を確認しても本機が正しく動作しない場合は、ご加入のケーブルテレビ局までご連絡ください。

現象	原因	対処	参照先
まったく動作しない	本機に主電源が供給されていません。	本機とACアダプターが正しく差し込まれているか確認してください。	P10
		本機の前面にある電源ボタンが、オンになっていることを確認してください。	P9
		ACアダプターが、本機のものであることを確認してください。	P10
	本機が壊れています。	本機が故障している可能性があります。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。	—
画面が表示されない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P84、85
		接続している端子が正しいか確認してください。	P84、85
		ケーブルモデムやルーター等のLINKランプを確認してください。	—
	電源がオンにならないません。	電源ボタンをオンにしてください。 電源ランプが橙色または赤色に点灯している場合、本機の電源がオンにならないません。 電源スイッチを押して、電源をオンにしてください。	P9 P143
画面が暗い	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P84、85
		接続している端子が正しいか確認してください。	P84、85
リモコンから操作できない	リモコンの電池が消耗しています。	電池を交換してください。	P14
	リモコンの電池の極性が正しくありません。	電池を正しく入れ直してください。	P14
	リモコンの送信範囲外で操作しています。	送信範囲内で操作してください。	—
	リモコンとのペアリングが外れています。	本機とリモコンを再ペアリングしてください。	P14
リモコンでの操作が効かない	本機で異常が発生しています。	本機の前面にある電源ボタンで主電源をオフにして、再度オンにしてください。	P9
		本機のリセットボタン (☞P9) を押し、本機を初期化してください。	P9
日本語と英語が同時に聞こえる／英語しか聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	設定が正しいか確認してください。	P28
音声が聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	(消音) が押されていないか確認してください	P11
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P84、85
		接続している端子が正しいか確認してください。	P84、85

現象	原因	対処	参照先
「入力された暗証番号が正しくありません。再度入力してください。」と表示される	暗証番号を確認してください。	暗証番号を忘れた場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡ください。	P129
視聴時に何も表示されない/視聴時の画像や音声が乱れる	ご利用の環境や回線の状況によっては、まれに画像が乱れる場合があります。	故障ではありません。	—
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。 接続している端子が正しいか確認してください。	P84、85 P84、85
映像が映らない/正常な映像が映らない	本機の主電源をオンにする前に、テレビの電源をオンにしています。	テレビの電源をオフにして、再度オンにしてください。	—
	本機の主電源をオンにした状態で、HDMI端子ケーブルを抜き差ししています。	主電源をオフにしてHDMI端子ケーブルを接続し直し、主電源をオンにしてください。	P84、85
映像も音声も出ない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。 接続している端子が正しいか確認してください。	P84、85 P84、85
	本機とUSBハードディスクが正しく接続されていません。	本機とUSBハードディスク間のケーブルが正しく接続されていることを確認してください。	P48
USBハードディスクが認証されない	USBハードディスクの電源が入っていません。	USBハードディスクの電源が入っていることを確認してください。	—
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。 ケーブルモデムやルーター等のLINKランプを確認してください。	P86 —
YouTubeが視聴できない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。 ケーブルモデムやルーター等のLINKランプを確認してください。	P86 —
	本機の設定日付／時刻が、実際の日付／時刻とずれています。	本機の日付／時刻の設定にずれがないか確認してください。日付／時刻がずれているようであれば「基本設定」>「設定」>「日付と時刻」>「日付と時刻の自動設定」を確認してください。 設定が“オフ”であれば、“オン”に変更してください。	—
番組表が取得できない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。	P85～89
	本機の設定日付／時刻が、実際の日付／時刻とずれています。	日付／時刻がずれているようであれば「基本設定」>「設定」>「日付と時刻」>「日付と時刻の自動設定」を確認してください。 設定が“オフ”であれば、“オン”に変更してください。	—

メッセージ表示一覧

本機では状況に応じてメッセージをお伝えします。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
保存するハードディスクが見つからないため録画予約に失敗しました。／ハードディスクが見つからないので予約できませんでした。	録画用ハードディスクが接続されていない状態として扱われています。本機とUSBハードディスクの接続状態をご確認ください。
CASカードが異常な状態のため録画停止しました。CASカードが正常になれば録画を再開いたします。	本機でCASカードが読み込めない状態となっています。ICカードの差し込む方向を間違えている場合や、差し込みが十分ではない場合にも、このメッセージが表示されます。本機へのICカード挿入状態をご確認ください。
ライセンスが無効なため予約に失敗しました。	視聴するために契約が必要な場合は、このメッセージが表示されます。視聴できるようにするためにには、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
容量不足のため失敗しました。	録画用ハードディスクの容量が一杯で新たに予約できない状況です。新たに番組を録画するためには、録画物を削除してください。
保護されているため削除に失敗しました。	保護されている録画物を削除しようとしたときに、このメッセージが表示されます。削除するには、録画物の保護を解除してから削除してください。
録画コンテンツの最大数の上限に到達したため予約に失敗しました。／録画予約の最大数予約件数の限界に到達しました。予約できませんでした。	録画物が最大数までUSBハードディスクに登録されているため、新たに録画できない状況です。新たに録画するには、不要な録画物を削除してから録画してください。
再生中にエラーが発生しました。／タイムアウトしたため再生できませんでした。	ホームネットワークにある他のDLNA対応機器と通信できない状況です。ネットワーク環境をご確認ください。
録画予約時のメッセージ	
このチャンネルは未契約につき、録画/視聴が許可されていない番組です。他のチャンネルを選択してください。	契約が必要なチャンネルです。視聴／予約する場合には、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
1番組あたりの購入限度額を超えています。予約するには、「設定」-「制限項目設定」-「一番組購入限度額」の金額を変更してください。	PPV番組を購入する際に、一番組の購入限度額を超えている場合に、このメッセージが表示されます。PPV番組を購入するには、購入限度額の設定を変更してからPPV番組の予約を投入してください。
予約番組数が上限に達したため予約登録できません。	これ以上予約できない状態となっています。予約が実行されるか、予約を削除してから再度予約を実行してください。なお、繰り返し番組指定予約の上限予約数は20件、自動録画予約の上限予約数は20件です。

使用上のご注意

⚠ 警 告

使用上のご注意

- ・本機、リモコンやACアダプターの内部に、異物を混入しないでください。
開口部や隙間から、内部に液体をこぼしたり異物を入れると、ショートや発火の原因となることがあります。
- ・不安定な場所に設置しないでください。
傾いた場所や狭い場所などに置くと、落ちたり倒れたりして、破損やけがの原因となることがあります。
- ・本機を水や油など液体のかかる場所へ設置しないでください。漏電による火災や感電の原因となります。
- ・電源コンセントはタコ足配線をしないでください。
タコ足配線は発火の原因となったり、電源使用量がオーバーしてブレーカーが落ちたりし、他の機器に影響を及ぼす可能性があります。
- ・濡れた手で触れないでください。また、濡れた手や汚れた手でケーブルを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。
- ・電源コードを電源コンセントに抜き差しするときは、電源コードを持たずにプラグを持って抜き差してください。そのとき、プラグにほこりがついていないことを確認し、根元まで確実に差し込んでください。感電やショートによる発火の原因となることがありますので、ぐらぐらする電源コンセントは使用しないでください。また、プラグを抜く際、電源コンセント面に対して真直ぐに抜かないでください。電源コンセント内の刃受けねの接触が弱くなり、やがて接触不良となり、発熱の原因となることがあります。
- ・ACアダプターおよび電源コードは、必ず付属のものを使用してください。
付属品以外のものを使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
- ・ACアダプターおよび電源コードを、本機以外に使用しないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
- ・半年から1年に1回は電源コードを電源コンセントから抜いて、点検、清掃を行ってください。プラグにほこりがたまっているときは、すぐに電源コンセントからプラグを抜いて点検、清掃を行ってください。
プラグ部分にほこりがたまって、火災、感電の原因となることがあります。
- ・電源コードや接続ケーブルを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねるなど、しないでください。また、重いものをのせる、踏みつける、挟みこむ、薬品類をかけるなど、しないでください。
電源コードや接続ケーブルが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- ・使用する電圧を間違えないでください。
定められた電源電圧以外では使用しないでください。感電、発火の原因となることがあります。
- ・異常な熱・煙・音・臭いがする場合は、すぐに使用を中止し、電源コードを抜いてください。
そのまま使用すると、感電、発火の原因となることがあります。
- ・本機を開けて、分解、修理、改造をしないでください。
感電、やけど、発火の原因となることがあります。また、本機を開けた場合は、保証の対象外となります。
- ・電池をショートさせないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
- ・電池を火に投下しないでください。
破裂、発火の原因となることがあります。
- ・電池を濡らさないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
- ・電池を小さなお子さまの手の届く所に置かないでください。
誤飲による窒息などのおそれがあります。

必
要
な
と
き

使用上のご注意

⚠ 警 告

使用上のご注意

- ・電池内部の液体が皮膚や目に入ったときは、大量のきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受けてください。失明や傷害の原因となることがあります。
- ・電池を火のそばやストーブのそばなど高熱の場所での使用、放置をしないでください。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。
- ・本機には小さな部品が含まれています。小さなお子さまが飲み込んだりしないようにしてください。
- ・本機を梱包するビニール袋を小さなお子さまの手が届く所に置かないでください。
小さなお子さまがかぶると窒息する恐れがあります。
- ・本機、リモコンおよびACアダプターを電子カーペットの上やこたつの中では使用しないでください。
肌が触れる部分が低温やけどなどになる恐れがあります。
- ・本機、リモコンおよびACアダプター、電源コードが著しく変色している場合や、外観に破損がある場合は、ACアダプターを電源コンセントから抜いて使用を中止してください。
火災・感電の原因となることがあります。
- ・暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。
ごくまれに筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こされる方がいます。そのような経験のある方は事前に医師と相談してください。
- ・自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近くに置かないでください。
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
- ・本機、リモコンおよびACアダプターを、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。
電子機器や心臓ペースメーカーなどの誤動作の原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- ・側面の吸排気口をふさがないでください。
内部に熱がこもると、火災の原因となることがあります。
- ・吸排気口にほこりがたまっている場合は清掃してください。清掃の際は電源を切って、ACアダプターを外した状態で実施してください。
- ・エアダスターなどの清掃用スプレー(可燃性の物質を含む)を使用しないでください。
- ・本機の内部にほこりがたまっている場合は、本機の電源を切り、ACアダプターを外した状態で掃除機などを用いて吸い出してください。その際、本機を分解しないでください。

⚠ 注意

使用上のご注意

- ・本機、リモコンおよびACアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しないでください。
内部の温度が上昇し、装置の故障、本機の変形、発火の原因となることがあります。
- ・湿度の高い場所での保管や使用はしないでください。
感電の原因となることがあります。
- ・温度差の大きい場所へ移動した場合は、すぐには使用しないでください。
本機を寒い所から急に暖かい所に移動させたときは、本機内部に結露が発生し、故障の原因となります。
万一結露した場合は、ACアダプターを抜いた状態で放置し、完全に自然乾燥させてからACアダプターを接続してください。
- ・火気につづけないでください。
本機の変形によるショート、発火や装置温度の上昇による装置破壊の原因となることがあります。
- ・使用中に電源コードを外さないでください。
また、電源コードに足など引っ掛けないでください。使用中に電源コードが抜けると、設定中の情報を失うことがあります。
- ・近くで雷が発生したときは、電源コードを電源コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
近くで雷が落ちた場合は、火災・感電の原因となることがあります。
- ・長時間使用しないときは、電源コードを電源コンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となることがあります。
- ・リモコンに電池を入れるときは、電池の(+) (-)を間違わないでください。
液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- ・リモコンの電池は新品で使用期限に十分余裕のある電池を使用してください。
次のような電池を使用した場合は、リモコンの操作ができない可能性があります。
 - 消耗した電池
 - 充電式電池
- ・リモコンの電池を交換する際は、古い電池と混合せずに 2本とも交換してください。
また、異なる種類の電池を混用しないでください。
液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- ・長時間使用しないときは、液漏れ防止のため、リモコンから電池を抜いてください。
- ・リモコンを保管する際、小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。
- ・テレビの画面に近づきすぎたり、長時間の視聴を行わないでください。
視力の低下につながる恐れがあります。
- ・映像は、部屋を明るくして視聴してください。
暗所で視聴すると、視力の低下につながる恐れがあります。また、てんかんなどを引き起こす恐れがあります。
- ・電池を一般的のゴミとして廃棄しないでください。
お住まいの地域の、自治体の条例に従って破棄してください。
- ・雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。
落雷による感電の原因となります。
- ・運用中、本機は発熱しますので、本機には長時間触れないでください。
低温やけどの原因となることがあります。
- ・本機の背面のケーブル入力端子、分配出力端子は運用中、高熱になる場合がありますので、長時間触れないでください。

設置するときのご注意

⚠ 注意

設置するときのご注意

- ・本機をテレビチューナー、DVDプレーヤー、ハードディスクレコーダー、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。
故障や火災の原因となることがあります。
- ・周囲に10cm以上の間隔をあけて設置してください。
換気が悪くなると本機内部の温度が上がり、故障や変形の原因となることがあります。
- ・上にものをのせないでください。
変形、破損することがあります。また、換気が悪くなり、本機内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。
- ・屋外には設置しないでください。
屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- ・温度5°C～40°C・湿度5%～85%で結露しない場所に設置してください。
温度や湿度がこの範囲を超えると、故障の原因となることがあります。
- ・直射日光のあたる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- ・水や油などの液体や湯気のかかる場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- ・ほこりや小さな金属片の多い場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- ・衝撃のかかる場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- ・接続しているケーブル類を踏まないような場所に設置してください。
ケーブルを踏むと、感電や故障の原因となることがあります。
- ・梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください。
本機内部の温度が上がり、本機の変形、故障、発火の原因となることがあります。
- ・落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となることがあります。
- ・塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- ・天地を逆さまに設置しないでください。無線性能が劣化することがあります。
- ・縦置きにするときは、必ずオプションの縦置きスタンドを使用してください。

お願い(その他)

お願い

その他

- ・本機をお手入れする際は、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
- ・ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。
本機の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でからぶきしてください。
- ・本機やリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。
変形、変色の原因となることがあります。
- ・本機正面に保護シートが貼ってある場合は、必ずはがしてからご利用ください。汚れの原因となる可能性があります。
- ・次のようなときは、本機の電源をOFFにしたり、ACアダプターを電源コンセントから抜いたりしないでください。
故障の原因となることがあります。
 - 本機の起動中
 - ファームウェアの更新中
 - アプリケーション操作中および操作直後
- ・本機、またはACアダプターを樹脂製のものやビニールでコーティングされたもの、熱に弱いものの近くに設置しないでください。
本機やACアダプター・近くに設置したものが変形・変色・損傷する可能性があります。
- ・携帯電話・スマートフォン・タブレットなどの充電として、本機のUSB端子を使用しないでください。
- ・USB対応のヒーター、扇風機、ライトなどの電源として、本機のUSB端子を使用しないでください。

必要なとき

仕様

本体

品名	ケーブルプラスSTB	
品番	C02AS1/C02AS2/C02AS3/C02AS4 C02AS5/C02AS6/C02AS7/C02AS8	
電源	ACアダプター 入力：AC100V 50Hz～60Hz 出力：DC12V 5A	
消費電力	※電源オン 18W 電源オフ時 4W 機能待機時 14W	
デジタル放送	256QAM	受信周波数帯域：90MHz～1000MHz 入力レベル：55～81dB μ V(平均値)
	64QAM	受信周波数帯域：90MHz～1000MHz 入力レベル：49～81dB μ V(平均値)
	OFDM	受信周波数帯域：90MHz～770MHz 入力レベル：47～81dB μ V(平均値)
接続端子	<ul style="list-style-type: none">ケーブル入力端子：F型/75Ω不平衡分配出力端子：F型/75Ω不平衡映像音声出力：HDMI出力端子USB：USB3.0 タイプA ×2LAN：RJ-45コネクタ(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)	
無線	<ul style="list-style-type: none">Wireless LAN : IEEE802.11a/n/ac(5GHz) IEEE802.11b/g/n(2.4GHz) 2×2(2.4G/5GHz)Bluetooth : 4.1 (BDE/EDR/BLE)	
外形寸法	幅190mm 高さ53mm 奥行き164mm(突起物、スタンド含まず)	
質量	約840g	
環境条件	温度：5°C～40°C、湿度：5%～85% (結露なきこと)	

Android

OS	Android 6.0.1 (Android TV)
----	----------------------------

リモコン

使用電源	DC3V(単3型乾電池2個使用)
操作距離	約10m以内 Bluetooth Low Energy [RF 到達距離：10m]
質量	約115g(電池なし)

・本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

※本機を使用できるのは、日本国内のご加入されているケーブルテレビ局サービスエリア内のみです。
外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません

GPL・LGPLについて

本機に格納されているプログラムには、GNU General Public License (GPL) (またはGNU Lesser Public License (LGPL))にもとづきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

本機に格納されているプログラムで上記ライセンスが適用されるオープンソースソフトウェアのソースコードはご要望に応じて媒体提供いたします。ただし下記の点をあらかじめご了承ください。

ソースコードの内容などについてのご質問には一切お答えできません。

提供されたソースコードにより作成されるプログラムについては一切の保証をいたしません。

媒体提供の際には別途実費を申し受ける場合があります。

ソースコードの提供期間は本機の生産打ち切り後、概ね3年とさせていただきます。

媒体提供を希望される場合は下記までお問い合わせください。

gpl-1703-91@info.sei.co.jp

住友電気工業株式会社

GPL関連窓口

登録商標について

- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- Gガイドは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- 米国TiVo Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Ethernet®は米国XEROX社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴおよび、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- Android、Android ロゴ、Android TV、Googleは、Google Inc.の登録商標です。
- 本機のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- DigiOn、DiXiMIは、株式会社デジオンの登録商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- ®マークおよび・表記については本文中に明記しません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



電波に関する注意事項

本機および付属の無線方式リモコン(以下、「本機」と略す)は、技術基準適合認証を受けた無線機器を内蔵しています。本機をご使用する際に、無線局の免許は必要ありません。ただし、ご使用にあたっては以下の点にご注意してお取り扱いください。

本機は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、本書巻末記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 本機は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - ・強い磁気、静電気、電波障害が発生する場所(電子レンジ付近など)
 - ・金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
 - ・異なる階の部屋同士
- 本機をコードレス電話機やラジオなどを使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本機は、技術基準適合認証を受けていますので、本機を分解・改造した場合、本機に貼ってある証明ラベルをはがした場合、法律により罰せられことがあります。
- 本機に表示した **2.4 DS/OF4** **2.4 FH/XX8** は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数	2.4GHz帯
DS		DS-SS方式
OF		OFDM方式
FH	変調方式	FH-SS方式
XX		その他の方式
4		40m以下
8	想定干渉距離	80m以下
	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であること。 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であること。

無線LAN(Wi-Fi)に関する注意事項

- 最大6.9Gbps(規格値)や最大600Mbps(規格値)は、IEEE802.11の無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度(実効値)を示すものではありません。
- 無線LAN(Wi-Fi)の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件(通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など)により大きく変動します。
- 本機は、以下の周波数帯を使用しています。

2.4GHz帯	• 1～13ch (2412～2472MHz)
5GHz帯	• W52 36/40/44/48ch (5180～5240MHz) • W53 52/56/60/64ch (5260～5320MHz) • W56 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/ 140 ch (5500～5700MHz)

- 本機をW52、W53で使用する場合、屋外で使用は法令により禁止されています。

無線LAN(Wi-Fi)ご使用時におけるセキュリティのご注意

無線LAN(Wi-Fi)では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANルーター間で情報をやり取りするため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波は特定の範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティを設定していない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■ 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード、またはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる

■ 不正に侵入される

次のような行為をされてしまう。

行為	内容
情報漏洩	悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す
なりすまし	特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
改ざん	傍受した通信内容を書き換えて発信する
破壊	コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する

本来、無線LAN製品には、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っています。無線LAN製品のセキュリティを設定することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN製品は、工場出荷状態では、セキュリティが設定されていない場合があります。従って、これらの問題発生の可能性を少なくするためにも、無線LAN製品をご使用になる前に、必ずセキュリティに関するすべての項目を設定してください。

なお、無線LAN (Wi-Fi) の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますが、ご理解のうえご使用ください。

当社では、お客さまが無線LAN製品のセキュリティ項目を設定しないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティを設定し、本機を使用することをおすすめします。

セキュリティ項目を設定せずに、もしくは無線LAN (Wi-Fi) の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

さくいん

英数字

3行入力	26, 127
4K映像	33
ACアダプター	10, 160
Android TVホーム画面	11, 24
B-CASカード	90, 134
Bluetooth対応機器	122
C-CASカード	90, 134
Connect Play	114
DiXiM Play	118
DLNA	78, 101
DMC	78
DMP機能	82
DMR機能	81, 102
DMS機能	80, 102
HDMIケーブル	85
HDMI出力解像度	95
HDMI端子	10
HDMI連携機能	120
ICカード挿入口	9
ICカードの挿入	90
ICカードのテスト	134
LAN端子	10, 86
OS起動時の表示画面	93
PCM	95
PINコード方式	88
USB端子	9, 10
USBハードディスク	48
USBハードディスクの機能待機	98
Web脅威対策	140
Webフィルタ	140
WPS	88
YouTube	112

あ

アイコン一覧	139
アプリ(アプリケーション)	113, 114, 118
暗証番号	129, 130
アンペアリング(解除)	15
一番組購入限度額	130
インターネット(接続)	86
インターネット(ブラウザアプリ)	110
ウイルスバスター for au	140
横断検索	16
お気に入り	11, 44, 111
お気に入りワード	45
お知らせ	23
おすすめ番組	47
オフタイマー	31
音声切換	28, 31
音声番組検索	40

か

カテゴリー検索	62
カテゴリー名検索	61
関連番組	47
機器登録	51
機能待機	94
キャスト機能	119
緊急警報放送受信設定	96
繰り返し録画	57
グループ(フォルダ)	71, 77
ケーブル入力端子	10
ケーブルプラスRemote	114
ケーブルプラスRemote DMC	114
ケーブルプラスRemote Player	114
現在放送中番組	28

さ

再スキャン(チャンネル設定)	92
削除(録画予約)	67
サブメニュー	11, 31, 39
システムアップデート	125
視聴可能年齢	30, 130
視聴予約	37
自動録画予約	63
字幕設定	127
字幕表示	29
ジャンル検索	60
受信状況	32
消去(録画番組)	32, 70, 73
状態ランプ	9, 143
初期化(USBハードディスク)	54
初期化(本機設定データ)	135
初期スキャン(チャンネル設定)	92
信号切換	31
人物検索	61
設置方法	12
選局対象	127

た

タイムシフト	65
縦置きスタンド	12
ダビング	105
地域設定	93
チャンネルスキップ設定	129
チャンネルアップダウン	26, 127
チャンネル設定	91
チャンネルボタン	9
チャンネルマスキング	93
データの初期化	135
データ放送	11, 30

データ放送表示オフ	31
デフォルト録画先	52, 97
デフォルト録画モード	97
テレビメニュー	11, 17
電源入力端子	10
電源ボタン	9
電源ランプ	9, 143
同時動作について	142

な

ネットランプ	9, 143
ネットワーク関連設定	99

は

パススルー	95
番組詳細(テレビ放送)	31
番組詳細(マイチャンネル)	42
番組表(EPG)	11, 34
表示ランプ	143
フォルダ編集	77
複数消去(録画番組)	75
複数ダビング	75
フリーワード検索	60
プレビュー画面	17
分配出力端子	10
ペアリング(登録)	14
ペアリングボタン	10
ペイ・パー・ビュー	29
ヘルプ	11, 22
放送切換ボタン	9, 11
放送メール	132
ホームネットワーク(DLNA)設定	101
保護／解除(録画番組)	74
本体設定	20
本体設定メニュー	136

ま

マイ検索	66
マイチャンネル	38, 41
マイページ	103
無線LAN(Wi-Fi)	88, 156
無線LANルーター	88
メッセージ表示一覧	146
文字スーパー設定	127
文字入力	123
持ち出し番組	59

や

優先動作について	142
有料番組	29, 129

ら

リセットボタン	9
リモート視聴	118
リモート録画予約	115
リモコン	11
リモコン操作(再生中)	72
リモコンの使い方	13
録画機能設定	97, 129
録画番組一覧	11, 19, 69
録画番組自動消去	129
録画ボタン設定	129
録画予約	37, 56
録画ランプ	9, 143

わ

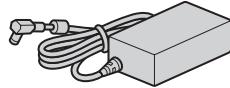
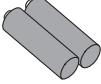
ワンタッチ選局(入力)	26, 127
-------------	---------

付属品の確認

設置、接続の前に付属品をご確認ください。

●この取扱説明書やかんたん操作ガイドのイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

●付属品を紛失された場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

<input type="checkbox"/> リモコン 1台 (☞P11) 	<input type="checkbox"/> 電源コード 1個 (☞P10) 	<input type="checkbox"/> ACアダプター 1個 (☞P10) 
<input type="checkbox"/> 単3型乾電池(リモコン用) ※試供品 2個 (☞P14) 	<input type="checkbox"/> ご利用にあたっての注意事項 1冊 	<input type="checkbox"/> かんたん操作ガイド 1冊 

